

スコータイ・タマティラート 公開大学 (STOU)

現状調査の報告 2018年10月



放送大学

THE OPEN UNIVERSITY OF JAPAN

スコータイ・タマティラート
公開大学 (STOU)
現状調査の報告

2018年10月

目 次

はじめに	1
第 1 部 タイ王国及び教育システムの概要	
1. 全般	5
2. 経済指標	6
3. 主な歴史	6
4. 教育システム	7
5. STOU 設立の背景	9
第 2 部 スコータイ・タマティラート公開大学の概要・施設	
1. 全体概要	13
2. 本部施設	18
3. 地域（各地方）の施設	20
第 3 部 スコータイ・タマティラート公開大学の事務組織及び学術組織	
1. 学長室 Office of the President	25
2. 登録・評価局 Office of Registration, Records and Evaluation	29
3. 教育技術局 Office of Educational Technology	30
4. 教育サービス局 Office of Educational Services	31
5. 学務局 Office of Academic Affairs	31
6. 図書情報局 Office of Documentation and Information	32
7. STOU プレス Office of University Press	32
8. 継続教育局 Office of Continuing Education	33
9. コンピューターサービス局 Office of Computer Services	33
10. 研究開発機関 Institute for Research and Development	34
11. 大学院局 Office of Graduate Studies	35
12. 国立印刷技術研修センター National Printing Technology Training Center ..	35
第 4 部 スコータイ・タマティラート公開大学の学部・大学院プログラム	
1. 農業・協同組合学部 School of Agriculture and Cooperatives	39
2. コミュニケーションアート学部 School of Communication Arts	39
3. 経済学部 School of Economics	40
4. 教育学部 School of Educational Studies	40
5. 健康科学部 School of Health Science	41
6. 人間生態学部 School of Human Ecology	42
7. 法学部 School of Law	42
8. 教養学部 School of Liberal Arts	43
9. 経営科学部 School of Management Science	44
10. 看護学部 School of Nursing	45
11. 政治学部 School of Political Science	45
12. 科学技術学部 School of Science and Technology	46

第5部	スコータイ・タマティラート公開大学の教育システム	
1.	入学要件・出願	49
2.	教科コース&プログラム	49
3.	入学	53
4.	授業料ほか費用	53
5.	学習メディア・教材	54
6.	単位	56
7.	学生サポート	56
8.	障がい学生サポート	62
9.	カリキュラム評価	64
10.	単位認定試験	64
11.	学習評価	66
12.	卒業	67
第6部	スコータイ・タマティラート公開大学への調査訪問	
	<u>第1日目：2018年10月29日（月）</u>	
1.	STOUの概要	71
2.	STOUの人的資源管理	76
3.	教育放送制作センター	88
4.	研究開発機関	89
	<u>第2日目：2018年10月30日（火）</u>	
5.	ナコーン・ナヨーク地域遠隔教育センター	92
6.	学務局	96
	<u>第3日目：2018年10月31日（水）</u>	
7.	継続教育局	102
8.	教育サービス局	103
9.	学長代理への表敬訪問	109
10.	STOU プレス	109
11.	放送大学の概要説明及び意見交換	110
12.	STOUの印刷学習教材制作	110
	おわりに	125
資料：	訪問スケジュール	129
	一般事項比較表	

はじめに

2018年現在、放送大学はタイ王国のスコタイ・タマティラート公開大学（STOU）をはじめ、世界 11 の公開大学や遠隔教育を行う高等教育機関と協力交流協定を締結している。STOU はタイ王国で 11 番目の公立大学として、また東南アジア地域で遠隔学習システムを導入した最初の高等教育機関として 1978 年に開学し、本学同様に TV 及びラジオを媒体とした遠隔教育を提供している。

STOU と本学の協力関係は、1987 年のアジア公開大学連合 (AAOU) の結成にさかのぼる。AAOU の設立に関しては STOU と放送大学が中心となり、他 5 か国の公開大学とともに準備を進め、初代 AAOU 会長職及び事務局を STOU が引き受けることで達成された。AAOU 結成式典は STOU を会場に開催され、またその後開催された研究集会は、会場を日本に移し 2 代目 AAOU 会長職を引き受けた本学及び旧放送教育開発センターの共催により東京都内で開催されたのである。

その後、両大学は人物交流や共同研究を通じて友好関係を続け、2012 年 5 月には AAOU 創立大学の枠を超え、協力交流協定を締結することで安定した関係基盤を築いた。また両学には、国際連携を専門に担当する事務組織があるため、両学の交流はそれらの窓口を通じて確実に実行されていった。

今回の調査訪問についても、STOU 国際業務課と本学総務課国際連携係の度重なる連絡・調整を経て実施された。2018 年 10 月 29 日から 3 日間、情報コースの三輪眞木子教授と辻靖彦准教授、神研二郎総務課長補佐の 3 名が、バンコク北部に隣接するノンタブリ県にある STOU 本部及びタイ国内に 10 か所設置された地域遠隔教育センターのうち、ナコーン・ナヨーク県にあるセンターを視察訪問することとなった。

訪問した 3 日間、大学全体の運営や学習システムに関する主要部署の各担当者から説明及び情報提供を受けるとともに、活発な意見交換を行い、本学の諸問題の改善等に活かすための十分な情報収集を行うことができた。また、相互の友好関係も深めることができた。今後は、オンライン授業に関連した両学の共同研究と共同開発、障がい者支援のための情報交換なども視野に入れ、教職員や教材の交流等が積極的かつ活発に行われていくことを心から期待するものである。

2019 年 2 月 1 日

第 1 部

タイ王国及び教育システムの概要

調査方法：第 1 部の情報は、タイ政府及び国際機関等のウェブサイトに記載された英語または日本語情報を、総務課国際連携係において要約し日本語訳したものである。

1. 全般

情報：タイ国政府観光庁 AMAZING THAILAND（タイ国政府観光庁日本支局運営）

URL: <https://www.thailandtravel.or.jp/about/outline/>

国名

タイ王国（タイ語名：プラテート・タイ／英語名：Kingdom of Thailand）

首都

バンコク（タイ語名：クルンテープ・マハーナコーン、英語名：Bangkok）

地理

東南アジアの中心に位置し、国土面積は約 51 万 4000 平方キロメートル（日本の約 1.4 倍）ミャンマー（ビルマ）、ラオス、カンボジア、マレーシアと国境を接する。

気候

タイは熱帯性気候。年間の平均気温は約 29℃で、バンコクでは一番暑い 4 月の平均気温が 35℃、一番涼しい 12 月の平均気温が 17℃。季節は 11 月～2 月の乾期、3 月～5 月の暑期、6 月～10 月のグリーン・シーズン（雨期）がある。

人口

約 6000 万人。民族的には、タイ族が約 85%、中華系が 10%、他にモン・クメール系、マレー系、ラオス系、インド系が暮らしており、山岳部にはそれぞれの文化や言語をもった少数民族が暮らしている。

言語

タイ語（日常会話では地方によって方言があり、山岳部の少数民族は独自の言語を使用）

通貨

バーツ（Baht）

政治体制

立憲君主制（1932 年以降）

元首

ワチラロンコーン国王陛下

行政組織

内閣は国王によって任命された首相 1 名と 35 名以内の国務大臣(大臣・副大臣)によって構成される。中央行政組織は、1 府 19 省からなり、各省庁には国務大臣及び一部省庁に副大臣が任命される。

地方行政制度

県 (チャンワット)、郡 (アンプアー)、町 (タムボン)、村 (ムーバーン) という内務省を中心とする中央政府による監督下の地方行政単位と特別法に基づく、県行政機構、町行政機構、バンコク都、パタヤ特別市という地方自治体が混在する。県知事、郡長は内務省官僚で任命されるものだが、バンコク都、県行政機構等の地方自治体の首長は公選される。

2. 経済指標

情報：独立行政法人日本貿易振興機構 (JETRO)

URL: https://www.jetro.go.jp/world/asia/th/stat_01/

項目	2015 年	2016 年	2017 年
実質 GDP 成長率	2.9 (%)	3.2 (%)	3.9 (%)
名目 GDP 総額	3,992.2 億ドル	4,070.3 億ドル	n.a.
一人当たりの名目 GDP	5,799 ドル	5,899 ドル	n.a.
鉱工業生産指数伸び率	△0.0 (%)	1.6 (%)	2.6 (%)
消費者物価上昇率	△0.9 (%)	0.2 (%)	0.7 (%)
失業率	0.9 (%)	1.0 (%)	1.2 (%)
輸出額	2,143.1 億ドル	2,142.51 億ドル	2,351.06 億ドル
対日輸出額	200.55 億ドル	204.81 億ドル	223.1 億ドル
輸入額	2,026.53 億ドル	1,777.11 億ドル	2,032.4 億ドル
対日輸入額	312.36 億ドル	306.73 億ドル	320.37 億ドル

*一部の金額において表示単位を変更

3. 主な歴史

7～8 世紀	先住民の中でモーン族のドヴァラヴァディー人がチャオプラヤー川流域に王国を形成。
11～12 世紀	タイ族によって形成された小国家がクメール王朝の支配下におかれた。
スコータイ王朝 (1240 年頃～1438 年)	タイ族初の統一国家が成立、タイ文字の制定や上座部仏教が国教となった。

アユタヤ王朝 (1351年～1767年)	アユタヤに都を移し、スコータイ王朝を滅ぼす。ポルトガル、オランダ、フランスなどとの海上貿易が盛んに行われるが、1767年ビルマに敗北した。
トンブリー王朝 (1767年～1782年)	1767年アユタヤを奪還しトンブリーを新たに王都とした。
チャクリー王朝 (1782年～現在)	1782年 ラーマ1世即位。王都をバンコクへ移した。 1932年 絶対王政から民主主義体制へ移行。 1939年 呼び方をサイアム(シャム)国からタイ国に改めた。

4. 教育システム

情報：日本国外務省

URL: http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/world_school/01asia/infoC10600.html

教育委員会・教育担当行政機関等

タイ教育省(国の行政機関)

住所：319 Wang Chankasem, Ratchadamnoen Nok Road, Dusit, Bangkok 10300

URL： <http://www.moe.go.th>

学校制度

タイでは、初等教育機関として初等学校(小学校に相当)、中等教育機関として前期中等学校(中学校に相当)及び後期中等学校(高等学校に相当)、高等教育機関として大学が設置されている。就業年限は、初等学校6年間、前期中等学校3年間、後期中等学校3年間、原則として大学4年間の「6・3・3・4制」となっている。

義務教育期間

原則として満6歳から満15歳までの9年間が義務教育とされている。

(初等学校：満6歳から満11歳まで、前期中等学校：満12歳から満15歳まで)

学校年度

5月16日から翌年3月15日まで

学期(2学期制)

前期：5月16日から10月10日まで

後期：11月1日から翌年3月15日まで

※大学附属の学校については、当該大学の定めるところによる。

教育概要・特色

タイの教育制度は、日本と同様、原則として就学前教育（幼稚園）、6年間の初等教育（小学校）、3年間の前期中等教育（中学校）、3年間の後期中等教育（高等学校）、4年間の高等教育（大学）となっている。学校は原則として国立学校または私立学校である（ただし、バンコク都など、自治体が設置した学校も一部ある）。なお、ユネスコの推計では、2005年のタイの青年識字率は98.1%である。

就学前教育

就学前教育機関として幼稚園が置かれている。就学前教育の在園率は、76.0%（2013年タイ教育省）となっている。

義務教育の学校段階、種類および就学状況

- 小学校： 満6歳から満11歳まで
第1学年から第6学年まで
在学率：102.7%（2013年タイ教育省）
- 中学校： 満12歳から満15歳まで
第1学年から第3学年まで
在学率：96.8%（2013年タイ教育省）

カリキュラム・教授言語

- 教授言語： タイ語
- カリキュラム： 教育省が定める学習指導要領に基づき、各学校においてカリキュラムを編成する。

義務教育の学費

- 国立学校： 授業料は無償。ただし、教科書・教材費・給食費、その他必要経費が徴収されることがある。
- 私立学校： 当該学校が定める額

義務教育以降のデータ

- 高等学校： 原則として満16歳から満18歳まで
第1学年から第3学年まで
在学率：75.1%（2013年タイ教育省）
- 大学： 原則として満18歳から
第1学年から第4学年まで
在学率：46.5%（2013年タイ教育省）

進学状況

タイの高等学校における在学率は 75.1%と日本に比べると高くはないが、年々上昇してきている。なお、タイにおいては、無試験で入学することができるランカムヘン大学（学生数約 36 万人）、スコータイ・タマティラート大学（学生数約 16 万人）という 2 つの公開大学が国民に対して広く高等教育の機会を提供している。

タイ国内の他公開大学

情報：Ramkhamhaeng University ホームページ（英語）

URL：<http://www.iis.ru.ac.th/index.php/history>

ラムカムヘン大学（Ramkhamhaeng University）

多数の大学進学希望者の要望に応えるため、1971 年に創立された公立大学で、無試験で入学が出来る公開大学としてはタイ国内で初。11 学部と大学院から成り、学士、修士、博士課程の他、国際プログラム等も展開する。合計 22 の研究所、オフィス、センターがある。

高等教育への機会均等の原則に基づいて、同学はキャンパス内と遠隔教育の両方で教育と学習システムを提供している。社会科学と人文学の幅広い科目を教えるとともに、エンジニアリングとヘルスサイエンスを含め、すべての主要科学分野のコースを提供する。同学は学問的優位性を損なうことのないように、絶えず努力するという目標を掲げている。大学の目的の 1 つは、必要なスキル、知識、専門能力、満足のいくキャリアを得るために必要な倫理観を学生に提供すること。

政府機関や民間企業と協力して、タイ国内で平等な教育の機会を提供するという長年のコミットメントを踏まえ、バンコク市内の本部キャンパスの他、37 か所の地域試験センターと 23 か所の地域キャンパスを国王陛下の名誉において授与した。また、2003 年以来、海外に居住する本学学生のため、世界に 41 か所の試験センターを持ち、世界 32 か国の在学学生にタイの研究プログラムを提供している。

5. STOU 設立の背景

情報：STOU 英語版ホームページ（要約・翻訳）

URL：<http://www.stou.ac.th/main/en/background.html>

スコータイ・タマティラート公開大学 (STOU) は、1978 年 9 月 5 日に国王 Bhumibol Adulyadej (Rama IX 王) によって国内 11 番目の公立大学として創立された。王位を授与される前に「スコータイ・タマラチャ王子」だった Prajadhipok 王 (Rama VII 王) の名誉を称えて、大学を命名したのである。

1978 年 10 月 24 日に、陛下は最初の大学評議会を任命し、1978 年 1 月から最初の

学長として **Wichit Srisa-an** 教授を任命した。約 2 年間の準備期間を経て、**STOU** では 1980 年 12 月 1 日に教育研究、教養学、経営科学の 3 学部で授業を開講した。1979 年から 1984 年までは独自のキャンパスがなかったため、国家教育委員会、タイ航空、チュラロンコン大学経済学部、大学関連省などの機関とスペースを共有することになった。

1981 年に、バンコクと香港をベースに貿易業で成功を収めていた **Monkol Kanjanapas** 氏は、ノンタブリ県のパクレット地区にある土地 30 ライ (4 万 8 千 m²) を大学に寄付した。その後、大学はさらに土地を購入し、合計を約 135 ライ (21 万 6 千 m²) に引き上げ、キャンパス建設が 1982 年に始まり、1984 年 12 月 9 日にこの地で運営を開始した。

STOU は遠隔教育システムを使用する東南アジアの最初の大学だった。この新たな学習システムは、これまで教育を受ける機会がなかった人々を巻き込んで、タイにおける高等教育の役割を拡大し、地域社会の発展に貢献して来た。

第2部

スコータイ・タマティラート公開大学の 概要・施設

調査方法：第2部の情報は、STOU等のウェブサイトに記載された英語及びタイ語情報を、総務課国際連携係及び翻訳業者において日本語に要約したものである。また、調査訪問中にSTOU側から得られた情報も含まれている。

1. 全体概要

STOU のビジョン

スコータイ・タマティラート公開大学は、遠隔教育システムを使って全ての人に生涯学習を提供する世界標準クラスの公開大学を目指す。



STOU のミッション

- 優秀な卒業生を輩出する。
- タイ王国の様々な人材育成に貢献する。
- 地域コミュニティ、組織、社会制度の強化を図り、知識社会への参加を促す。
- タイ社会で活用可能な知識や地域の先住民の知恵を研究し、促進・発展させる。
- タイの芸術や文化を保護し、促進・発展させる。

在籍学生数

情報：STOU 英語版ホームページを要約・翻訳

URL：<http://www.stou.ac.th/main/en/faqs.html>

学部	全科生数
農業・協同組合学部	4,483
コミュニケーションアート学部	1,359
経済学部	945
教育学部	4,518
健康科学部	5,212
人間生態学部	2,207
法学部	9,721
教養学部	5,954
経営科学部	20,466
看護学部	225
政治学部	6,624
科学技術学部	2,491
合計	64,205

調査訪問時に得た情報では、学生の男女比は 42%対 58%で女性が多く、年齢層は 20～40 才代が 77%を占め、平均年齢は 28.6 才で上昇傾向にある。新入生数は、2008 年に 6 万 8 千人を超えたものの、その後は若者人口の減少及び大学の乱立による競争激化

により減少し続け、2014年には4万人を切り、2017年には前年比11%減の21,679名となった。

教職員数

大学の職員は、国家予算で雇用される公務員や、大学の自己収入で雇用される職員に分かれる。(2018年4月4日現在)

情報：STOU タイ語版ホームページ (要約・翻訳)

URL：<http://www.stou.ac.th/main/personal.html>

高等教育機関の国家公務員 (国家予算による雇用)	683
大学職員 (国家予算による雇用) うち学務 200 名、一般事務・技術専門 283 名	483
常勤職員 (国家予算による雇用)	68
常勤職員 (大学の自己収入による雇用)	510
特別雇用の常勤職員 (大学の自己収入による雇用)	99
有資格者 (大学の自己収入による雇用)	9
臨時職員 (大学の自己収入による雇用)	437
臨時職員・特別常勤教師 (大学の自己収入による雇用)	46
外国人臨時職員 (国家予算による雇用)	1
合計	2,336

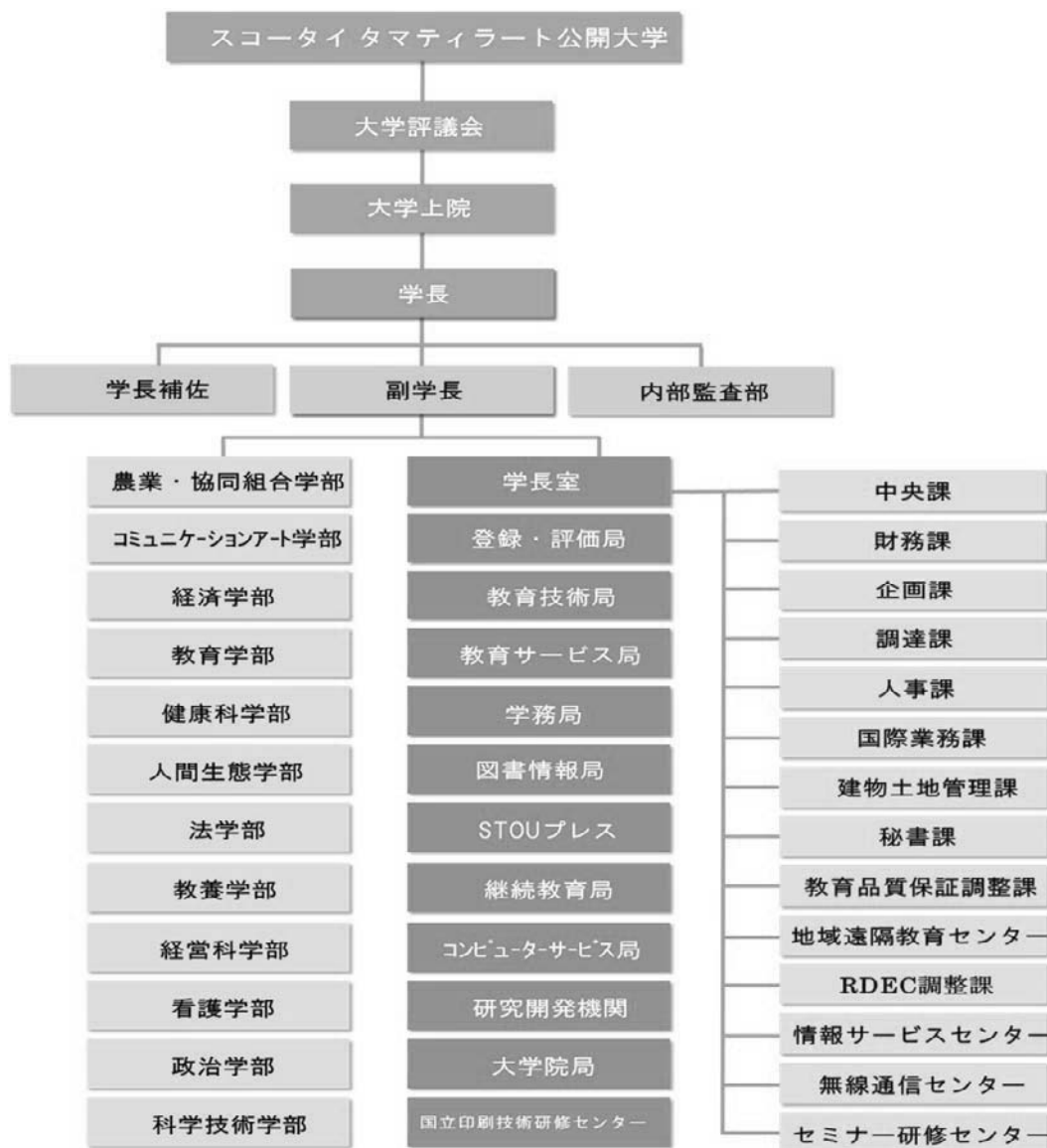
財政状態

調査訪問時に得た情報では、2016年の場合、国政府からの予算は全体の47%で、残りは学生からの授業料等からの収入となっている。国政府からの予算は、特別プロジェクトの予算の上乗せにより2016年まで増加していたが、2017年にはプロジェクトの終了に伴い減少した。授業料等による自己収入も2014年から減少している。国政府からの予算は人件費等の特定目的にのみ使用が認められていて、国政府からの予算の大部分が人件費であり、STOU 予算全体の40%は人件費に使われることになる。

STOU の過去 3 年間の収入 (単位百万円、1 パーツ = 3.5 円で計算)

年	STOU 自己 (授業料等)	国政府から	合計
2017	N/A	2,863	N/A
2016	3,283	3,773	7,056
2015	4,018	3,584	7,602

組織図



STOU 遠隔教育システム

STOU 遠隔教育システムは、伝統的な教室での学習に限定されず、全ての人が質の高い高等教育にアクセスできるようにし、学生の個々の状況や場所に応じた自由な学習及び交流を可能にする。授業コースは STOU コース制作チームによって開発され、遠隔メディアを通じて学生に提供される。STOU には、事務局を含む管理部門と教員のための本部キャンパスと、全国を広範囲にカバーする学習・サービスセンター網がある。

学生種

- 学位取得を目指す学生（本学の全科履修生に相当）
- コース単位で受講し達成カード取得を目指す学生（本学の科目履修生に相当）

- 他教育機関での習得単位で編入学し学位を目指す学生

入学条件

学士課程：高校を卒業または 25 才以上で職歴が 3 年以上の者で、同課程の入学試験なし

修士課程：学士号を取得した者で、同課程の入学試験なし

博士課程：修士号を取得した者で、同課程の入学試験なし

生涯教育コース：年齢を含め特に条件なし

科目コースの構成

12 学部に開設される科目コースは、必須授業および選択授業コース群で構成されている。各コースは 15 ユニットあり、週に 1 ユニット（15 週間の学期）のペースで学習すると学期内に完了するようになっている。学生は毎学期、少なくとも 1 つのコース（6 単位）に登録しなければならず、学士課程では学期に最大 3 つのコース、修士課程では 2 つのコースの登録を可能とし、コース登録数の上限を設けている。

また、オプションで夏学期を設けており、その期間内に 1 つのコースを受講することができる。

2016 年の科目コース数

学部学士課程	大学院修士課程	博士後期課程	合計
1,051 コース	536 コース	56 コース	1,643 コース

学期（セメスター制）

第 1 学期：8 月～1 月（6 か月）

第 2 学期：2 月～7 月（6 か月）

7 月 履修登録

1 月 履修登録

8 月 授業（学習）開始

2 月 授業（学習）開始

12 月 ウォークイン試験

6 月 ウォークイン試験

1 月 期末試験

7 月 期末試験

5 月 再試験

11 月 再試験

特別学期（夏期）：7 月～11 月（5 か月）

6 月 履修登録

7 月 授業（学習）開始

11 月 期末試験（再試験なし）

学習メディアについて

STOU の遠隔教育システムは、混合メディアから成る。印刷物ベースとコンピューターベースによる遠隔教育パッケージのほか、様々な媒体で学生の学習を助け、また、学習能力の異なる学生の理解を深める。主要な印刷教材（主に教科書やワークブック）はすべて各学期、学生に郵送される。

学生サービスについて

- ① ガイダンス（詳細は 56 ページを参照）
 - 在学生への学術的なガイダンス
 - 新入学生へのオリエンテーション

- ② カウンセリング（詳細は 62 ページを参照）
 - 教育的・職業的カウンセリング
 - 卒業生へのカウンセリング

- ③ チュートリアル（詳細は 59～61 ページ参照）

STOU は、講義内容が難しく多くの受講生の学習に影響のあるコースに対して、無料の対面式チュートリアルを各地で行い、学生の知識、スキル、経験を高める。授業内容はいくつかの単位でまたは複雑な問題ごとに要約され、学生は授業内容に関してチューターに質問する。または学習仲間同士で議論の機会を得て意見交換する。受講生には、割り当てられた課題を提示する機会が与えられ、活動に参加することによって知識や経験を増やす。また、学生のリクエストによる有料の対面式チュートリアルやインターネットを使った e チュートリアルも提供している。

生涯教育プログラム

情報：STOU タイ語版ホームページ（要約・翻訳）

URL：<http://www.stou.ac.th/study/sumrit/Learn/LEARN.asp>

大学政策の重要な側面の一つとして、一般市民に向けた生涯教育サービスの提供がある。特に達成証明（アチーブメント・カード）プログラムでは、どのような学歴または履歴にかかわらず、各学期において最高で 3 コースの個人または専門家向けの自己改善コースを履修することができる。達成証明の取得を望む者は、学士号を目指す学生と同じ試験を受ける。

また継続教育局は、幅広いトピックにて一般向け生涯教育訓練プログラムとして、集中トレーニングコースを STOU メインキャンパスで毎月開催している。（詳細は 50～53 ページを参照）

2. 本部施設

STOU 本部は首都バンコク北部のノンタブリ県に位置し、バンコク市内へはバスや電車でのアクセスが容易な立地にある。1980年の開学から4年後に、本部機能がこの地に移転し、現在のSTOU本部体制が整った。

本部キャンパス住所

Sukhothai Thammathirat Open University
Muang Thong Thani, Chaengwattana Rd.
Bangpood, Pakkret, Nonthaburi 11120
Thailand

問合せ全般

Tel: +66 2 504 7777

Fax: +66 2 503 3607

国際連携に関する問合せ

Tel: +66 2 504 7171-6

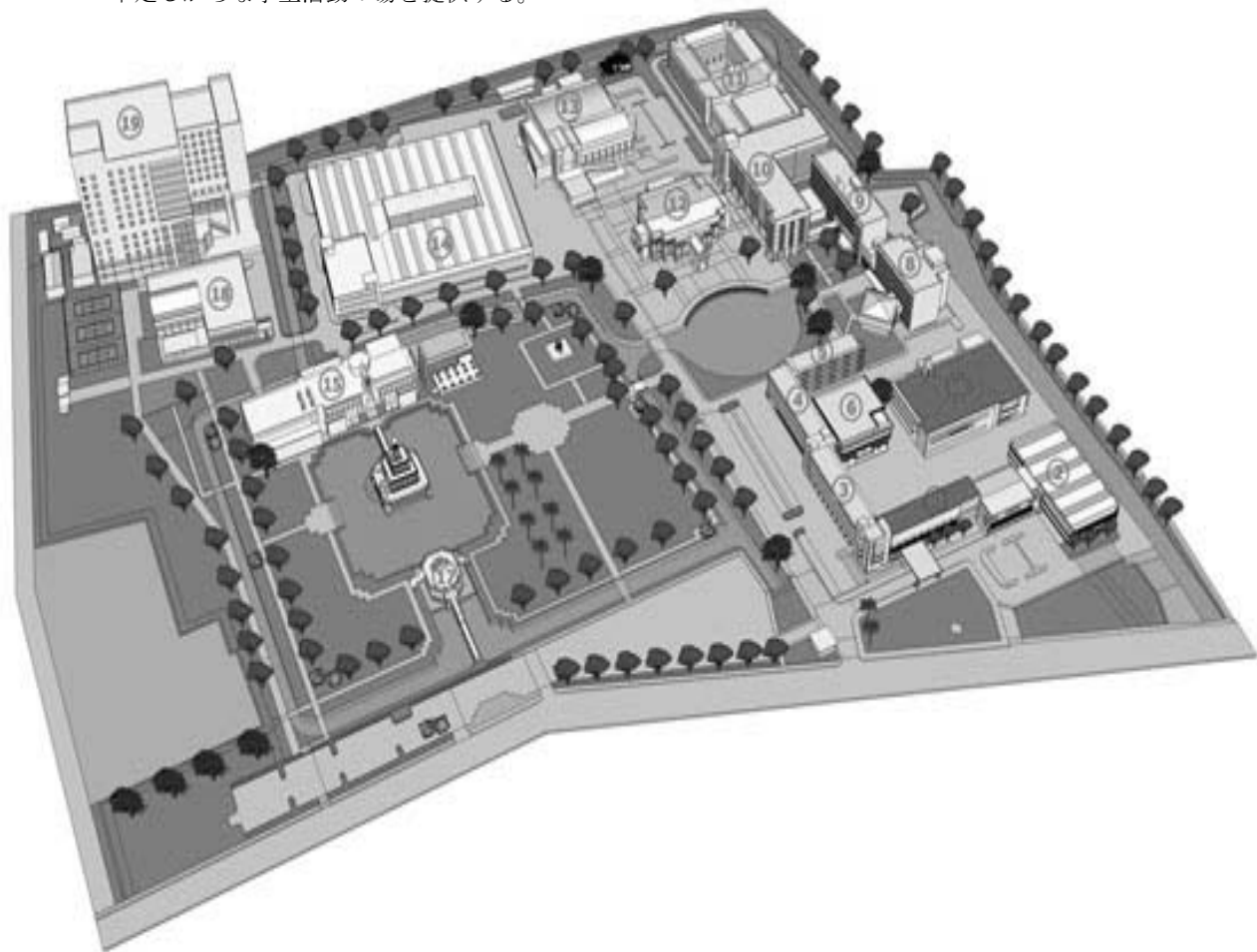
Fax: +66 2 503 3556

E-mail: if.proffice@stou.ac.th

メインキャンパス内の主な施設

- ① サービスビル1号館 Service Building 1
- ② サービスビル2号館 Service Building 2
- ③ 大学事務局ビル Administration Building
- ④ アカデミックビル1号館 Academic Building 1
- ⑤ アカデミックビル2号館 Academic Building 2
- ⑥ 図書館 Documentation and Information Building
- ⑦ 教育放送制作センター Educational Broadcasting Production Center
- ⑧ セミナービル1号館 Seminar Building 1
- ⑨ セミナービル2号館 Seminar Building 2
1号館と2号館は接続され、各種会議スペースと宿泊施設がある。
- ⑩ アカデミックビル3号館 Academic Building 3
- ⑪ フィタヤファットビル Phithayaphat Building
在学生向けのセミナー、ワークショップ、集中事前卒業研修を開催する。
- ⑫ ウィタヤタットビル Withayathat Building
大規模な講義や講演に適する。
- ⑬ アネクニタットビル Anek Nithat Building
STOUの年次卒業式や、その他の大学のイベントを開催する。
- ⑭ ボリファンビルとSTOUブックセンター Boriphan Building and STOU Book Center
- ⑮ トリソーンビル Trisorn Building
- ⑯ 大学シンボルパビリオン University Symbolic Pavilion

- ⑰ ラマ 7 世記念碑 King Rama VII Monument
 - ⑱ スコホサモソーンスタッフクラブ Sukhosamosorn Staff Club
 - ⑲ チャロンプラキアットビル Chaloeprakiat Building
- 不足しがちな学生活動の場を提供する。



会議とセミナーのための施設

小規模な会議室から大規模な会議室まで、あらゆる種類の会議ができる場所がある。各部屋には、サウンド/マイクシステム、プロジェクター、デジタルオーバーヘッドプロジェクター、スクリーン、液晶スクリーン、オーディオレコーディング機器、ビデオ機器、フリップチャート、装飾的なフラワーアレンジメントなど、さまざまな設備を完備している。

宿泊施設

イベント参加者や特別ゲストのために宿泊施設を提供する。(料金は随時変更あり)

- セミナービル 1 号館：計 57 室のスタンダードツインルーム (780 パーツ/泊) とスイートツインルームがある。
- セミナービル 2 号館：スタンダードツインルーム (1,050 パーツ/泊) 83 室とスイートツインルーム (1,500 パーツ/泊) 2 室がある。

- フィタヤファットビル:ダブルルーム(600 バーツ/泊)7室と4人部屋(1,000 バーツ/泊)82室がある。
- チャロンプラキアットビル:長期滞在も含む学生の宿泊施設。4人部屋(1,200 バーツ/泊)147室とスタンダードツインルーム(850 バーツ/泊)27室がある。

ケータリングサービス

会議参加者や特別ゲストのために、キャンパス内ケータリングサービスで朝食のほか、様々な食事や軽食を提供できる。特別な食事(ベジタリアン、ハラール、アレルギーなど)も準備することができる。またキャンパス内にはカフェテリアがある。

3. 地域(各地方)の施設

① STOU 地域遠隔教育センター

地域遠隔教育センターはタイ国内10か所に設置され、効果的な教育ネットワークにより在學生に教育サービスを提供する。また在學生だけでなく、一般市民にも高等・生涯教育の機会を提供している。それぞれ周辺の県(平均5~10県)を管轄し、従来の大学で慣習的に行われる対面の教育指導とサービスを提供する。

ミッション

- 遠隔教育における教育活動、訓練、教育サービスを提供する。
- 図書館サービスのネットワークとして、メディア教育の広報の源になり、大学についての情報を広める。
- 学問的かつ専門的な活動の源泉となるべく、学生、卒業生と地域コミュニティのメリットに重点を置いている。
- 学生と地域社会のための活動を支援する。

1997年にウボン・ラチャターニ、ナコーン・サワンとスコータイに開設され、その後1999年にはヤラ、チャンタブリ、ナコーン・ナーヨックに広がり現在の10センター体制を築いた。学生との交流を維持するために重要で、STOUの自学自習のシステムにおいて、学生を置き去りにしないことを保証するものである。センターには図書館機能(多分野の蔵書、アーカイブされた放送授業と教材、視聴覚資料、インターネットに接続したPC)があり、また、センターの会議室は、対面式の学生指導や学生活動のための場として機能している。(調査内容は95ページ参照)

STOU Lampang (ランパーン県)

Mu 2 Lampang-Chiang Mai Hwy
Pong Yang Khok, Hang Chat, Lampang
52190
E メール : lp.adoffice@stou.ac.th
管轄地域 : Lampang, Lam Pun, Chiang Mai,
Phrae, Phayao, Chiang Rai, Nan, Mae Hong
Son (8 県)

STOU Nakhon Nayok (ナコーン・ナヨーク県)

196 Mu 5, Sika-ang, Ban Na
Nakhon Nayok 26110
E メール : nk.adoffice@stou.ac.th
管轄地域 : Nakhon Nayok, Prachin Buri,
Phatum Thani, Nonthaburi, Bangkok,
Chachoengsao, Phra Nakhon Si Ayutthaya,
Samut Prakan,
Sara Buri (9 県)

STOU Sukhothai (スコータイ県)

4 Mu 7 Sukhothai-Kamphaeng Phet Hwy
Ban Kluai, Mueang, Sukhothai 64000
E メール : sk.adoffice@stou.ac.th
管轄地域 : Sukhothai, Phitsanulok,
Kamphaeng Phet, Tak, Uttraradit (5 県)

STOU Phetchaburi (ペッチャブリ県)

90 Mu 9, Rai-som, Mueang
Phetchaburi 76000
E メール : pb.adoffice@stou.ac.th
管轄地域 : Phetchaburi, Samut Songkhram,
Ratchaburi, Samut Sakhon
Kanchanaburi, Nakhon Pathom, Prachuap,
Kiri Khan, Suphan Buri (8 県)

STOU Nakhon Sawan (ナコーン・サワン県)

105/35 Mu 10 Nakhon Sawan-Phitsanulok
Hwy
Wat Sai, Mueang, Nakhon Sawan 60000
E メール : nw.adoffice@stou.ac.th
管轄地域 : Nakhon Sawan, Uthai Thani,
Chainat, Sing Buri, Lop Buri, Ang Thong,
Phetchabun, Phichit (8 県)

STOU Chanthaburi (チャンタブリ県)

Mu 1 Chanthaburi-Sa Kaew Hwy
A. Makham, Chanthaburi 22150
E メール : cb.adoffice@stou.ac.th
管轄地域 : Chanthaburi, Trat, Rayong, Sa
Kaew, Chonburi (5 県)

STOU Udon Thani (ウドン・ターニ県)

Mu 10 Ban Kham Kling
Ban Chan, Mueang, Udon Thai 41000
E メール : ud.adoffice@stou.ac.th
管轄地域 : Udon Thani, Nong Bua Lumphu,
Nong Khai, Chaiyaphum, Khon Khaen, Loei,
Sakhon Nakhon, Maha Sarakham, Kalasin,
Nakhon Ratchasima, Bueng Kan
(11 県)

STOU Nakhon Si Thammarat (ナコーン・
シー・タマラート県)

169 Nakhon Si Thammarat-Ron Phibun Hwy
Na San, Phra Phrom, Nakhon Si Thammarat
80001
E メール : nr.adoffice@stou.ac.th
管轄地域 : Nakhon Si Thammarat, Surat
Thani, Krabi, Phang Nga, Phuket, Ranong,
Chumpon (7 県)

STOU Ubon Ratchathani (ウボン・ラチャター
ニ県)

199 Mu 10 Liang Mueang Road
Jaeramae, Mueang, Ubon Ratchathani
34000

E メール: ub.adoffice@stou.ac.th

管轄地域: Ubon Ratchathani, Amnat Charoen,
Buriram, Si Sa Ket, Yasothon,
Mukdahan, Roi Et, Surin, Nakhon Phanom
(9 県)

STOU Yala (ヤラ県)

116 Mu 4 Tha Sap-Lam Mai Hwy

Tha Sap, Mueang, Yala 95000

E メール: yl.adoffice@stou.ac.th

管轄地域: Yala, Pattani, Narathirat,
Songkhla, Satun, Putthalong, Trang (7 県)

② 教育サービスセンター

タイ国内 1 都 76 県において、各地の中等教育機関の協力を得て計 77 か所の「教育サービスセンター」が設立され、補足的な教育サービスを提供する。地元の人材を活用して、新入生向けのオリエンテーション、学生のカウンセリング、チュートリアル等の学務、また広報活動の分野を担当している。

また、政府機関の協力を得て、農業および科学等特定の研究のための教育サービスセンター、または看護病院や看護大学における特別教育サービスセンターの設立が挙げられる。これらは全国に散在し、学務全般、学生カウンセリング、学術支援の役割を担っている。さらに、インターンシップ体験、実験演習、野外演習も行い、STOU から専門家や教員を任命することで協力体制がある。

③ 各種図書館・図書室

図書および学術メディアサービスは、STOU の教材や実習を含む教育メディアの保管、リファレンスブックやオーディオ CD/MP3 情報と図書館サービスへのアクセス <http://library.stou.ac.th> への拠点である。図書館サービスは中央と地域レベルで行われ、より効果的にするために各種図書館等の外部機関と協力している。

中央図書館はノンタブリ本部に位置し、印刷メディア、音声・映像メディア、デジタル・メディア等のすべてのタイプの情報を提供している。各地域では、全国の 10 大学の図書館ネットワークを通じたサービス、具体的には国内外の学術データがインターネットを通じて入手でき、また全国の高等教育機関との相互借り入れや図書館の利用ができる。各県立図書館には STOU コーナーが設置され、学生や一般市民が STOU コース資料を閲覧したり、関連情報を調べたりすることができる。

第 3 部

スコータイ・タマティラート公開大学の 事務組織及び学術組織

調査方法：第 3 部の情報は、STOU 等のウェブサイトに記載された英語及びタイ語情報を、総務課国際連携係及び翻訳業者において日本語に要約したものである。また、調査訪問中に STOU 側から得られた情報も含まれている。

情報：スコータイ・タマティラート公開大学 HP

URL：<http://www.stou.ac.th/main/>（タイ語）

1. 学長室 Office of the President

① 中央課 Central Division

学長室の中央局としてサービスの集中管理システムがあり、政府文書の管理など、大学全体の管理と学習提供を容易にする役割を担う。また、広報、車両サービス、セキュリティ、コンベンション施設等学内部署及び外部機関との調整を行う。

- 大学と政府の公式文書を規則に従って管理する。政府で使われていない文書や出版物の廃棄処分だけでなく、電子文書の管理業務も追加された。IT 技術が文書保管システムで使用され、大学の文書管理をより効果的にする。
- メディアを使って学生、大学教職員と国内外の一般市民に大学の情報を配信する。ラジオ番組制作や大学ホームページ（タイ語・英語）で行う。また、バンコクとその近隣の主要ショッピングセンターで学生募集キャンペーンを実施する。
- 車両サービスを担当し、車両ユニットの供給と割り当てを中央管理する。
- 大学内外の機関との調整を担当し、式典や特別行事への協力を外部機関に求める。また、予算計画、材料、設備、人員、品質保証に関する一般管理業務を担当する。
- 学内のセキュリティを確保する。大学及び学生の財産や、教育サービスを利用する部外者を対象に毎日 24 時間稼働する。
- 文書管理システムなどの運用における ICT 技術を高める。インターネット広報の拡大、電子会議システムにおいて、外部の関係機関と調整し、また政府機関向けの制御システム等や大学のセキュリティシステムを管理する。

② 財務課 Office of Finance

会計部門と協力し一般管理を担当する。郵便物や文書管理、予算の支払い及び受領書類の収集、オフィスセキュリティや雑多な任務を担当する。

- 大学のすべての部門の予算管理を担当し、毎月の予算支出報告書の作成、毎月の予算明細の準備、各部門での作業/プロジェクトの予算案作成を行う。
- 予算会計を担当し、大学収入と資金、毎月の財務報告書等や証明書等の書類や銀行の詳細を準備する。投資等のため、経営陣に詳細および提案の要約を準備する。
- 文書審査を担当し、全部署の予算を人事部等の内部部門や外部機関へ支出する。ファンドの移転、源泉徴収税と前払い、借り入れ資金の確認等を迅速に対応する。
- 学生の手数料や領収書の発行及び送付、収入分類の要約、毎月の財務報告、全ての大学所得の受け取りを担当する。また、書類審査、学生への払い戻し、源泉徴収税と納税申告書、社会保障拠出金を担当する。
- 郵送物に関する一般管理・調整業務をはじめ、調達・購買を担当する 4 つのグルー

プによる維持管理業務、倉庫内の包装業務の運営、管理、頒布を担当する。

③ 企画課 Planning Division

STOU の戦略計画システムを開発し、先導するための戦略を策定する。

- 優れたガバナンスの原則を重視したモニタリングと評価の実施
- 組織全体の健全な管理と内部統制の強化、また近代적かつ合理化された大学の構造とシステムの開発
- 経営情報システムの開発・計画、効果的な経営の決定サポート

④ 調達課 Procurement Division

資材、土地、建物の調達、機器のレンタル等について、調達予算の観点から大学運営の効率を高める中心的な機関。

- 大学と政府機関に関する書籍の管理
- 大学の資材、土地、建物に関する賃貸、各種検査、購入、雇用、リース、請求、計画、調達、フォローアップ等
- 大学の資材および機器のメンテナンスに関連する業務
- 倉庫の在庫管理・計画の作成、船荷証券と支払い証明書の準備、王室の土地に関する文書作成・管理等

⑤ 人事課 Personnel Division

- 大学内の人材資源管理
- 政府機関、国営企業、国内外の民間機関と協力した人材育成
- 人事記録、休暇等その他職員に関する情報統計の管理
- 教職員の福利厚生管理
- 教職員の規律に関する管理
- 訴訟及び苦情に関する委員会の運営

⑥ 国際業務課 International Affairs Unit

- 事務秘書ユニット：記録保管、人事、会議のスケジュール管理、消耗品の保守、事務機器の修理の調整、課予算の監視
- 協定書および情報管理ユニット：国際会議等の調整、外国人訪問者の対応、協定の署名、大学の広報および英語資料の開発、政府文書やその他の翻訳
- 国際協会ユニット：海外機関との学術協同プロジェクトの調整と促進、学術協定のための協定の作成、国際協会会費の調整
- 外交円滑化ユニット：会議出張調整、国際協力、セミナー・研修プログラムに関する協議、他国訪問調査、また海外との学術協力プロジェクトの実施

- 奨学金、研修、国際会議ユニット：大学関係者への助成金及び奨学金の情報提供、奨学金と訓練プログラムの監視・評価、留学の奨学金の情報収集

⑦ 建物土地管理課 **Buildings and Grounds Unit**

- 建物、環境、景観の効率化及び現代化
- 福祉施設を含めた建物環境の向上
- 供給システムの維持管理
- 建物・敷地の利用向上のための新技術取り入れ
- 経費削減及びエネルギーの節約
- タイ王国の芸術及び文化の保護・広報
- 大学の空間の有益・効率的な運用

⑧ 事務秘書課 **Secretarial Unit**

学長室の配下に属している事務秘書課の役割は、学長をはじめ、副学長、学長・副学長補佐の多岐に亘る管理業務等の支援および奉仕である。通常の責務としては、日、週、月毎の課題処理、会合等アレンジ、電話応対、ファイリング、その他の関連業務である。

⑨ 教育品質保証調整課 **Educational Quality Assurance Coordinating Center**

遠隔教育システムを利用した先駆的公開大学として、更なる教育の質の向上に努める。

ミッション

- 大学の教育の質について体系的な責任を持つ中立的な部署
- 大学の教育の質のナレッジマネジメント手法を用いた向上
- 管理業務の PMQA (Public Sector Management Quality Award) 手法を用いた改善並・向上

⑩ 地域遠隔教育センター **Regional Distance Education Centers (RDEC)**

STOU が所有し運営する地域遠隔教育センターは、全国に合計 10 か所ある。(詳細は 20 ページを参照)

- STOU Lampang (ランパーン県)
- STOU Nakhon Nayok (ナコーン・ナーヨック県)
- STOU Sukhothai (スコータイ県)
- STOU Phetchaburi (ペッチャブuri 県)
- STOU Nakhon Sawan (ナコーン・サワン県)
- STOU Chanthaburi (チャンタブuri 県)
- STOU Udon Thani (ウドン・ターニ県)
- STOU Nakhon Si Thammarat (ナコーン・シー・タマラート県)

- STOU Ubon Ratchathani (ウボン・ラチャターニ県)
- STOU Yala (ヤラ県)

⑪ 地域遠隔教育センター調整課 RDEC Coordinating Unit

STOU は遠隔教育システムを用いて、中心から地方に至るまで全国の学生に奉仕している。また、教育省一般教育部およびノンフォーマル教育室と協同し、地方教育サービスセンターを設立し STOU 特別コーナーを設けている。RDEC 連携課は国内 10 か所の地域遠隔教育センターの中心となり、調整役として機能している。また、管理および事務部門として予算、会計、調達、統計および大学関連の課題に取り組んでいる。

⑫ 情報サービスセンター Information Service Center

開所：平日は 8:00~19:30、土曜・日曜日は 8:30~16:30

STOU は、情報提供と学生からの問い合わせに対応するためのインフォメーションセンターを、教育サービス局の学生からの問い合わせサービスセンター部署、並びに登録・評価局の陳情部署との共同で設立した。当センターは、情報サービスの中核であるという機能を有し、学生からの問い合わせには情報技術システムを用いた、迅速かつ正確で効率的なワンストップサービスで対応している。

また、当センターには学内の他の部署と連携した人材を配置し、商品室での展示会、赤十字活動（バンコク）を実施している。併せて、広報車による移動情報サービス・学生及び様々な機関の職員からの移動相談受付サービスを実施しているが、将来的には全国規模に発展させる予定である。当センターには他部署と連携して学生が抱える問題を分析する目的もあり、学生及び大学に益するために、問題解決や問題発生の減少について研究調査している。

⑬ 無線通信センター Radio Communications Center

無線通信センターはどのような状況においても利用可能な体制を維持している。

ミッション

- 大学内外との交流を広げ、便利で効果的な環境作り
- 卒業式、大学入試、オリエンテーション、研修、各種祭り、大学創立記念日等の様々な行事での、学内無線通信サービスの提供
- 大学内の無線通信の利用を管理、監視、維持
- 火事、停電、災害などによる他システムが使用不可になった緊急時に、大学の無線通信機器を利用するための点検・維持
- 大学職員の無線通信技術の知識向上

⑭ セミナー研修センター Seminar & Training Center

会議室等に飲食物を提供する。セミナー参加学生のための洗濯サービス、また学内部署の会議室等にルームサービスを提供するというミッションもある。

2. 登録・評価局 Office of Registration, Records and Evaluation

登録・評価サービスへの取り組みと開発を担当する。遠隔教育システムでは、学生のニーズを満たすために適切な技術・資格の保持者が、さまざまな学術評価サービスを提供する。

ミッション

- 正確かつ迅速な遠隔システムへの学生登録
- 遠隔システムにおける継続的かつ多様なサービスの提供
- 測定と評価に関する学術的なサービスの提供

登録・評価局は以下 6 つの部門に分かれている。

- 学生レセプション課：申請手続きの準備を担当し、学部・大学院生への入学と修了証、学生の資格の検証、学生と出願者のデータと統計の準備等を担当する。STOU はワンストップサービスで大学院出願を申請することに加えて、申請者はシステム上でフォローアップが可能。出願者の資格について学生団体が審査を行い、住所変更を含む学生情報サービスを提供する。名前、姓、移転、専攻の変更、学生証の紛失・期限切れ等さまざまなケースで利用可能。
- 学生登録課：5 つの部門（管理、登録、教育登録、重要文書、教育登録の処理）に分かれ、学生の教育情報の登録、学生情報の変更や更新、大学院登録を行う。
- 試験課：試験課は 4 つの部門（試験スケジュール、国内での試験、海外での試験、外部機関での試験）に分かれ、試験審査員や審査スケジュールの作成を担当し、また外部機関にサービスを提供・調整する。
- 教育の評価・測定課：4 つの部門（管理、計画とデータ評価の準備、情報処理措置、統計データや結果の確認）に分かれ、論文、試験問題・回答等の準備及び試験結果のリクエストや証明書、学部成績評価を担当する。
- 研究開発センター：6 つの部門（管理、試験の開発、試験の準備、試験の分析、試験の作業、コンピュータ試験）に分かれ、試験の準備、パッキング、試験問題の分析、作成、質の向上、試験問題ライブラリーの作成、関連ワークショップの開催を担う。また、試験問題紙の破棄や、教育の技術的な知識、測定、評価も提供する。
- 学術評価センター：遠隔教育システムにおける評価の開発を担当し、測定、評価、統計、研究に関する学術的なサービスを提供する。
 - 教育の設計、測定、評価、改善グループの監督
 - 学部と大学院の試験の品質管理
 - 遠隔教育における小テストの開発と在庫管理システムの開発

- ▶ 遠隔教育システムにおける測定と評価のための管理システムのモデル開発
- ▶ 遠隔教育システムにおける学生の能力向上
- ▶ 測定に関する技術知識と訓練の提供
- ▶ 教員の評価と学術成果に関するデータベース管理
- ▶ 知識、ツール、測定、分析、研究、評価の普及促進
- ▶ 大学や社会に測定、統計、研究の分野で学術サービスの提供

3. 教育技術局 Office of Educational Technology

教育技術局は学問デザインシステム、研究開発、メディアとテクノロジー、教育コミュニケーションを担当する。また、メディア制作や、遠隔教育システムにマルチメディアサービスを提供することで、学生の学習をサポートする。

ミッション

- 学術技術とコミュニケーション教育の発展
- 遠隔教育メディアの制作と発展
- 教育メディアによる奉仕と普及

教育技術局は以下 7 つの部門に分かれている。

- 事務局秘書室：事務局と教育技術局事務総長の運営を担当し、通信、管理、人事、財務、人材育成について調整する。また全体を監督し材料調達、設備管理等の任務を担う。
- 教育メディアの整理と研究：教育メディアの品質の研究・評価、計画、生産、開発、管理
- 視聴覚センター：グラフィックデザイン、ラジオ、TV、マルチメディア、その他を使った学生サービス
- ラジオと TV の教育センター：TV 及びラジオ番組制作、大学に関連したビデオ制作及び内外の部署との調整、放送のスケジュール調整、制御、音声録音、機器サポート、出演者のメイクや衣装
- エンジニアリングと通信技術：ラジオ番組の制作とプログラムのコーディネート、施設内外の機器使用、人材育成、機器メンテナンスのサポート
- eラーニングセンター：オンラインとオフラインで教育をサポートする電子メディアの制作、在学生を対象としたメディアによる学術的なサービス提供
- 学術技術コミュニケーション教育センター：その他の教育メディア制作の設計と管理、技術とコミュニケーションの研究促進と支援、大学のニーズを満たすメディア研究開発や、学術的サービスと技術、そしてコミュニケーション教育普及のサポート

4. 教育サービス局 Office of Educational Services

ミッション

- 学生および関心を持つ人に対する入学およびキャリアガイダンス
- 新規入学者のための指導および技能訓練
- 学生および協力機関への教材提供
- 学生活動の促進および支援

教育サービス局は以下 6 つの部門に分かれている。

- 事務局：局全般の管理・運営
- 教育ガイダンス：修士課程の継続教育のための指導及び学生向けに様々なメディアを通してのアドバイスを実施。また、新学部生のオリエンテーションをはじめとし、遠隔教育で自ら学習できる学生の育成を目指す。障がい学生や学生の教育上の相談を支援するメディアの提供により、特別なニーズのある障がい学生へのカウンセリングの提供も行う。
- 学務サポート：対面式とメディアを通じた教育を提供することで、実践的なスキルを学習する。また、大学教育サービスセンター（全都県に設置）との良好な関係を強化する。
- 郵便通信による学習のためのセンター：教材配布を担当し、郵便物の梱包・発送、納品時の検査および郵便物追跡を行う。プレス・出版サービスとして、在学生に対しての出版物の配信を担当し、大学活動の広報パンフレット、登録ガイド、学生ハンドブックとカリキュラム等を郵送する。また、データベース開発およびシステム開発を中心とした、学生サービスの促進・支援、人材育成、教育サービスシステムの設計を担当する。
- 学生活動支援：学生クラブ活動を通じて望ましい学生を育成することをビジョンとし、学生クラブ活動を奨励・支援するミッションを持つ。学生が知識を得るための学生クラブ活動の支援を促進することで、多くの学生に活動体験を促す。
- 障がい学生サポートサービス：2006年に設立された障がい学生をサポートする部門であり、高等教育における障がい者への教育サービス提供のための委員会を有する。STOUの戦略的計画では、障がいのある人々にサービスを提供する方針を設定し、コンサルタントによるアドバイスを行う。STOU5年計画（2009年～2013年）の予算に盛り込まれ、学習社会をリードする使命を持ち、大学の戦略計画及び行動計画の実施をもとに知識社会を目指す。（詳細は 103 ページ参照）

5. 学務局 Office of Academic Affairs

学務部は、質の高い学術サービスに焦点を当てた遠隔教育の学習指導を支援する。

ミッション

- 教員、学生、一般市民向けの遠隔教育サービスの提供及び学習の促進

- コース教科書の開発、ファカルティ・ディベロップメント等のトレーニングの提供を通じた学術的なサービスの提供

学務局は以下 5 つの部門に分かれている。

- 事務局：事務一般、教員及び学術委員会への対応
- 教科書の管理：アカデミックライティングの推進、教科書の改善促進、STOU ジャーナルの編集・発行、国内の学術活動における著作権の使用
- ファカルティ・ディベロップメント：大学の教職員の人材育成、大学内外の博士課程・修士課程で学ぶ研究者の活動支援、大学の教職員・管理職の学術に関する知識向上
- カリキュラムと指導法開発：カリキュラムの開発、評価、改善に関する調整、カリキュラムガイド（タイ語・英語版）の制作、カリキュラムの情報更新とデータベースの管理
- プロフェッショナルな経験：学士課程の必須トレーニングコースの企画・運営、単位認定試験不合格者向けの特別集中トレーニングコースの企画・運営

6. 図書情報局 Office of Documentation and Information

以下の 3 つのレベルでサービスが提供されている。

- 中央レベル：STOU 本部図書館は大学のキャンパス内にあり、大学の教職員、学生、一般の人々に図書館や情報サービスを提供する。図書館は、大学での教育と研究を支援する書籍、定期刊行物、参考資料、アーカイブおよび視聴覚資料を収集し、電子書籍や電子ジャーナルなど、さまざまな電子図書の資料やサービスも提供している。本部図書館は、コレクションの流通管理に加えて、参照サービス、書類送付サービス、流通、図書館間貸出および現状認識サービスを提供する。
- 地域レベル：国内 10 か所の STOU 地域遠隔教育センターを通じて、地域レベルで図書館および情報サービスを提供する。さらに、STOU 大学院生のための研究リソースを提供するために、ソンクラ県とプラチュワップ・キリー・カン県に 2 つの大学院遠隔教育リソースセンターが設置されている。
- 県レベル：全国の図書館に STOU コーナーを設置し、教育メディアの貸し出しと参照サービス（デジタル情報アーカイブ）を、学生や地域社会に提供している。また STOU は、3 か所の矯正施設と協力し、登録する許可を得た受刑者のために刑務所内にも図書機能を設置している。

7. STOU プレス Office of University Press

高度な技術の使用により質の高い出版物を制作し配布する。タイ王国の印刷業界における人材の知識の近代化と発展に貢献する。

ミッション

- 大学の遠隔教育メディアの開発に合致した各種出版物の制作システムの開発
- 教育メディアの出版・配布システムの開発
- 教育の発展に応じた近代的な経営の開発
- 国の印刷業界での開発を中心とした人材及び品質の向上
- 印刷技術を実践する場とした大学や研究所での印刷の研究
- 大学の自立の原則に従った収入確保

8. 継続教育局 Office of Continuing Education

継続教育局は、社会への教育サービスの提供並びに文化芸術の保存への貢献を目的として、STOUの継続教育局の創設を定めた勅令に基づき、1988年12月28日に創設された。具体的な事業としては、「達成証明書 (Achievement Card)」(詳細は102ページ参照)による教育の推進、様々なメディアを媒体とした国民への知識の普及活動、講演会・セミナー・展覧会・デモンストレーション・上演会の実施、地方におけるコミュニティ活動の実施、カリキュラム研修会の実施、国民・国営企業・民間企業を対象とした専門教育から職業教育までの幅広い研修の実施がある。また、知識の増進や生活の質の向上を目的とした誰でも自由に参加でき自己学習が可能な教育パーク (Education Park) での教育、文化芸術の保存と継承を推進するためのレクリエーション・文化芸術活動・伝統行事の実施などもある。

ミッション

- 研修による人的資源の開発
- 継続教育による人的資本の開発
- タイ文化芸術の世界への発信

継続教育局は以下6つの部門に分かれている。

- 事務局秘書室
- 遠隔教育普及サービス
- 研修管理
- 研修メディアおよび技術開発
- プログラム分析および開発
- 教育パーク関連

9. コンピューターサービス局 Office of Computer Services

1989年11月2日に設立され、大学の教育、学術経営、研究サービスを支援するための情報処理の部局。学生情報処理の中心となることを目指し、行政および学術目的のためのコンピュータシステムの開発、情報システムの開発、遠隔教育における教育と学習をサポートする。また、コンピュータ技術を使用した様々な業務をサポートし、大学の教職員にコ

ンピュータの知識を提供するトレーニングも行う。

ミッション

- 基本的な IT インフラの開発及び大学への提供
- 情報システム開発・提供による、大学のサービスと学術管理のサポート
- 情報技術を有効活用した大学の人材育成
- 先進的な情報技術を使った遠隔教育及び学習のサポート

10. 研究開発機関 Institute for Research and Development

研究開発機関は大学と社会のため、研究サービスの提供と研究業績の構築に狙いを定めている。

ミッション

- 研究サービスの提供及び研究業績の構築
- 研究結果の適用普及の援助・促進
- 内外の組織の調整・支援
- 大学職員の研究能力向上
- 研究の使命について戦略管理の促進

研究開発機関は以下 6 つの部門に分かれている。

- 事務秘書課：事務、財務、購買、人事、内外調整および支援、また他課によって請け負われない業務
- 研究調整課：大学の研究基本計画の準備、学術研究および国の開発のための研究管理、予算の研究資金の割当て決定手順の調整、研究報告の考察まとめ、大学の研究活動の促進・支援、大学全体の研究評価、研究管理のデータベース保持、内外の組織に対しての情報サービス提供等
- 研究開発・普及課：研究訓練の提供、大学内外に向けた研究および学術情報の提供、審査付き論文誌への申請助成金の提供、内外の学術学会での発表、研究成果の印刷、大学の TV・ラジオ番組、ニュース記事、電子メディアなどの形での普及。加えて優秀な研究への褒賞、研究普及における情報検索サービスおよび大学の研究訓練におけるデータベースの提供
- 遠隔教育センター：遠隔教育の調査研究とその促進・支援、研究奨学金の促進、遠隔教育の研究規則の立案、研究相談の提供、研究訓練の体系化、有効な資料および情報の収集、大学の研究のデータベース管理
- 特別研究サービスセンター：学外からの資金調達促進ための活動調整、外部資金供給元の情報や特別な研究センターの設立および運営支援、学外資金での研究プロジェクトや独立管理されたプロジェクトの調整および促進
- インスティテューショナル・リサーチ (IR) 課：大学の IR 管理、IR 資金の割当て、IR の提案および研究報告の検討、研究進捗の調整およびフォローアップ、大

学の指針に呼応する大学の必要性および優先項目に沿った IR の実績、IR 管理を促進し支援するためのデータベースおよび関連情報の提供

11. 大学院局 Office of Graduate Studies

大学院教育は、大学での学術的優秀性および研究の発展を果たす。合理化された管理システムの必要性をもとに、学生サービスとサポートにおける合理化を図り、教育管理システム及びサポート機能を改善している。

ミッション：

- 大学の目標を達成するための大学院教育の政策・計画の調整
- 大学院教育基準の推進、品質保証教育の支援
- 大学院の高品質な教育サービスの提供
- 国際プログラムの教育・学習の奨励・支援

12. 国立印刷技術研修センターNational Printing Technology Training Center

国立印刷技術研修センターは、印刷業界の人材の開発知識を提供することで、印刷能力とスキルを促進し、競争力を維持することで我が国の印刷業界を発展させることを使命として設立された。短期印刷研修コースにおいて、一般市民及び学生に実践的な技能訓練を提供することに加え、STOU の科学技術学部「印刷技術の専攻」とコミュニケーションアート学部に協力する。

第4部

スコータイ・タマティラート公開大学の 学部・大学院プログラム

調査方法：第4部の情報は、STOU等のウェブサイトに記載された英語情報を、総務課国際連携係において日本語要約したものである。

情報：スコータイ・タマティラート公開大学 HP

URL：<http://www.stou.ac.th/main/en/schools.html>

1. 農業・協同組合理学部

タイに生きる人々にとって農業はなくてはならない生活の手段であり、タイの経済発展は国内の農業における将来性に結びつくという強い信念のもと、農業普及・協同組合理学部が設立された。この学部では農業生産方式、農業技術、農業協同組合の構成や経営について等の科目を学生に教えることを主軸としている。加えて、本学部は学生にタイの天然資源や資源保護について、農業体験を通して理解を促すことを目的としている。

大学院（学習期間：博士プログラム 9 年度以内、修士プログラム 6 年度以内）

学習領域

- 農業普及および発展における博士プログラム（改訂版 2011-TQF-Thai Qualifications Framework）
- 農業普及および発展における修士農業プログラム（改訂版 2011-TQF）
- 農業資源管理における修士農業プログラム（改訂版 2011-TQF）
- 協同組合の経営管理における修士プログラム（改訂版 2011-TQF）

学部（学習期間：学士プログラム 6～12 年度以内）

学習領域

- 農業普及における農学士プログラム（改訂版 2011-TQF）
- 農業経営における農学士プログラム（改訂版 2011-TQF）
専攻：森林資源と環境経営、作物生産管理、動物生産管理、農業関連産業
- 協同組合における経営学士プログラム（改訂版 2011-TQF）

2. コミュニケーションアート学部

コミュニケーションアートの分野は、ニュース中継、知識移転、娯楽提供の際に用いられる様々なメディアの適用に関わっている。これらのシステムを有効に活用することが発展を促し、知識を増やし、相互理解を深めることから、STOU ではこの分野におけるプログラム提供の必要性を認識し、1984年にコミュニケーションアート学部を設立した。学生はコミュニケーションアートにおいて重要な理論を学ぶだけに留まらず、教育放送制作センターに代表されるような大学独自の施設を通じて、実践教育の機会にも恵まれている。受賞歴のあるディレクターや主要新聞の編集者など、通信業の専門家と協同することが、さらに学生の実践的学習を補っている。

大学院（学習期間：博士プログラム 9 年度以内、修士プログラム 6 年度以内）

学習領域

- コミュニケーションアートにおける博士プログラム（改訂版 2011-TQF）
- 修士コミュニケーションアートプログラム（改訂版 2011-TQF）
- ASEAN のためのコミュニケーションアートにおける修士コミュニケーションアートプログラム（国際）（新課程 2013-TQF）

学部（学習期間：学士プログラム 6～12 年度以内、証明書プログラム 3 年度以内）

学習領域

- 学士コミュニケーションアートプログラム（改訂版 2011-TQF）
- コミュニケーションアート修了書プログラム（改訂版 2011-TQF）
- コミュニティのためのコミュニケーションにおける修了書プログラム（新カリキュラム 2015）

3. 経済学部

経済学は企業行動等を分析するための、理論的および概念的な骨組みを提供する社会科学の分野である。この学部のプログラムは経済システムにおける決定要因および因果関係を理解するための方法論的アプローチや効果的な手段を提供する。経済学部が設立されたのは 1982 年 3 月 12 日であるが、経済分析における基礎的なマクロ経済、ミクロ経済や数量的技術に加え、経済学部は国際経済学、天然資源や環境経済学、マネジリアル・エコノミクスや経済発展などの様々な下位区分のコースも提供している。本学部は学生に、どのレベルの合理的な意思決定プロセスにも不可欠な正確な分析技術はもとより、この分野の理論について深い理解を身につけさせることに狙いを定めている。

大学院（学習期間：修士プログラム 6 年度以内）

学習領域

- 経済学修士プログラム（改訂版 2011-TQF）

学部（学習期間：学士プログラム 6～12 年度以内）

学習領域

- 経済学士課程プログラム（改訂版 2011-TQF）
専攻：経済学、経営学

4. 教育学部

教育学部は 1979 年 2 月 7 日に設立され、増大する学問知識や職業倫理を取り入れることにより、自らのコミュニティを強化出来るような、国内の教育に携わる人材の開発に焦点

をおいたプログラムを提供している。この学部では同時に、教員教育や教育研究の分野における研究開発を促進し、教育に関わる人材やその他興味のある組織に学術事業を提供し、国の芸術や文化の保存、維持に貢献している。

大学院（学習期間：博士プログラム 9 年度以内、修士プログラム 6 年度以内）

学習領域

- 教育学博士プログラム（改訂版 2011-TQF）
- 教育行政学博士プログラム（改訂版 2011-TQF）
- カリキュラムおよび指導における教育学修士プログラム（改訂版 2011-TQF）
- 教育行政における教育学修士プログラム（改訂版 2011-TQF）
- 教育方法と評価（教育評価）における教育学修士プログラム（改訂版 2011-TQF）
- ガイダンスと心理カウンセリングにおける教育学修士プログラム（改訂版 2011-TQF）
- ノンフォーマル教育とインフォーマル教育における教育学修士プログラム（改訂版 2011-TQF）
- 教育技術およびコミュニケーションにおける教育学修士プログラム（改訂版 2011-TQF）
- 科学教育における教育学修士プログラム（新学術プログラム 2013-TQF）
- カリキュラムおよび指導における教育学士プログラム（改訂版 2011-TQF）
- 教育行政における教育学士プログラム（改訂版 2011-TQF）

学部（学習期間：学士プログラム 6 年度以内、証明書プログラム 3～6 年度以内）

学習領域

- 教育学士プログラム（改訂版 2010-TQF）
専攻：教育方法と評価（教育評価）、ガイダンス、ノンフォーマル教育、教育技術およびコミュニケーション
- 幼児教育開発革新証明書プログラム（新カリキュラム 2012）
- 幼児のための全体論的幸福開発新証明書プログラム（新カリキュラム 2012）

5. 健康科学部

様々な分野における公衆衛生に関わる多くの労働者は、依然として教育を継続する必要がある。労働者が、より有効的な公衆衛生サービスの提供を監督できるようにするため、健康科学学部は 1979 年 8 月 25 日に設立された。プログラムの範囲は公衆衛生から環境管理にわたり、健康科学学部の学生はタイの人々の健康と生活水準を向上させるため、重要な専門的知識と経験を会得する。学部が強調するのは、国の発展を促す個々の作業はもとより、継続的な自己啓発の重要性ということである。

大学院（学習期間：修士プログラム 6年度以内）

学習領域

- 公衆衛生修士プログラム（改訂版 2011-TQF）
- 産業環境マネジメントにおける理学修士プログラム（改訂版 2011-TQF）

学部（学習期間：学士プログラム 6～12年度以内）

学習領域

- 公衆衛生学士プログラム（改訂版 2010-TQF）
- 職業安全衛生における理学学士プログラム（改訂版 2011-TQF）
- タイ伝統薬学士プログラム

6. 人間生態学部

家政学部として1981年12月29日に設立された本学部は、個人、家族または社会単位の生活水準および質を向上させるためのプログラムを提供することに狙いを定めている。また設立より何年もの間、本学部は政府の四ヵ年国内経済社会発展計画に同調してきた。様々な計画が農村の開発、経済や産業の急速な変化への対処、人間開発の経済拡大への組み込み等の分野に焦点を合わせるなか、本学部は、これらの計画目標に向けて機能するプログラムを提供している。2006年には、本学部が個人、家族、コミュニティと環境との関係に焦点をあて反映しているという理由で、人間生態学部という名称に変更された。

大学院（学習期間：修士プログラム 6年度以内）

学習領域

- 栄養管理フードシステムにおける理学修士プログラム（改訂版 2014-TQF）
- 家族と社会の発達における学芸修士プログラム（改訂版 2011-TQF）

学部（学習期間：学士プログラム 6～12年度以内）

学習領域

- 食品の栄養と活用における理学学士プログラム（改訂版 2011-TQF）
- 人間と家族の発達における文学士プログラム（改訂版 2010-TQF）

7. 法学部

法学部は1980年2月19日、政府および民間企業における法律専門の人材確保や育成のために設立された。本学部ではまた、他分野の学位や修了証を持つ学生に対しても、法律分野の教育を継続して提供している。1993年には、人権法と平和問題に関連した知識を広める目的で、人権と平和教育のためのセンターを立ち上げた。2001年には、学部の教授陣やSTOUのスタッフが法の知識を発展させ、学生や一般の方に関連情報を提供できるよう、

国際経済と企業法研究協会が設立された。

大学院（学習期間：修士プログラム 6年度以内）

学習領域

- 法学修士プログラム（改訂版 2011-TQF）

学部（学習期間：学士プログラム 6～12年度以内）

学習領域

- 法学学士プログラム（改訂版 2011-TQF）
- コミュニティーリーダー証明書プログラム
- 土地・財産法証明書プログラム

8. 教養学部

教養学部は1979年2月7日、言語学、人文社会学、タイの研究、数学における一般的な基盤コースをすべての学部の学生に提供するために設立された。本学部は1988年よりタイの研究の学士課程プログラム、1993年より情報科学の学士課程プログラムの提供を始め、2002年には情報教育の大学院課程プログラムが始められた。2005年には、国の国際通信への需要を満たすため中国語での証明書プログラムが導入された。

スコータイ研究センター

この教養学部の特別プロジェクトは古きスコータイ・タイ王国の研究をサポートしている。STOUの教育哲学はいかなる階層の人々にも高等教育の機会を拡大することである。この哲学はスコータイ王朝時代のタイの人々の繁栄を性格づける、自由、機会と公平における明確な思考と合致している。ゆえに、ラムカムヘン王によるタイ語アルファベット発明700周年を記念して、STOUはスコータイ研究センターを設立し、経済、社会、政治、その他のスコータイ王国の側面の研究サポートをしている。このセンターはスコータイ王朝時代からの芸術や文化の宣伝や保存についての役割も果している。

大学院（学習期間：博士プログラム9年度以内、修士プログラム6年度以内）

学習領域

- 情報科学博士プログラム（改訂版 2011-TQF）
- タイ研究における学芸修士プログラム（新規学生募集なし）
- 情報科学における学芸修士プログラム（改訂版 2011-TQF）

学部（学習期間：学士プログラム 6～12 年度以内、証明書プログラム 3～6 年度以内）

学習領域

- タイ研究における文学士プログラム（改訂版 2011-TQF）
- 情報科学における文学士プログラム（改訂版 2011-TQF）専攻名：一般情報、オフィス情報
- 英語における文学士プログラム（改訂版 2011-TQF）
- 一般教育における証明書プログラム（改訂版 2007）
- 特定の職業英語における証明書プログラム（改訂版 2001）専攻名：ビジネス、旅行、ホテル業、コンピュータ、公衆衛生、技術者、農業、教育、法
- 情報作業における証明書プログラム（改訂版 2011）専攻名：一般情報、オフィス情報
- 中国語コミュニケーションにおける証明書プログラム（改訂版 2011）

9. 経営科学部

1979 年 2 月 7 日に設立された経営科学学部は学術研究を実施し、学術サービスを公に提供し、様々な分野の経営者や官僚、行政官に専門的な知識を広めている。本学部のもうひとつの重要な目的は、管理経営の分野における道德規範や専門的な倫理学の推進活動である。経営科学学部の多くの経営および行政プログラムはタイの発展に目を向ける STOU の学生たちにとって人気のある選択肢である。

大学院（学習期間：博士プログラム 9 年度以内、修士プログラム 6 年度以内）

学習領域

- 経営管理学博士プログラム（改訂版 2011-TQF）
- 行政学博士プログラム（新カリキュラム 2014-TQF）
- 経営管理学修士プログラム（改訂版 2011-TQF）
- マーケティングにおける経営管理学修士プログラム（改訂版 2011-TQF）
- 行政学修士プログラム（改訂版 2011-TQF）

学部（学習期間：学士プログラム 6～12 年度以内）

学習領域

- コンストラクションマネジメントにおける工学士プログラム（継続プログラム - 改訂版 2011-TQF）
- 経営管理学士プログラム（改訂版 2011-TQF）
専攻：経営、財政、マーケティング、観光事業およびホテル経営
- 行政学学士プログラム（改訂版 2011-TQF）専攻：人事管理、地方行政、行政
- 会計学士プログラム（改訂版 2010-TQF）

10. 看護学部

STOU の看護における教育は、看護師が仕事を辞めたり、家族から離れたりすることなく、高等教育を受ける機会を広めたいという願いから始まった。もともと、看護学士プログラムは 2000 年 7 月 12 日から健康科学学部の管理下にあったが、2005 年に始まった修士課程プログラムは、看護科学、経営科学の関連トピックを統合した。学んだことをすぐに応用する機会を与えられ、看護学部の学生は働きながら新しい専門知識を身につける。彼らの生産性や有効性は大いに高められ、所属する組織にも人材開発の経費を減らす、また人材が不足する事態も抑えられるなどの恩恵を与えている。

大学院（学習期間：修士プログラム 6 年度以内）

学習領域

- 看護管理における看護科学修士プログラム（改訂版 2012-TQF）
- 地域看護実践における看護科学修士プログラム（新学術プログラム 2012-TQF）

学部プログラム

なし

11. 政治学部

政治学学部は 1982 年 8 月 19 日に設立された。この学部の特に目立ったサービスのひとつは、一般庶民の政治や行政における知識や技術を向上させることに狙いを定めた証明書レベルのコースを提供していることで、それによって人々に民主主義社会の発展における重要な役割を担わせることが出来る。これらのプログラムは、国家の政治生活において、様々職業から人々を雇うのに役立っている。学生は国のあらゆるところに広がっていて、様々なバックグラウンドを持つので、この教育はタイの社会と政府における政治とその役割の社会的意味を強調している。

大学院（学習期間：博士プログラム 9 年度以内、修士プログラム 6 年度以内）

学習領域

- 政治学博士プログラム（新学術プログラム 2012-TQF）
- 政治学修士プログラム（改訂版 2012-TQF）

学部（学習期間：学士プログラム 6～12 年度以内）

学習領域

- 政治学の理論と技術における政治学学士プログラム（改訂版 2012-TQF）
- 国際関係における政治学学士プログラム（改訂版 2012-TQF）

12. 科学技術学部

広範囲にわたる準備を経て、STOUは2000年7月12日科学技術学部を正式に設立した。本学部は印刷技術と情報技術の分野において働く専門家たちの能力を向上させる機会を提供する。学生と卒業生がそれぞれのキャリアにおいて知識と能力を注ぐにつれ、タイ社会はその技術力においてより大きな理解と賞賛を得ている。STOUの国立印刷技術訓練センターでは、印刷と製本手順の訓練を請け負っており、STOUの学生の印刷技術プログラムを学ぶ上で重要な手助けとなっている。

大学院（学習期間：修士プログラム6年度以内）

学習領域

- 産業技術における科学修士プログラム（新プログラム2011-TQF）
- 情報コミュニケーション技術における科学修士プログラム（改訂版2011-TQF）

学部（学習期間：学士プログラム6～12年度以内）

学習領域

- 情報コミュニケーション技術における科学学士プログラム
専攻：ビジネス情報科学、情報コミュニケーション技術管理、コンピュータ科学、マルチメディア技術（登録不可）
- 産業技術における科学学士プログラム（改訂版2010-TQF）
専攻：産業技術、印刷・梱包技術

第5部

スコータイ・タマティラート公開大学の 教育システム

調査方法：第5部の情報は、STOU等のウェブサイトに記載された英語及びタイ語情報を、総務課国際連携係及び翻訳業者において日本語に要約したものである。また、調査訪問中にSTOU側から得られた情報も含まれている。

1. 入学要件・出願

学士課程：高校を卒業または 25 才以上で職歴が 3 年以上の者で入学試験なし

修士課程：学士号を習得した者で入学試験なし

博士課程：修士号を習得した者で入学試験なし

継続教育コース：年齢を含め特に条件なし

全ての課程において入学試験はないが、各課程において出願要件がある。居在地については特に制限はなく、タイ国外で働くタイ人（タイ語を話す人という意味）への高等教育の提供も視野に入れている。しかし、無試験での入学は学生の学力差を示し、学力不足の学生は入学後始めの単位認定試験において不合格となり、STOU での学習を継続できない結果となる。つまりその試験が入学試験のような役目を果たすと考えることもできる。

STOU への入学希望者は、大学 HP 及び郵送で入学要件を入手・確認する必要がある。

URL：<http://www.stou.ac.th/offices/ore/adre/enrollment/app.html>

新規入学生の申請プロセス

- コースの申請資格を確認し、郵送またはインターネットで申請者情報を登録する。
- 卒業証明書、ID カード、公的証明書、写真等の必要書類を準備する。
- 登録料、入学料等を支払う。
- 学生登録に必要な書類等を大学に郵送する。
- 大学が学生登録した後、学生証が申請者に郵送される。

新規入学生は、指定された期間内に出願した後、以下の登録プロセスに従ってコース登録し、また教材購入費の支払いを完了した時点で学習を開始できる。

URL：<http://www.stou.ac.th/Offices/ore/rere/goto/page47>

コース登録のプロセス

- アカデミックカレンダーから登録受付期間を確認する。
- 登録するコースを選択する。
- STOU ウェブページ上で入学金額を計算する。
- STOU ウェブページから登録フォームを記入する。（銀行・郵便用）
- 登録および支払い方法を選択し実行する。
（支払い方法：銀行窓口、ATM、郵便、ネット決済、大学窓口）

2. 教科コース&プログラム

① 学士号、修士号、博士号取得を目指すプログラム

STOU には 12 学部があるが、学士課程は 11 学部（看護学部には学士課程なし）で、博士・修士課程は 12 学部で開設されている。（詳細は 39～46 ページ参照）

② 継続学習（証明書）コース

一般市民の継続学習として学部生と同じ科目を受講し、同じ試験に合格すると達成証明書（Achievement Card）が発行され、将来的に STOU の学部入学時に卒業単位として加算することができる仕組み。個人的な興味、仕事の関連、自己啓発等の目的による一般市民の受講を促す。STOU における全てのプログラムの卒業・終了資格はタイ国公務員委員会によって認められるが、これは他大学の卒業生が得る資格と同等である。また、卒業生が公務員となった際には、その雇用は役職や給与において他大学の卒業生と変わることはない。

URL : <http://www.stou.ac.th/study/sumrit/Learn/LEARN.asp>

③ 一般向け継続教育訓練プログラム

教育の質保証が担保される公立の教育機関における一般市民向けのトレーニングコースに対する需要を受け、継続教育局は、幅広いトピックにて集中トレーニングコースを毎月開催している。2018 年トレーニングコースは、STOU 内外の講師により 1 日～5 日間の期間、すべてタイ語により STOU メインキャンパスで実施される。コースによっては、講義内容がビジネスに特化した企業向けとなっている。また、受講生にはアンケートによりコースの評価及び開講希望分野等を聞き、今後の展開に役立てている。

（金額は日本円。1 タイバーツ=3.5 円で換算）

	トレーニングコース名	開催日	受講料
2018 年 1 月			
1	自動車免許証に基づく申請者のためのトレーニング	27 日	1,750
2018 年 2 月			
1	自動車免許証に基づく申請者のためのトレーニング	17 日	1,750
2	プロジェクト管理と原価管理（建設費の管理）	17-18 日	12,250
3	LISREL プログラム行動研究と社会研究のための統計プログラム	19-23 日	22,050
4	Microsoft PowerPoint でインフォグラフィックを作成する	21-22 日	12,250
5	SPSS for Windows を使用して統計データを分析する	24-25 日	12,250
6	書籍を書く-インタラクティブ・ブック-	26-28 日	15,750
2018 年 3 月			
1	アカデミックライティングと記事	16 日	14,000
2	1973 年の専門販売法に基づく小包の管理	19-20 日	12,250
3	プロジェクトとプロジェクトの評価	23 日	14,000
4	自動車免許証に基づく申請者のためのトレーニング	24 日	1,750
5	オンラインマーケティングコミュニケーション	26-27 日	15,750
6	パーソナリティ開発とコミュニティスピーキング	28-29 日	12,250

2018年4月			
1	精神性－サービスと幸せの力－	5日	5,250
2	Mplus と HLM を用いた研究のための高度な統計解析	23-26日	18,550
3	Microsoft PowerPoint でインフォグラフィックを作成する	25-26日	12,250
4	書籍を書く-インタラクティブ・ブック-	25-27日	15,750
5	自動車免許証に基づく申請者のためのトレーニング	28日	1,750
6	効果的なプレゼンテーションテクニック	30日 5月2日	15,750
2018年5月			
1	プロのスピーカー	4日	15,750
2	リサーチツールの作成方法	4日	12,250
3	研究開発	9日	15,750
4	プロジェクト管理と原価管理（建設費の管理）	10-11日	12,250
5	Google アプリケーションを使用するためのテクニック	14日	12,250
6	効果的な管理のための監督者を育成する技術	14日	12,250
7	新しいサービス基準を達成するためのテクニック	16日	5,250
8	プロの計画テクニック	16日	15,750
9	GHS 有害物質の分類	17日	12,250
10	SPSS for Windows を使用して統計データを分析する	19日	12,250
11	思考と創造的なシステムの開発	22日	12,250
12	プロフェッショナルなサービスのための人格	24日	12,250
13	自動車免許証に基づく申請者のためのトレーニング	26日	1,750
14	顧客ネットワークを構築し、完璧な関係を築く	28日	5,250
15	ソーシャルネットワークとソーシャルメディアの効果的な管理	31日	12,250
16	アドバンス Microsoft Word 2016	31日	12,250
2018年6月			
1	通信技術と調整	4-5日	12,250
2	LISREL プログラム行動研究と社会研究のための統計プログラム	4-8日	22,050
3	優秀なチーム開発	6-8日	15,750
4	パーソナリティー開発とコミュニティスピーキング	11日	12,250
5	肯定的思考によるチームリーダーシップ	14-15日	12,250
6	1973年の専門販売法に基づく小包の管理	14-15日	12,250
7	自動車免許証に基づく申請者のためのトレーニング	23日	1,750
8	書籍を書く-インタラクティブ・ブック-	27-29日	15,750

2018年7月			
1	ソーシャルネットワークとソーシャルメディアの効果的な管理	11-12日	12,250
2	人間関係とチームワーク心理学	12-13日	12,250
3	印象的なサービス技術者	16-17日	12,250
4	アカデミックライティングと記事	18-20日	14,000
5	SPSS for Windows を使用して統計データを分析する	21-22日	12,250
6	プロジェクトとプロジェクトの評価	23-25日	14,000
7	デジタル PR プレスリリース	25-26日	12,250
8	自動車免許証に基づく申請者のためのトレーニング	28日	1,750
2018年8月			
1	プロのスピーカー	1-3日	15,750
2	思考と創造的なシステムの開発	2-3日	12,250
3	効果的な管理のための監督者を育成する技術	6-7日	12,250
4	プロフェッショナルなサービスのための人格	9-10日	12,250
5	アドバンス Microsoft Word 2016	16-17日	12,250
6	GHS 有害物質の分類	16-17日	12,250
7	MS PowerPoint でメディアを作成しプレゼンテーション	20-22日	15,050
8	看護管理者の新しいパラダイム	20-24日	20,300
9	三菱商事について	21-22日	12,250
10	積極的な広報のための戦略的計画	23-24日	12,250
11	自動車免許証に基づく申請者のためのトレーニング	25日	1,750
12	Google アプリケーションを使用するためのテクニック	27-28日	12,250
13	LISREL プログラム行動研究と社会研究のための統計プログラム	27-31日	22,050
14	書籍を書く・インタラクティブ・ブック	29-31日	15,750
2018年9月			
1	Microsoft PowerPoint でインフォグラフィックを作成する	6日	12,250
2	肯定的思考によるチームリーダーシップの芸術	6日	12,250
3	自動車免許申請者のためのトレーニング	15日	1,750
4	Mplus と HLM を用いた研究のための高度な統計解析	17-20日	18,550
5	SPSS for Windows を使用して統計データを分析する	22-23日	12,250
2018年10月			
1	書籍を書く・インタラクティブ・ブック	17-19日	15,750
2	研究開発	24-26日	15,750
3	自動車免許証に基づく申請者のためのトレーニング	27日	1,750

2018年11月			
1	LISREL プログラム行動研究と社会研究のための統計プログラム	12-16日	22,050
2	アカデミックライティングと記事	14-16日	14,000
3	ソーシャルネットワークとソーシャルメディアの効果的な管理	21-22日	12,250
4	自動車免許証に基づく申請者のためのトレーニング	24日	1,750
2018年12月			
1	書籍を書く-インタラクティブ・ブック-	12-14日	15,750
2	自動車免許証に基づく申請者のためのトレーニング	22日	1,750

3. 入学

入学(学習開始)時期は、学期に合わせて年2回(8月及び2月)となっている。ただし、継続教育コースは不定期に開催されるため、その限りではない。

4. 授業料ほか費用

情報：STOU 英語版ホームページ(要約・翻訳)

URL：<http://www.stou.ac.th/main/en/faqs.html>

① 入学金・学費

学士課程にかかる典型的な費用(在学期間4年と仮定し約9万円以上)

費用	日本円(1タイバーツ=3.5円)
1. 入学料(出願時に一括払い)	2,800
2. 学習費	1,750/学期セメスター
3. STOU 学生登録&登録変更手数料 (出願時に一括払い)	350
4. コースと教材費	3,500/コース

修士課程にかかる典型的な費用

費用	日本円(1タイバーツ=3.5円)
1. 入学料(出願時に一括払い)	7,000
2. 学習費	3,500/学期セメスター
3. STOU 教材開発費(出願時に一括払い)	3,500
4. コース費	5,250/単位
5. 図書館費	3,500/学期セメスター

博士課程にかかる典型的な費用

費用	日本円 (1 タイバーツ=3.5 円)
1. 入学料 (出願時に一括払い)	17,500
2. 学習・コース費 (均一)	
- 経営学部	367,500/学期セメスター
- その他学部	227,500/学期セメスター

60 才以上の学生には入学料が免除されるが、その他の割引や免除は設定されていない。過去には学費の早期納入割引があったが、会計処理の複雑さのため廃止された。

② 証明書プログラムにかかる費用

2015 年度に開講した 4 か月間コースの出願と学習費用の合計は、3,850 円/コース (教材に追加料金が発生する場合あり)。例外的にコミュニケーションのための中国語基礎 1 または 2 では 4,200 円となる。コースの再受講については、同じ教科書を使う場合に限り 1 コース 1,400 円 (上記の中国語基礎は 1,750 円) の特別料金となる。

5. 学習メディア・教材

- ① 各種教育メディアを活用した学習プログラムへのアクセスが確保されている。STOU の遠隔教育プログラムは、さまざまな社会・経済的背景や地理的環境にいる人々のアクセスを可能にするもので、多様なメディアや学習方法によって、学生と大学教職員間の交流も促進される。

テレビ&ラジオ放送 (全国)

STOU は、テレビ及びラジオ番組 (20~30 分) を提供し、毎年 5 百万人もの人々が放送を視聴している。2012 年には、STOU 専用局「STOU チャンネル」が開局し、毎日 24 時間の放送を学生のみならず一般市民にも提供している。また、衛星放送の学生 ETV (チャンネル 96) は、放送期間中にラジオやテレビ番組を見ることができない学生が利用できる。また、インターネットでのオンデマンド視聴も可能。URL : www.stou.ac.th

ラジオ放送 (各地)

現在、全国 11 か所の地域放送局でサービスを提供している。(バンコク、ランパン、コンケン、ウボン・ラチャターニ、スラーターニ、ソンクラ、ナコーン・サワン、クラビ、チャンタブリ、ラノー、メーホンソン)

- ② 主な学習教材は、郵送による教科書とワークブックであったが、「STOU 計画 2000」が制定されてから、印刷物ベースとコンピュータベース（e ラーニング）の 2 つの方法に変わってきた。現在も技術力の向上により新しいメディアの導入機会を絶えず模索している。

印刷物ベース

印刷物ベースの授業コースでは、教科書やワークブックが学生に郵送されるが、DVD 等の補助的な視聴覚資料が含まれることもある。学生へのアクセスを最大限にするため、ほとんどの STOU 学習プログラムは補足メディアを利用している。

コンピュータベース

STOU は 1985 年以来、e ラーニング（教育におけるコンピュータの使用）の実施に関わってきたが、「STOU 計画 2000」が制定されたことで、e ラーニングを通して主な内容の学習プログラムを提供する計画が明確になった。

2005 年には STOU で最初の大規模なオンライン学習プロジェクトが実施され、ATutor が Learning Management System (LMS) として選ばれ、2009 年には D4L が別の LMS オプションとして導入された。

コンピュータベースの授業コースでは現在、D4L + P プラットフォームを使用している。印刷物ベースの授業コースと同じ 15 ユニットが含まれているが、オンライン環境では学生と教師のより多くの相互交流が可能となり、各ユニット（モジュール）には、個別の課題とグループ課題の両方が含まれている。

- ③ 補足メディア

- 公共、サテライトラジオ
- 公共 TV、STOU チャンネル
- テープ/CD（ラジオ放送録音）
- VCD/DVD（TV 放送録画）
- オンデマンド（STOU ウェブサイト）
- オンライン e-ラーニングリソース
- マルチメディア CD（オンライン上で入手可能な情報のコピー）
- チュートリアル（ウェブカメラ等での対面方式）
- E-チュートリアル（STOU ウェブサイト上で入手可能な情報）
- M-ラーニング（モバイル機器を使った教材・開発中）

6. 単位

学士号の取得：最低 4 年で 120 単位が必要。学士課程のコースは全て 6 単位/コース。

修士号の取得：1～2 年で学士号以降 36 単位が必要。

博士号の取得：2～3 年で修士号以降 48 単位、学士号以降 72 単位が必要。

7. 学生サポート

① 新規入学者向けのオリエンテーション

目的

- 新入生のための基本的な情報、規則・制度に従った学内ルールを伝える。
- 遠隔教育システムでの効果的な学習について、また STOU の様々な学習支援・教育サービスを教える。
- 迅速かつ正確なサービスを取得するため、学習に関する様々な問題に答える。
- 学生同士及び学生と教員が意見交換する。

学部（2017 年の場合）

- ノンタブリ本部 2017 年 9 月 10 日（日）8:30～15:30
- 地域遠隔教育センター10 か所 2017 年 9 月 17 日（日）8:00～15:30

大学院（2018 年の場合）

- 修士課程は、学部ごとに 8 月第 2 週末から 9 月第 1 週末の間、土曜日と日曜日の 2 日間（経営科学部及び看護学部は 1 日）、ノンタブリ本部にて実施。
- 博士課程は、学部ごとに 8 月第 2 週末、9 月第 1 及び第 2 週末の 2 日間（経営科学部及び看護学部は 1 日）、ノンタブリ本部にて実施。

② 技能向上トレーニングコース

STOU の学習者は遠隔教育システムを使っているため、主流学習メディアを使った学習ができるように知識と経験を得る必要がある。また教材の他に補完的なメディア、オーディオを含む実践的なスキルの練習も必要である。STOU の学習技能トレーニングコースに登録した学生は、様々なトレーニングを体験できる。

練習とは、学生の知識、スキル、経験を重視した学問的交流を意味し、知識の開発だけでなく、教材その他のメディアを超えて理解を深めること、そして練習の目的はスキルを向上させることである。また、教師と学生の知識と経験を共有することにより、学生の思考、知識、理解、経験の向上につながり、経営陣による分析は、フィードバックを効果的に提供する。また実際の労働条件を体験する機会を学生に提供することもできる。

実践の方法

講義：STOU 及び内外の専門家の講義やディスカッションを聞く。

研究訪問：教育サービス局及び教員が学生の研究をサポートする。

データ収集：学生はメーカーや企業を訪問し、洞察を集めスキルと経験を増やす。

PC 実習：PC ルームで技能訓練し向上する。

第 1 学期（7～11 月）と第 2 学期（1～5 月）間に、STOU 大学本部キャンパスで 2～5 日間に渡って集中的に実施される。コース期間中の宿泊と食費は計約 1,000～3,000 バーツ（約 3,500～10,500 円）。

（参考）2018 年度 1 学期 技能向上トレーニングの日程

学部	科目名／講師代表者	訓練期	技能向上訓練日	訓練期間	実施場所
健康科学 （労働衛生 コース）	54113 産業保健学：評価	1	2018/10/19-22	4 日	ビタヤパット棟
		2	2018/10/23-26	4 日	
		3	2018/11/8-11	4 日	
		4	2018/11/12-15	4 日	
		5	2018/11/22-25	4 日	
		6	2018/11/26-29	4 日	
		7	2018/11/30-12/3	4 日	
		8	2018/12/4-7	4 日	
		9	2018/12/18-21	4 日	

学部	科目名／講師代表者	訓練期	技能向上訓練日	訓練期間	実施場所
健康科学 （公衆衛生 学コース）	54118 科学実習	1	2018/12/12-15	4 日	第 2 セミナー棟
		2	2018/12/16-19	4 日	
	52311 応急処置と応急手当	1	2018/10/27-28	2 日	ビタヤパット棟
		2	2018/11/10-11	2 日	
3	2019/1/12-13	2 日			

学部	科目名／講師代表者	訓練期	技能向上訓練日	訓練期間	実施場所
健康科学 （タイ伝統 医学コース）	55313/55317 タイ式助産法	1	2018/10/25-29	5 日	ウィタヤタット棟
		2	2018/11/19-23	5 日	特殊教育サービス センター
	55319/55333 タイ式医療実習訓練	1	2018/10/3-7	5 日	ウィタヤタット棟
		2	2018/11/5-9	5 日	特殊教育サービス センター
		3	2019/1/4-8	5 日	
		4	2019/1/11-15	5 日	

	55314/55328 タイ式薬学 1	1	2018/10/11-15	5日	ウィタヤタット棟
		2	2018/12/4-8	5日	
	55317/55331 タイ式医療 1	1	2018/10/19-23	5日	
		2	2018/11/29-12/3	5日	
	55310/55325 タイ式マッサージ 1	1	2018/11/14-18	5日	
		2	2018/12/12-16	5日	
55320/55322 人体	1	2018/12/19-23	5日		

学部	科目名／講師代表者	訓練期	技能向上訓練日	訓練期間	実施場所
コミュニケーション学	16448 テレビ番組制作基礎	1	2018/11/15-18	4日	第1セミナー棟
	16457 広報のための書き方	1	2018/12/13-16	4日	
	16452 映画製作基礎	1	2018/11/29-12/2	4日	
	16344 ラジオのための表現と話し方	1	2018/12/20-23	4日	
	16426 広告の創作	1	2018/12/6-9	4日	
	16440 印刷媒体のための書き方	1	2018/11/22-25	4日	
	16360 研究開発のための コミュニティー学習	1	2018/11/8-11	4日	

学部	科目名／講師代表者	訓練期	技能向上訓練日	訓練期間	実施場所
農学・協同組合	93446 豚と鳥類の生産管理	1	2018/11/14-17	4日	ピタヤパット棟
	93256 植物生産の技能向上実習訓練	1	2018/11/29-12/2	4日	ピタヤパット棟
	93455 植物生産管理の実習訓練	1	2019/1/16-20	5日	第2セミナー棟
	93460 動物生産管理の実習訓練	1	2018/11/14-18	5日	第2セミナー棟
2		2018/12/19-23			

学部	科目名／講師代表者	訓練期	技能向上訓練日	訓練期間	実施場所
経営科学	32477 観光・ガイド業マネジメント	1	2018/10/27-31	5日	第2セミナー棟

学部	科目名／講師代表者	訓練期	技能向上訓練日	訓練期間	実施場所
教育学	27104 教育のためのラジオとテレビ	1	2018/10/4-7	4日	第2セミナー棟
		2	2018/10/11-14	4日	
		3	2018/10/25-28	4日	
		4	2018/11/8-11	4日	
		5	2019/1/17-20	4日	

学部	科目名／講師代表者	訓練期	技能向上訓練日	訓練期間	実施場所
科学技術	97403 印刷前技術	1	2018/11/15-18	4日	国立印刷訓練センター
	97431 包装加工技術	1	2018/11/22-25	4日	
	96414 コンピュータープログラム	1	2018/12/1-3	3日	チャルーム・ブラギエット棟
		2	2018/12/8-10	3日	
		3	2018/12/22-24	3日	
		4	2019/1/12-14	3日	
	96413 ウェブデザイン・開発	1	2018/10/20-22	3日	チャルーム・ブラギエット棟
		2	2018/11/17-19	3日	
	97315 生産機械・工具	1	2018/11/7-11	5日	労働技能開発局
		2	2018/11/14-18	5日	
		3	2018/11/21-25	5日	
	99311 自動オフィスシステム・電子商取引	1	2018/10/27-29	3日	チャルーム・ブラギエット棟

③ 付加授業チュートリアル（大学の計画的な開講）

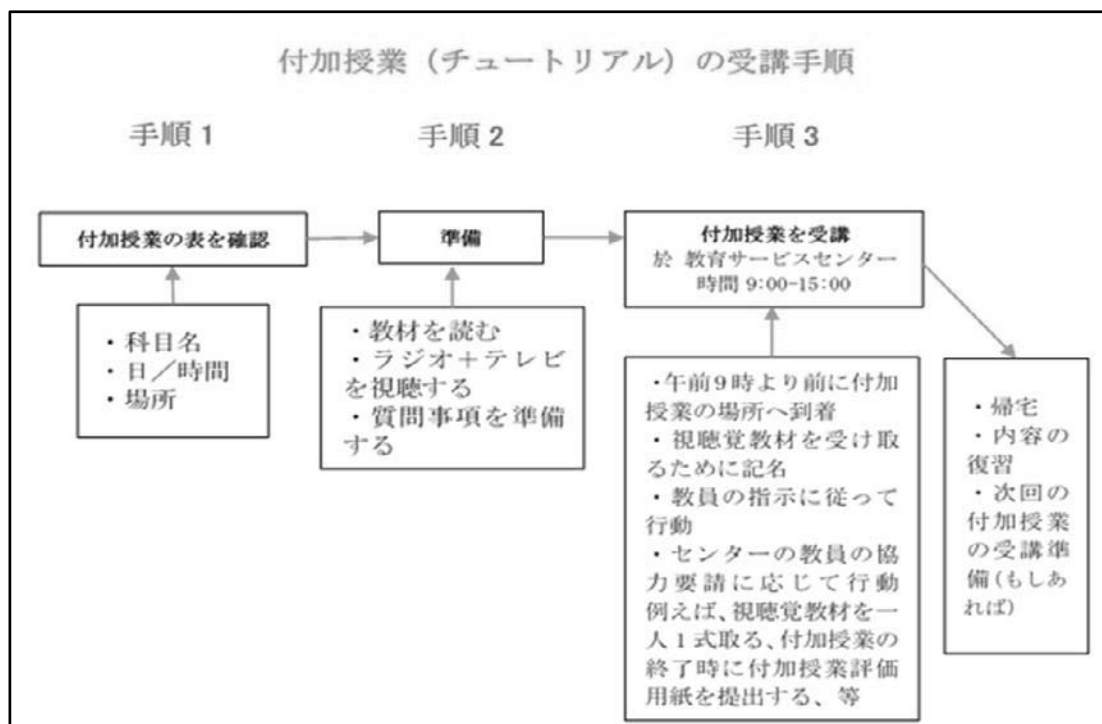
情報：STOU 教育サービス局学務サポートセクション

URL：http://www.stou.ac.th/Offices/Oes/OesPage/l_center/tutor%20extra.html

豊富な教育活動による学生の豊かな知識、スキル、経験を重視した活動を目指し、STOUの主流メディアや教材を使った学習とは別に、授業内容の理解度を高めることを目的として無料で開催する。2017年度第2学期には、以下の21科目で付加授業チュートリアルが開講された。

10111	コミュニケーションのための英語	41451	国際法
41323	商法3	15206	コミュニケーションの言語
10121	人間文明	80308	タイと外国との関係
41324	商法4	20303	心理学と学習科学
10131	人間社会	30205	数学と統計
41341	行動規範1	30208	財務会計と会計管理
10141	ライフサイエンス	30211	組織と管理と人事管理
41342	行動規範2	41211	民法1
10151	タイの研究	41231	刑法1
41343	行動規範3	41213	財産法
10161	コミュニケーションのためのタイ語		

2017年第2学期には、各コース毎月1回ずつ計2回の開講が大部分で、講義時間は毎回9～15時（6時間）だった。なお、開講は金曜日グループと土曜日グループに分かれ、開講地域も異なる。実施場所はノタブリ本部をはじめ、全国の地域遠隔教育センター及び協力教育機関等で、平均して5会場で開講された。



④ 対面式の補習チュートリアル（大学の計画的な開講）

学生の希望により、コース登録時に大学に相談・申請が必要。コース参加費用は1コース650パーツ（約2,300円）であり、2017年第2学期には、以下の14科目のチュートリアルを実施した。

15231	マスメディアの概要	50103	統計と保健医療のための研究
15335	コミュニケーション芸術研究	53408	公衆衛生計画
24401	測定及び評価に関する基礎心理学と社会学	60424	理論と金融政策
24412	レーダーとジェットの範囲を測定するための機器の開発	61407	生産とマーケティング管理の経済学
30210	生産管理および操作とマーケティングの原則	71201	総合科学
31303	空港管理	72205	人間の発達と家族における統計と研究
50102	生物科学	81312	行政学の原理と方法

授業は、教師が難しい内容のユニットやセクションの内容を要約し、重要な部分について受講生同士が意見交換を行う形態。また、受講生は教師によって割り当てられた課題を発表し、コース内容の知識を増やす。教師は授業への参加状況、プレゼンテーションや課題提出をもとに各学生を評価する。

2017年第2学期開講の各コースの補習チュートリアルは、全国4か所(本部・バンコク、チェンマイ、コンケン、スラターニ)の会場にて2018年5月～7月の週末に計4～5回、集中的に開講された。

⑤ 対面式チュートリアル(学生の要望による開講)

- 地方の学生クラブや県の教育センター等を通じて申請可能。1センターにつき20人以上の学生が希望することが必要で、追加の授業料も必要。
- 大学は、学習の難しさ及び連続した学期での不合格者の多さ等を考慮しチュートリアル実施を決定する。また、同コースに登録された20人以上の学生も条件。
- チュートリアルは各学期で4科目までの開講とする。
- 申請結果は、教育サービス局の学務サポートから教育センターを通じて、また直接学生に手紙を送ることで連絡する。
- 欠席者は再申請ができるが、次回への優遇は考慮されない。

⑥ インターネットチュートリアル

2018年第1学期には、以下の30コースにおいてインターネットチュートリアルを提供している。典型例として、学期内に毎週同じ曜日の同じ時間帯(10～12時または14～16時)に計5回のインターネットチュートリアルを実施するコースが多い。

URL : <http://www.stou.ac.th/stouonline/etutorials/>

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| ● コミュニケーションのための英語 | ● 組織と管理、人材管理 |
| ● 人間社会 | ● 事業関連法と租税1 |
| ● 科学技術と生活のための環境 | ● 原価計算と管理会計 |
| ● タイ研究 | ● 地方行政の原則 |
| ● タイと地球社会 | ● 税務会計と税務計画 |
| ● コミュニケーションのためのタイ語 | ● 公法 |
| ● 情報学 基礎 | ● 民法1 個人・法人・契約 |
| ● 情報分析 | ● 刑法1 総則 |
| ● 財務管理と業務管理 | ● 国際法 |
| ● 地域の情報資源の管理 | ● 公衆衛生業務管理と健康関連情報システム |
| ● 事務管理 | ● 公衆衛生と関連法 |
| ● 広報と広告の原則 | ● 衛生学と公衆衛生業務の広報 |
| ● 教育機関におけるガイダンスのシステムと基本 | ● 健康増進、診断及び応急手当 |
| ● 財務会計と管理会計 | ● 経済学の基本 基礎 |
| | ● 地方自治行政 |

⑦ 受刑者への指導

全国の刑務所や収容所にいる大学生の身分を持つ受刑者は、大学での定期的な教授を受けることができないため、STOU は刑務所や矯正施設で教えることで、学生により公正な就職機会を与えるように務めている。なお指導の開設条件として、STOU が正規に開設する教授コースであること、そして同じ場所の 10 人以上が開設要求を提出することとしている。

⑧ 学生活動へのサポート

カリキュラムの活動を補完するために、大学は学生クラブの設立を促進し支持する。学生クラブの主な目的は、お互いに会い、意見を共有し、経験を習得し、学術および社会的活動に参加する機会を提供すること。

⑨ 卒業生へのカウンセリング

URL : <http://www.stou.ac.th/Offices/Oes/OesPage/Guide/career/index.html>

教育サービス局がキャリアガイダンスというウェブページを開設し、雇用や就職に関する情報をまとめて提供している。カウンセラーと直接連絡を取りたい学生のために、e カウンセラーというサービスを提供している。

8. 障がい学生サポート

URL : http://www.stou.ac.th/Offices/Oes/OesPage/l_center/index.html

STOU は、障がいのある人々を含むあらゆる年齢および地域の人々が、教育サービスにアクセスすることを目指している。障がい学生に対しては、物理的なアクセスを容易にするためのサービス提供、例えば斜面を設けた会場での授業や試験の実施や、同建物内の障がい者用のトイレの設置等、また全国各地の試験場における読み上げオーディオ及びテキスト拡大等の準備を行う。

① 障がい学生サービスセンター

STOU 戦略的計画における障がい学生へのサービス提供の方針が設定されたことを受けて設立された。教育サービス局の機関として 2006 年からサービスを提供している。高等教育における障がい学生への教育サービス提供のための委員会を有する。現在、障がい者サービスセンターは、学問相談や個別教育サービス計画など、障がい学生（2017 年第 1 学期には 481 名）向けに様々なサービスを提供している。

- 視覚障がい学生のためのメディアサービス
- 障がい学生のための教育補助金の申請補助
- 障がい学生の学習を支援するための機関の調整
- 障がい学生支援のための技術訓練と開発

② 教育メディアサービス

- オーディオブック (DAISY) →53 コースが対応
- オーディオブック (MP3) →54 コースが対応
- テキストファイル→99 コースが対応

また大学が推奨する PPA Tatip は、視覚障がい者のためのタイ語テキスト音声対話プログラムで、スクリーンリーダーと一緒に使用する必要があり、JAWS for Windows で PPT Tatip プログラムをダウンロードすることで、タイ語音声テキストが入手可能となる。

(参考) DAISY デイジー

情報：DAISY 研究センター (公益財団法人日本障害者リハビリテーション協会内)

URL：<http://www.dinf.ne.jp/doc/daisy/index.html>

DAISY は、視覚障がい者や普通の印刷物を読むことが困難な人々のために、デジタル録音図書の国際標準規格として、DAISY コンソーシアムにより開発・運営が行なわれている情報システムを表す。

DAISY コンソーシアムは、アナログから「デジタル・トーキング・ブック」への世界的な移行を推進するために、1996年5月に結成された。初めの DAISY 規格は、1994年にスウェーデンで作られた独自仕様だったが、DAISY 仕様はかなり進化している。スウェーデン、フィンランド、フランス、日本、カナダ、ドイツ、スイス、スペイン、オーストラリア、ニュージーランド、ノルウェー、英国、オランダ、デンマーク、米国など、世界中の多くの国で視覚障がい者または印刷物が使用できない人々に、柔軟で使いやすい読書経験を提供している。

DAISY コンソーシアム公認のオーサリングツールを使うと、デジタル図書の作成、パソコン等にソフトウェアのインストール後に再生が可能である。日本国内でも、点字図書館や一部の公共図書館、ボランティアグループなどが DAISY 録音図書を製作し、CD-ROM によって貸し出されている。

情報：DAISY (Digital Accessible Information System)

URL：<http://www.daisy.org/>

③ 教育補助金

障がい者への教育補助金の支援を得るためには、自主的に障がい者としての権利(資格)を得ることが必要である。また、無償で高等教育を受ける学生数及び政府予算額には限りがある。2016年には189名の学生が基準を満たし支援を受けた。

障がい学生向けの教育支援を受けるためには以下の制限がある。

- 障がい者の身分証明書を所有する学生。
- STOU のディプロマ・学士課程で学ぶ学生。(最初の学位のみ対象)

- 過去に障がい者教育の補助金を受けていない学生。

また希望する障がい学生は、以下の必要な資格を満たす必要がある。

- 対象学生自身による申請であること。
- 他学生と同様に STOU へ学費を支払うこと。(補助金は後日支払われる)
- 毎学期の指定期間内に申請書を提出すること。

9. カリキュラム評価

STOU では、学科の判断又は長くとも 5 年おきに、高等教育委員会事務局の基準に則り、持続的なカリキュラム開発のための評価を実施する。これは、カリキュラムの様々な要点・内容を最新のものへと更新することを目的とし、「セミナー又はグループディスカッションの開催」及び「研究形式」でのカリキュラム評価を基本方針としている。

評価手順

- 学科が、評価対象基準に該当するカリキュラムを調査し、計画課を通じてカリキュラムを大学の年次実行計画に組み込む。
- 各カリキュラムを年次実行計画に組み込む承認を得た後、以下を実施する。
 - カリキュラム評価委員を、外部有識者及び STOU 教員から選出する。
 - カリキュラム評価委員会の書記補佐を選出する。
 - カリキュラム評価委員会の名簿を学術評議会に提出し、審議・任命を受ける。
- カリキュラム評価委員会が、情報収集における適切な方針を定め、評価の範囲、方法、評価結果の審査基準を定める。
- カリキュラム評価委員会が、カリキュラム評価プロジェクトを策定する。
- カリキュラム評価委員会が、セミナー又はグループディスカッション又は研究により、カリキュラム評価を実施する。
- カリキュラム評価結果報告書の完全版を作成し、カリキュラム運営委員会及び学科委員会に提出する。
- 学科委員会が承認を得て、カリキュラム評価報告書のまとめを学術評議会に提出する。
- 学術評議会が審議の上、カリキュラム評価の結果を判定する。
- カリキュラム運営委員会は、評価の結果をカリキュラムの品質保証と改善に役立てる。

10. 単位認定試験

最終試験は、第 1 学期が終わる 1 月及び第 2 学期が終わる 7 月、また夏学期は 11 月の最終土曜日と日曜日に行われる。第 1 学期と 2 学期には再試験が設定され、それぞれ 5 月（第 1 学期受講科目）と 11 月（第 2 学期受講科目）に実施される。各試験の約 30～45 日後に、

登録・記録・評価局が試験結果のリストを学生に郵送する。試験結果はその他、自動電話システム及び STOU ウェブサイトでも知ることができる。

① 試験センター

STOU は学生に経済的で便利な受験のために、各県に少なくとも 1 つの試験センターを設置し、多くの県では複数のセンターがある。また、STOU はラジャマンガラ工科大学と連携し受刑者である学生のための刑務所内での受験及び在外 STOU 学生のために世界 60 か国以上のタイ王国大使館または領事館での受験を可能とした。地方の教育サービスセンター職員と大学職員が、試験の監督の調整を行う。

受験生のドレスコード

女性の学生：ジーンズ、ショーツやタイツ、T シャツ、ノースリーブシャツ、スリッパ、ハイヒールの着用禁止。

男性の学生：襟付きシャツとズボンを着用し、シャツはズボンの中に入れる。ヒールまたはヒールストラップ付き、ジーンズ各種、T シャツ、半ズボン、スリッパの着用禁止。

② ウォークイン試験 (PC 受験)

URL : <http://www.stou.ac.th/offices/ore/Adre/walkinExam/searchpaym.asp>

コンピュータに回答を入力して受験するウォークイン試験 (Walk-in Exam) は、学生にとって有益なシステムであり、受講コースの十分な知識と能力を持つ学生は、準備ができたなら学期の終わりまで待たずウォークイン試験に登録できる。受験料は 1 コースにつき約 900 円 (300 バーツ) の自己負担で、試験終了後すぐに結果を知ることができ、不合格の場合は次学期に再受験が可能である。

(参考：2018 年の場合)

3 月 14 日から 6 月 17 日までに 30 科目のコースで実施。科目試験登録を行う必要があり、第 1 期の登録時期は 3 月 14 日～4 月 18 日、第 2 期は 4 月 19 日～6 月 17 日であった。試験登録者の資格は、2017 年度 2 学期に入学した学生、または卒業プロジェクトを完了した学生である。

STOU 本部での試験

コンピュータラボ 6 階～9 階で、6 月の週末 (計 8 日間) の 9 時～12 時、13 時 30 分～16 時 30 分、17 時 30 分～20 時 30 分に実施。

第 1 期登録の試験：6 月 2～3 日、9～10 日の 4 日間

第 2 期登録の試験：第 1 期試験の定員オーバーの場合、6 月 16～17 日、23～24 日に追加。

STOU 地域遠隔教育センター（10 か所）での試験

各センターのコンピュータラボで 6 月 3 日、10 日、17 日、24 日の 9 時～12 時と 13 時 30 分～16 時 30 分に実施。

第 1 期登録の試験：6 月 3 日（日）、6 月 10 日（日）

第 2 期登録の試験：第 1 期試験の定員オーバーの場合に追加として、6 月 17 日（日）、6 月 24 日（日）に試験を実施。

受験者のうち合格・不合格者数（*STOU 訪問時の担当者による情報）

学期	合格	不合格	未受験	合計
2017-2	1,052	1,429	320	2,801
2017-1	1,430	2,098	476	4,004
2016-2	1,064	1,359	338	2,761
2016-1	1,165	1,784	349	3,298

11. 学習評価

① 修士号 Master's Degree

修士号プログラムの場合、出された課題、学期の試験、論文審査または総合的かつ独立した調査試験、及び大学院の専門的な体験ワークショップの結果から学生を評価する。

（評価表）

等級	評価スコア	成績評価
A	4.0	Excellent
B+	3.5	Very Good
B	3	Good
C+	2.5	Fairly Good
C	2	Fair
D	1	Poor（不合格）
F	0	Failed（不合格）

等級	成績評価
P	Passed
I	Incomplete
U	Unsatisfactory（不合格）

② 学士号 Bachelor's Degree

コース群は、理論コースと実践コースの 2 種類に分かれている。筆記試験の結果は、理論コースの成績の少なくとも 80%を占め、また実践コースでは、各コースの構成と要件に基づいて評価を行う。

(評価表)

等級	成績評価
H (75%以上)	Honors
S (60%-75%)	Satisfactory
U (60%以下)	Unsatisfactory (不合格)
I	Incomplete (不合格)

プログラムの要件を満たすために取ったコースを検討する際、大学は学生が等級 H または S の成績で修了したコースのみを計算する。H 等級は 1 コースにつき 4.00 の値を有し、S グレードは 1 コースにつき 2.30 の値を有する。

12. 卒業

卒業予定者には、卒業証書授与式の練習と本番のスケジュールが郵送される。タイ国における卒業証書授与式への出席は重要とされ、また卒業生・修了生の参加が義務とされている。卒業・修了証書は一人ずつ全員へ手渡される。

2017 年の例を挙げると、全国 10 か所の地域遠隔学習センター内トレーニングセンターにおいて、2017 年 7 月 15～16 日に練習を実施。7 月 22～23 日にはノンタブリ県の STOU 本部において会場練習を実施した。なお以下 URL には、授与の手順や正装等のマニュアルビデオが公開されている。

URL : <http://www.stou.ac.th/Schools/Asp/graduate/menustudent.htm>

会場のあるノンタブリ本部では、12 学部のうち 8 学部（学士及び修士課程）の卒業生・修了生が、8 月 6 日（日）午後から夕方に、学部ごとに分かれて会場リハーサルを行った上で、8 月 8 日（火）13:00 及び 16:00 からの本番に臨んだ。残り 4 学部（学士及び修士課程）の卒業生・修了生及び博士課程修了生は、8 月 7 日（月）午後から夕方に、学部ごとに分かれて会場リハーサルを行った上で、8 月 9 日（水）13:00 及び 16:00 からの本番に臨んだ。

また STOU が開設する各種ディプロマコースの修了書は、2017 年には合計 8,442 枚であり、継続教育局により 8 月 19 日（土）にノンタブリ本部にて開催された修了証明授与式で授与された。なお、式に参加できない学生には修了書が郵送された。

URL : [http://www.stou.ac.th/study/sumrit/information/\(8-61\)F25-8-61/webCD-F\(19-8-60\)/index2.asp](http://www.stou.ac.th/study/sumrit/information/(8-61)F25-8-61/webCD-F(19-8-60)/index2.asp)

2018 年は 8,304 枚の修了書が発行され、8 月 25 日（土）に開催の式典で授与された。

第6部

スコータイ・タマティラート公開大学への 調査訪問

調査・報告者： 放送大学

情報コース

情報コース

総務部総務課

三輪 眞木子 教授

辻 靖彦 准教授

神 研二郎 課長補佐

調査期間： 2018年10月29日（月）～31日（水）

第1日目：2018年10月29日（月）

訪問先：スコタイ・タマティラート公開大学本部（ノンタブリ県）

STOU 本部から程近いホテル（右下の写真矢印）に宿泊した訪問団は、前日のスワナプーン空港送迎と同様に、STOU 国際業務課が手配した大学所有のバンで本部へ向かった。なおホテル手前の白い建物群及び木々のある場所が STOU 本部敷地。



1. STOU の概要

対応者：Dr. Krisana Rungrojwanich 副学長代理（研究、イノベーション、国際連携担当）、
Dr. Sita Yiemkuntitavorn 教育学部教員

STOU 本部に到着した訪問団は、始めに副学長代理から歓迎の言葉を受けた。続いて STOU の設立におけるミッション、組織体制から学生サポートや単位認定試験を含む学習システムまでの概要説明が、教育学部の教員により行われた。また今回の訪問時点において、STOU の執行部職名は諸事情により「代理」となっている。

なお本誌第6部では、各訪問先で受けた説明やプレゼンテーションの概要の後に、STOU が作成し上映した PPT スライド資料を続けて掲載する。

【→STOU の全体概要は 13 ページ参照】



Welcome to Sukhothai Thammathirat Open University



Sukhothai Thammathirat Open University

BACKGROUND

- Founded in 1978 as the 11th state university
- Named after King Rama VII who prior to his accession to the throne held the title 'Prince Sukhothai Thammara'cha'
- First Open University in SE Asia to employ the Distance Education system
- First students received in 1980 at schools of Educational Studies, Liberal Arts and Management Science

Sukhothai Thammathirat Open University

PHILOSOPHY

Lifelong Education

- a form of pedagogy often accomplished through distance learning or e-learning, continuing education, homeschooling or correspondence courses.
- It also includes postgraduate programs for those who want to improve their qualification, bring their skills up to date or retrain for a new line of work.

Sukhothai Thammathirat Open University

MISSION

- ♦ To produce qualified graduates
- ♦ To develop the country's human resources at all levels
- ♦ To strengthen communities, organizations and social institutions so they can participate in a knowledge-based society
- ♦ To research, promote and develop the body of knowledge and local indigenous wisdom available to Thai society
- ♦ To preserve, promote and develop Thai arts and culture

Sukhothai Thammathirat Open University

ORGANIZATIONAL STRUCTURE



Sukhothai Thammathirat Open University

ORGANIZATION OF STUDIES



- ❖ Doctoral's Degree Level
- ❖ Master's Degree Level
- ❖ Bachelor's Degree Level
- ❖ Certificate Level
- ❖ Continuing Education Level

Sukhothai Thammathirat Open University

CERTIFICATES OF ACHIEVEMENT

- No education background or qualifications
- Study up to 3 course blocks from any of 250 course blocks offered at bachelor's degree level by the 12 schools of study
- 60,725 people have studied under the project

Media

- Printed media
 - Textbooks and Workbooks
- Supplementary Media
 - Radio Programs
 - Television Programs
 - Tutorial
 - Practical Experience Programs
 - Live Broadcast
 - E-Learning and E-training
 - M-Learning
 - Multimedia (DVDs, CDs)

MEDIA DELIVERY SYSTEM

- By post
- Broadcasting
- Online

NUMBER OF PERSONNEL

▪ Faculty Members	400
▪ Support/Administrative Staff	1,944
▪ Total	2,344

as of May 2018

NUMBER OF DEGREE PROGRAMS

Schools	Bachelor's Degree	Graduate's Diploma	Master's Degree	Doctoral Degree	Total
Agriculture and Cooperatives	3	0	3	1	7
Communication Arts	1	0	4	1	6
Economics	1	0	1	0	2
Educational Studies	2	1	7	2	12
Health Science	3	0	2	0	5
Human Ecology	2	0	1	0	3
Law	1	0	1	0	2
Liberal Arts	3	0	1	1	5
Management Science	4	1	3	2	10
Nursing	0	0	2	0	2
Political Science	2	0	1	1	4
Science and Technology	2	0	2	0	4
Total	23	2	27	7	62

NUMBER OF CURRENT STUDENTS

Schools	Students
Agriculture and Cooperatives	6,615
Communication Arts	3,877
Economics	1,465
Educational Studies	11,983
Health Science	8,819
Human Ecology	3,304
Law	17,926
Liberal Arts	9,946
Management Sciences	32,691
Nursing	201
Political Science	10,033
Science and Technology	3,715
Total	110,575

NUMBER OF GRADUATES

Programs	Graduates
Bachelor's Degree	479,562
Graduate Diploma	6,141
Master's Degree	13,188
Doctorate	100
Total	498,991

As of Academic Year
1/2016

ROLES OF FACULTY MEMBER

- Composing text-books
- Being contents specialist for supplementary media
- Tutoring
- Giving advise
- Being Thesis advisors or co-advisors
- Coordinating for examination
- Providing examination papers and marking
- Conducting intensive training
- Being advisor of student clubs
- Being Thesis examiner

LEARNING SUPPORT SERVICES

- Information center
- Guidance Service section
 - Information
 - Answering questions through various media
 - Mobile guidance
 - Mail-box
 - Learning skills improvement
 - Orientation
 - Academic guidance and occupation guidance
 - Contact center

LEARNING SUPPORT SERVICES

- Tutoring Service
 - General tutoring
 - Tutoring on demand

REGIONAL CENTERS

- 10 Regional Centers through-out the country
 - Act as University's representative
 - Services provided
 - Library services
 - Educational materials
 - Registration
 - Information & Guidance
 - Link with the main campus
 - Professional experience training

STOU REGIONAL DISTANCE EDUCATION CENTERS



- Lampang
- Sukhothai
- Nakhon Sawan
- Udon Thani
- Ubon Ratchathani
- Nakhon Nayok
- Chanthaburi
- Phetchaburi
- Nakhon Si Thammarat
- Yala

LEARNING RESOURCES : LIBRARIES



- Library at the main campus
- Libraries at 10 Regional Centers
- STOU Corner at every of 77 provincial public libraries

EVALUATION SYSTEM



- Formative evaluation
- Assignment
- Intensive tutoring

EXAMINATION CENTERS

- At secondary school in every province
- 2 Days during the weekend

2. STOU の人的資源管理

対応者：Dr. Somporn Puttapithakporn 副学長代理（大学審議会関連担当）

Mr. Gan Chanyawudhiwan 教育技術局講師

プレゼンテーション概要

STOU の教職員は全体で 2,340 名に上る。その雇用状況は「フルタイム」「臨時（年単位）」「日給ベース」に分かれ、フルタイムの常勤教職員は公務員または政府予算で雇用される教職員で、国予算での雇用者の割合が高いことが紹介された。

続いて 2018 年 4 月に発足した大学改革委員会が紹介された。大学法人理事長、各理事、教職員で構成されるこの委員会は、事務局によって運営され、STOU が抱える課題に対する関係者（学生、教職員など）からの意見や提案をすくい上げること、大学改革への提案をまとめ大学理事会へ提出し、実行できる体制を整えることを任務としている。委員会はさらに 6 つの小委員会に分けられ、各委員の役割を明確にしたうえで任務遂行を図っている。

小委員会の一例として紹介された「遠隔教育に関する関係者の認識とニーズ」を調査するチームは、30 名の学部生を対象に、顧客である学生の現状を把握するためにインタビューを行った。また、2014～2016 年在籍の学生 3,820 名を対象にプロフィール解析を行った。

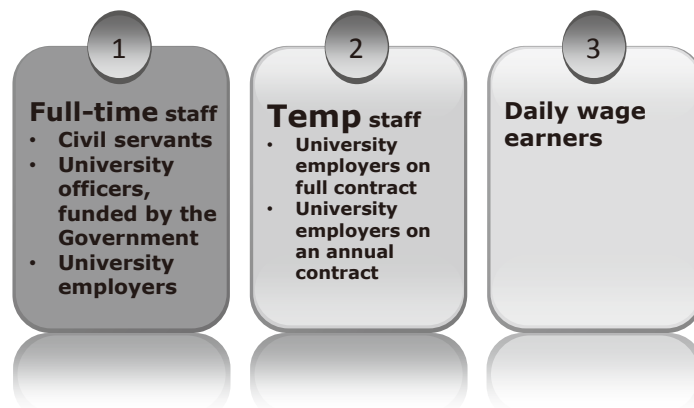
調査結果は大学改革委員会と学術本部（Academic Senate）による会議に提出され、特別サービスへの課金、対面式を含むチュートリアルの見直し、サポートスタッフの再考、試験メディアの技術多様化、学生サービスの向上、ブレンド型学習、インフォーマル教育への取り組み、地域センターの機能向上等が課題として記録され、今後も議論されていく予定である。



HR Management @STOU

2

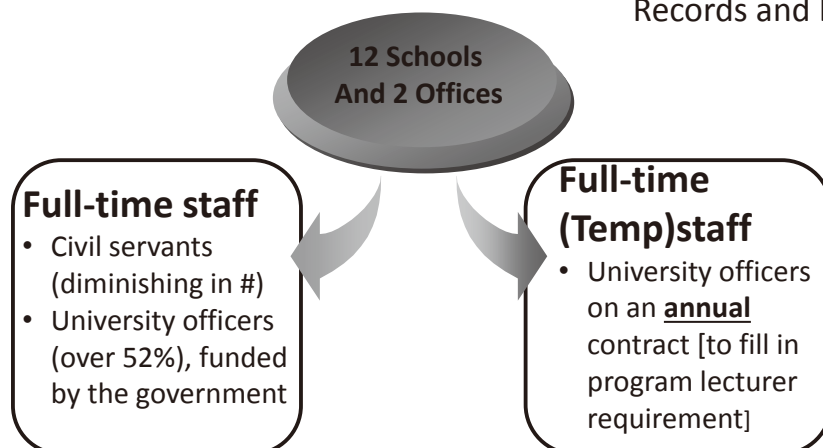
Three types of employment



3

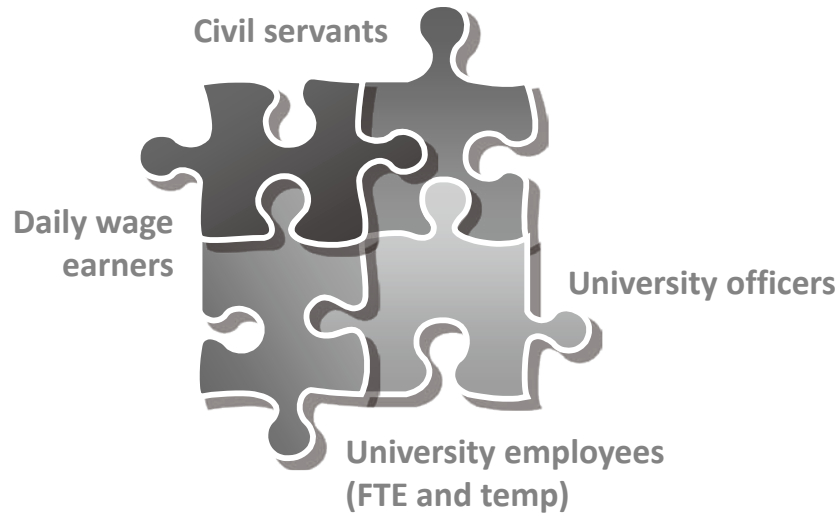
Academic Staff

- Office of Ed. Tech
- Office of Registration, Records and Evaluation



4

Types of Support Staff Employment



5

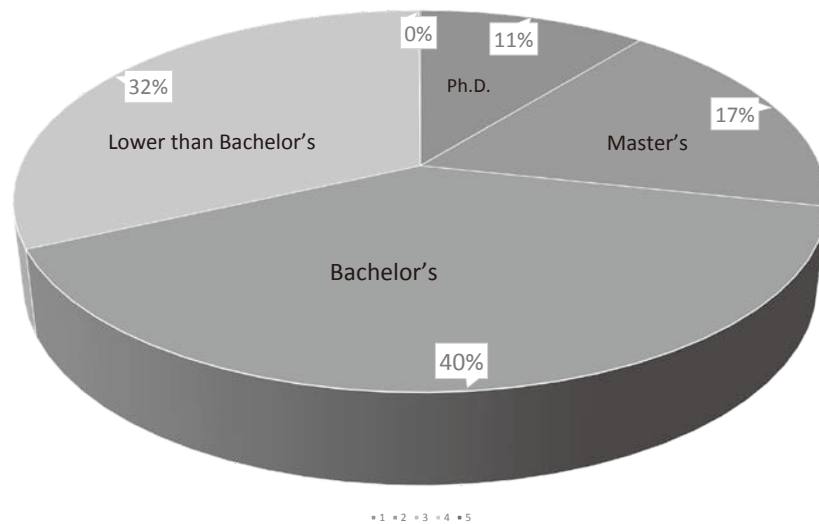
of academic staff (N=406; 147:212:47)

หน่วยงาน	Civil servants				Univ. officers				Univ. 1-yr employees				รวม
	ค.	รศ.	ผศ.	อ.	ค.	รศ.	ผศ.	อ.	ค.	รศ.	ผศ.	อ.	
สาขาวิชาศิลปศาสตร์		6	2	1		2	4	8	1	3			27
สาขาวิชาศึกษาศาสตร์	1	11	5	1		10	7	6		6	4	1	52
สาขาวิชาวิทยาการจัดการ		16	3			2	10	19		7		4	61
สาขาวิชานิติศาสตร์	1	8	3	1		1	9	14	1	4			42
สาขาวิชาวิทยาศาสตร์สุขภาพ		5	3			1	8	8		2			27
สาขาวิชาเศรษฐศาสตร์		4	2			1	2	5					14
สาขาวิชามนุษยนิเวศศาสตร์		6	2				2	5		5			20
สาขาวิชารัฐศาสตร์	1	4	1			2	3	5		1			17
สาขาวิชาเกษตรศาสตร์และสหกรณ์		9				1	12	8		6			36
สาขาวิชานิติศาสตร์		11	5	1		2	4	2					25
สาขาวิชาวิทยาศาสตร์และเทคโนโลยี		8					6	10		1			25
สาขาวิชาพยาบาลศาสตร์		4	1	1		1	3	3		1			14
สำนักทะเบียนและวัดผล		3	5	1				10					19
สำนักเทคโนโลยีการศึกษา		9	1	1		1	4	11					27
รวม	3	104	33	7	0	24	74	114	2	36	4	5	406

Number of academic staff vs. support staff (as of September 2018)

Types	#	%
Academic	406	17.35
Support	1,934	82.65
TOTAL	2,340	100.00

All Staff by levels of education



8

Support staff no. with learning support (?)

- **287** Academic support professionals
- **18** student guidance and counselors
- **42** Audio-visual support professionals
- **49** librarians
- **50** computer professionals

9

Reform Committee @ STOU (1st meeting on April 17, 2018)

- Chairman of University Council
- All members of University Council
- Four external experts
- Two Deans
- Two Directors
- Two faculty representatives
- Two staff representatives
- Univ. Council Team as secretary team
- Charge:
 - Study current crises faced by STOU by gathering diverse stakeholders' opinions and perceptions
 - Write a proposal for university reforms
 - Prepare a plan for university reforms to be submitted to UC for approval and implementation
 - Appoint sub-committees necessary for carrying out the said tasks

10

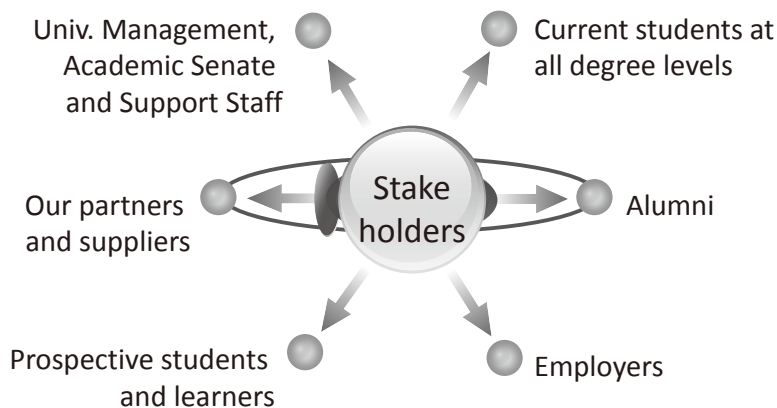
Sub-committees appointed by the STOU Reform Committee

1. SC on Research on Stakeholders' perceptions and needs for distance education
2. SC on Solving Problems and Enhancing Distance Teaching and Learning Systems
3. SC on Educational Technology
4. SC on Human Resource Development
5. SC on Educational Park
6. SC on Financial Regulations Relating to University's earnings and expenditures

11

The collage features several articles from Thai news outlets. The top-left article, 'สงสัยกันใหม่ เรื่องปฏิรูป มสธ.!', discusses public skepticism about the STOU reform. The middle-left article, 'ปฏิรูป มสธ. เพื่ออะไร?', asks about the purpose of the reform. The middle-right article, 'ปฏิรูป มสธ. อย่างไร?', details the reform process. The bottom-left article, '44 วัน ความก้าวหน้าปฏิรูป มสธ.', reports on the progress made over 44 days. The bottom-right article, 'ปฏิรูปมหาวิทยาลัย', provides an overview of the university reform. A central image shows a meeting with the caption 'สภา ที่คณะกรรมการปฏิรูปมหาวิทยาลัย' (The committee for university reform).

SC on Research on Stakeholders' perceptions and needs for distance education



14



Focus group interview

In January 2018, thirty undergrads who participated in intensive professional workshop (5 days) were interviewed in groups to clarify need and expectation of various groups of students

Why study???

- **Economics: need to know more for current jobs, second-degree earners, opportunities for second careers or self-employment or sources of added incomes**
- **Science & Tech: want to apply in current jobs and higher degrees**
- **Health science: higher degrees and career advancement**

15



Focus group interview

Why study at STOU???

- Can earn degrees while working
- Mobility, especially for those who are assigned to work in different locales; can learn and take exams anywhere
- Like textbooks, lots of information and written in an easy-to-understand style
- Convenient access to contents: books, video, online, audio

16



Focus group interview

What types of media needed???

- Diverse types of media, but still prefer textbooks
- DVD need to be indexed to allow access to specific parts of the lessons
- Unable to attend F2F tutorials, put them on YouTube
- Like course assignments; all courses need to offer them
- Need more drill questions and answers
- Older students want extra assistance in math and statistics

17



Focus group interview

Suggestions ???

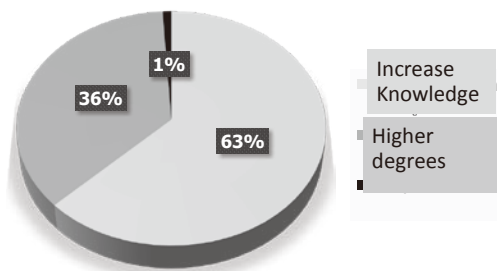
- Received textbooks late; inadequate study time
- Difficult to call STOU; lines cut off (much better since the OSS is in charge)
- Want to get exam results instantaneously and want to know answer keys for improvement
- Want to know student peers
- Want special tutorials in such courses as Introduction to Science
- Correspondence by post is slow
- Unaware of such new services as SMS notifications

18

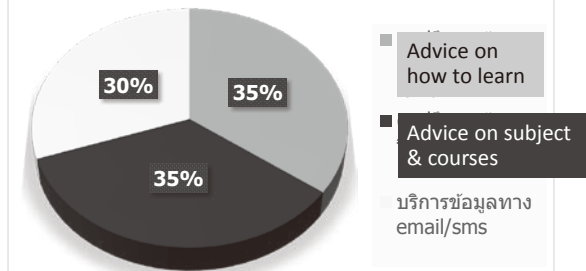


Why study at STOU? (Survey of new student orientation @STOU, AY2017) n=307

• Main reasons



• What services needed?



19



Next...

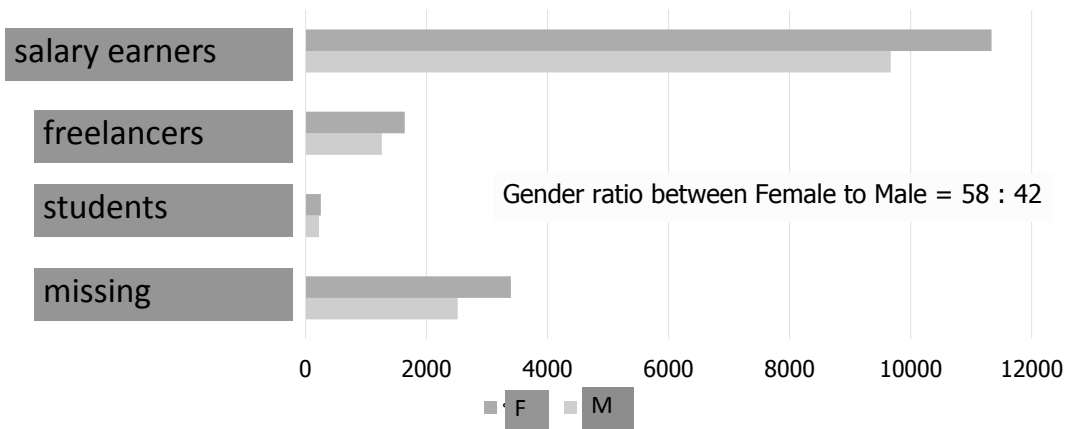
Profile analysis of students during AY 2014-2016 (n=3,820)



20



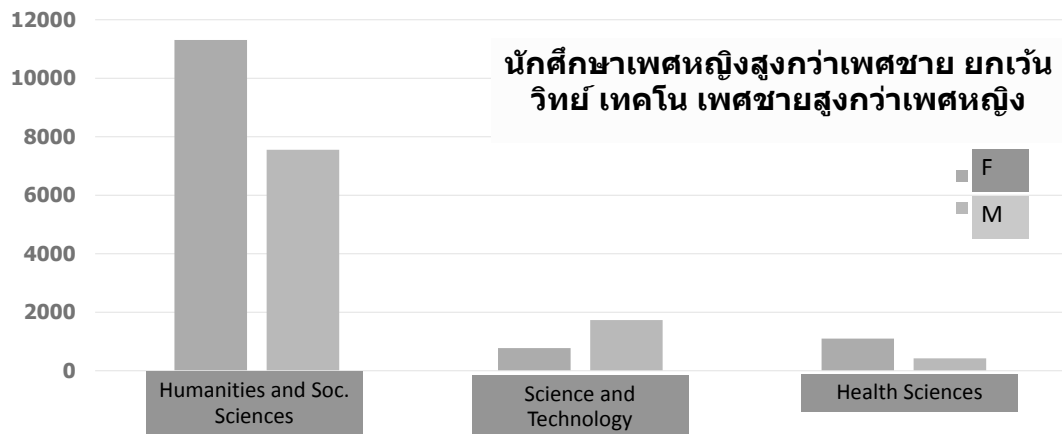
Gender and occupation (n=3,820)



21



Students divided by fields of study (n=3,820)



22



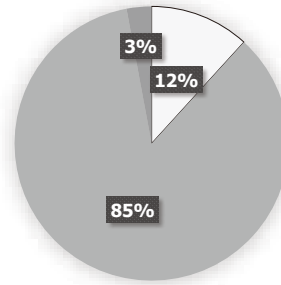
Focus Group interview at STOU's OSS (One-Stop Service)

- 30 current students
- 30 new students

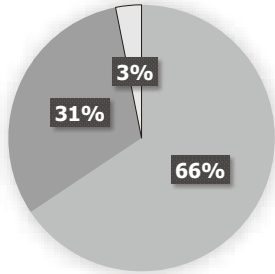
23



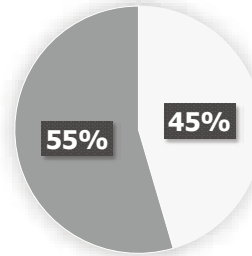
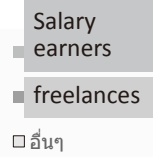
Current students (n=30)



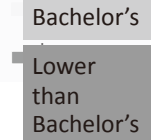
Age



Occupations



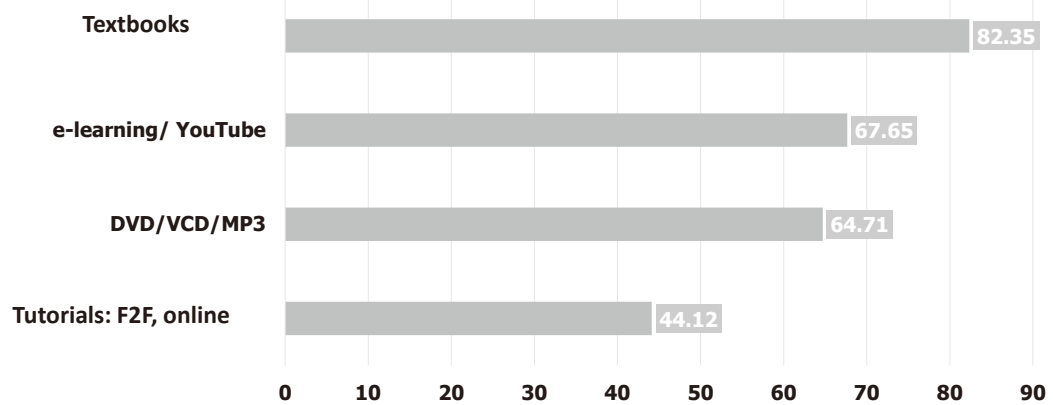
Levels of Education used in application



24



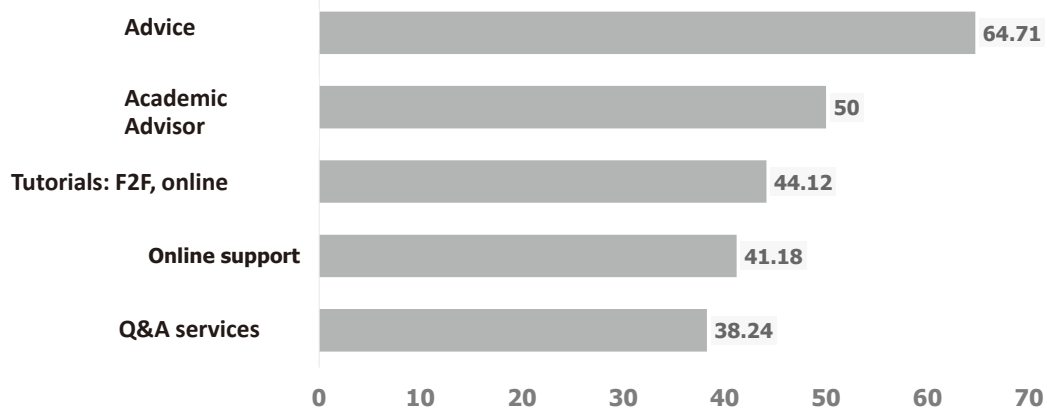
Expressed needs for types of media



25



Want STOU to help him/her as followed...

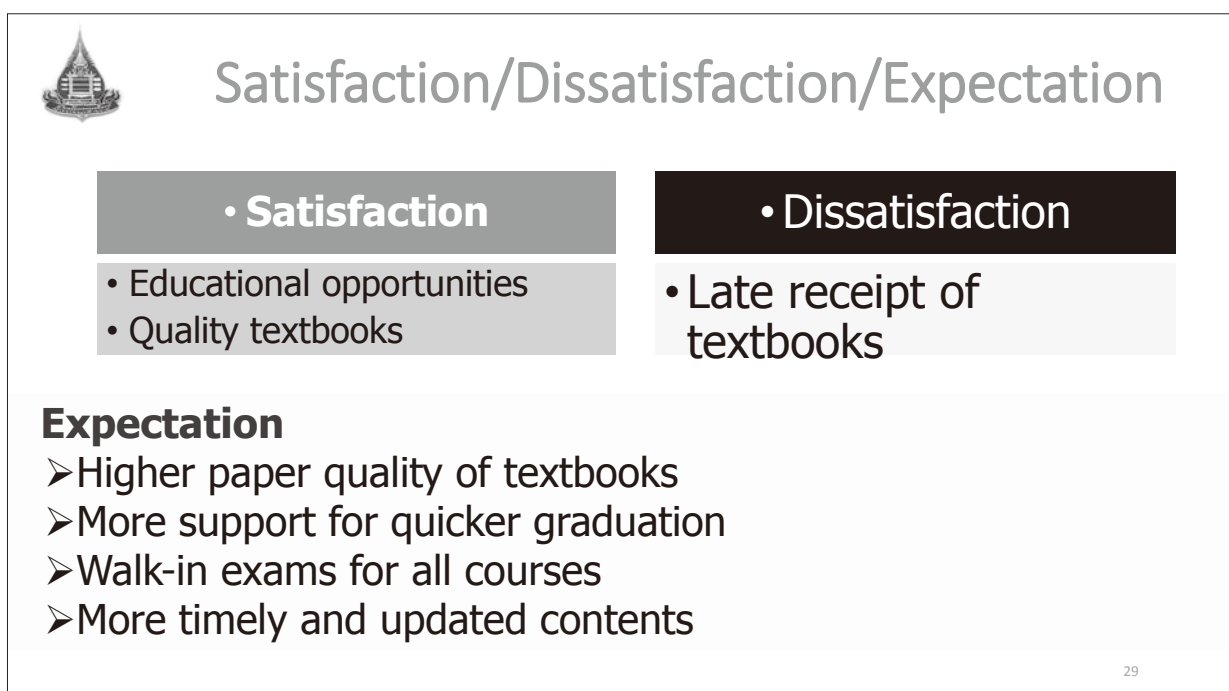
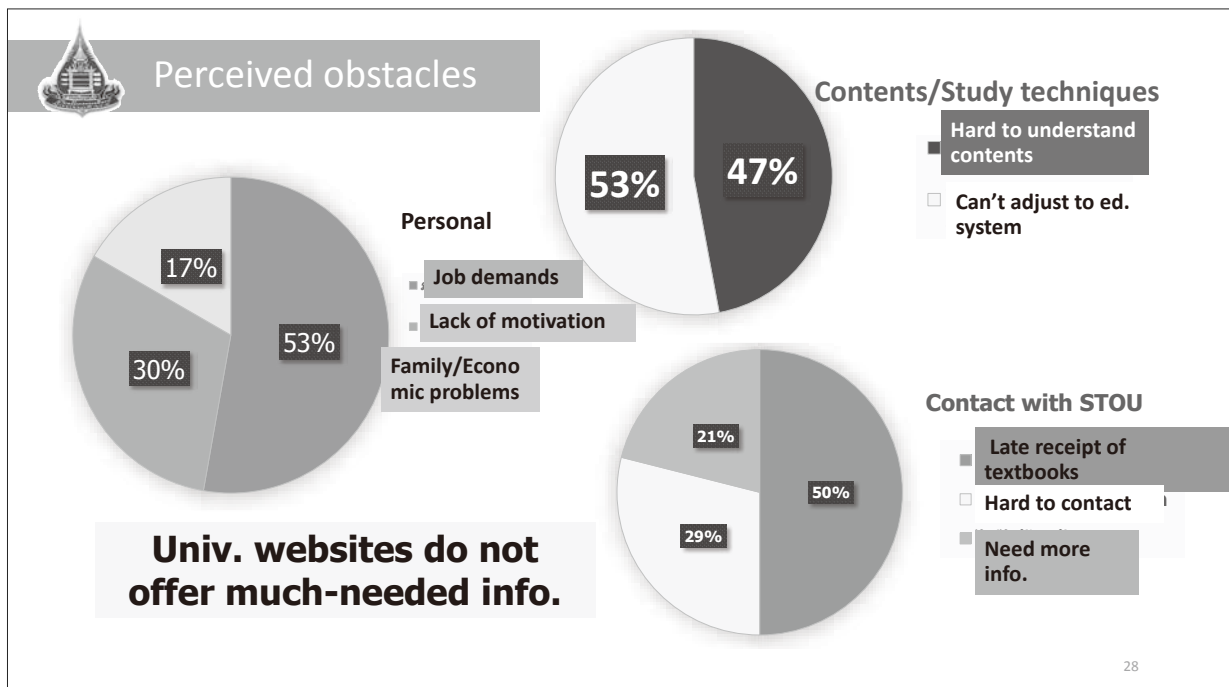


26

Types of tutorials

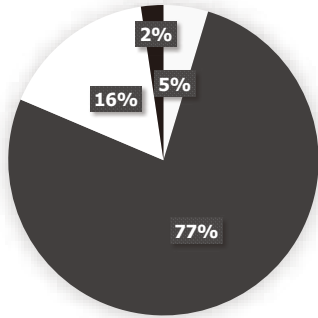
- F2F tutorials with NO student assessment
- F2F tutorials with student assessment (9 courses under a pilot project)
- eTutorials (accessed via media.stou.ac.th and being broadcast via YouTube and STOU Channel)

27



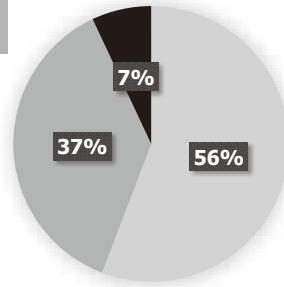


New students (n=30)



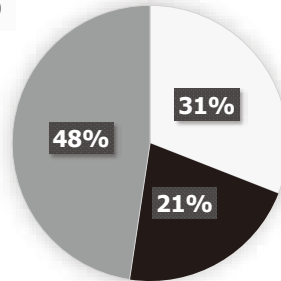
Age

- น้อยกว่า 20
- 21-40
- 41-60
- มากกว่า 60



Occupations

- Salary earners
- Freelances



Levels of Education used in application

- Bachelor's
- Master's and higher
- Lower than Bachelor's

30



Why study at STOU?

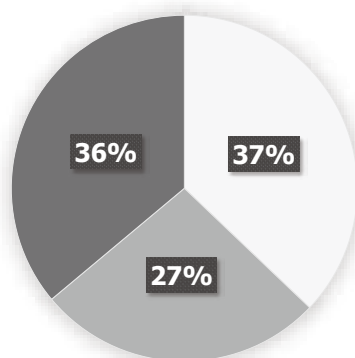
1. **Can study here and in another university concurrently**
2. **Easy to earn higher degrees**
3. **Affordable and multiple content delivery channels**
4. **Can study while working**
5. **Contents in textbooks are extensive**
6. **Convenient as there are no classrooms**
7. **Can study at home**

31



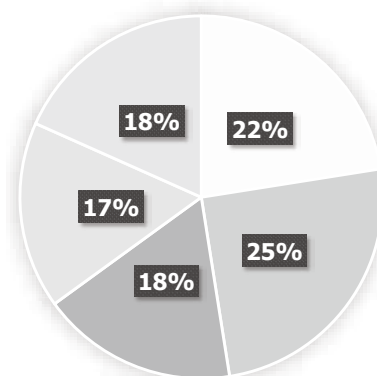
How learning is perceived and wish list

How learning is perceived



- Study from textbooks
- classrooms
- Online

Wish list



- Academic Advisors
- Advice
- Online support
- tutorials
- Q&As

32



Expectations

- ❖ More knowledge
- ❖ Online asynchronous tutorials and sessions that can be accessed later
- ❖ More F2F tutorials
- ❖ Easy-to-understand learning resources
- ❖ Friendly services
- ❖ Fast delivery of textbooks

33

Concurrent session between the Reform Committee and the Academic Senate



โดย คณะกรรมการปฏิรูปมหาวิทยาลัยสุโขทัยธรรมมาธิราช

34

Noted issues:

- Fees charged for special services
- Fewer F2F tutorial sessions
- Review all types of tutorial sessions
- Support staff concerns and benefits
- More technological application in mediating exams
- Tutorials with assessment
- Improved student services, e.g., student IDs, name change, etc.
- The introduction of blended learning requires careful preparation and well-planned implementation
- More focus on informal education
- Equip regional centers to become complete service provision spots

35

3. 教育放送制作センター

案内者：Ms. Katamalee Kittiveja センター長ほか職員

本センターは、放送授業番組を制作するための施設として、本部キャンパス内に日本政府の支援を受けて1982年に完成し、その2年後に番組制作が開始された。STOU教育技術局の管理下であり、TV授業を放映する「STOUチャンネル」やラジオ授業を放送する「FMスコータイ」を管轄している。建物は3階建てで、TV収録スタジオ4つとラジオ収録スタジオ6つが備わっている。また、本センターはSTOUの授業制作のみでなく、遠隔教育トレーニングセンター及びイノベーティブな番組制作のための研究機関としても機能している。

始めに、10分間の英語版STOU紹介ビデオが上映され、その後建物内を見学した。センター内にはTV及びラジオ番組スタジオがあり、それぞれにコントロール室が隣接し、出演者の控え室等の設備がある。建物全体の雰囲気は、設計時に放送大学の施設等を参考にしたということもあり、収録スタジオをはじめ本学と似ている印象を受けた。

【→教育技術局の概要は30ページ参照】



4. 研究開発機関

対応者：Dr. Sungworn Ngudgratoke 機関長ほか職員

プレゼンテーション概要

当機関は STOU 教職員を対象として、「日常業務としての研究」を掲げ研究促進を図っている。国政府（政府ファンド、社会サービスファンド）及び STOU 独自の予算から、毎年 2 千万バーツ（約 570 万円）を捻出し教職員に研究活動を奨励している。2017 年は 15 件の研究申請があり、うち 6 件が受賞。2018 年は 12 件の申請があり、うち 10 件が受賞した。申請は准教授、助教授、職員からが多く、論文はレビュー委員会が査読・選出し、「Excellent」「Outstanding」「Good」の賞を与える。なお、受賞論文の内容は大学執行部に報告し、STOU の経営に活かしている。

（参考）過去受賞した研究論文のタイトル及び要約

- タイトル：農業・協同組学部の学習組織からみる個々人の性格と組織の業績
研究目的：1) STOU の農業・協同組学部に於ける人事関連情報の収集、2) 人事特性の分析、3) 組織の業績を研究すること。
- タイトル：STOU の修士課程に入学許可された学生がその権利を投げ出す原因
研究目的：1) 入学許可された学生がその権利を投げ出す原因を調査、2) またその問題を防止するための指針を研究すること。
- タイトル：ドロップアウトと卒業のパターン、またその原因～STOU コミュニケーションアート修士課程の学生の事例
研究目的：1) コミュニケーションアート修士課程に於けるドロップアウトと卒業のパターンを研究、2) 入学と卒業に於ける学生の選択の影響要因について研究、3) 学生のドロップアウトへの影響要因を研究、4) 同過程の学生が 2 年以内の卒業のため、学生と講義についての指針作成の可能性を探ること。
- タイトル：STOU の教育学部修士課程の卒業生数増加に於ける教授陣のコアコンピテンシーのための指標の開発
研究目的：1) STOU の教育学部修士課程の卒業生数増加に於ける教授陣のコアコンピテンシーのための指標を構築、2) その指標を検証すること。



【→研究開発機関の概要は 34 ページ参照】

WELCOME TO INSTITUTE FOR RESEARCH AND DEVELOPMENT (IRD)

WWW.IRD.STOU.AC.TH



GENERAL FACTS ABOUT IRD

Established
in 1992

13
Researchers

21 staffs

Six divisions

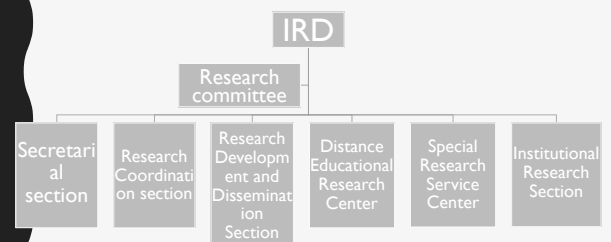
IRD'S VISION

- Create research works to develop distance learning and society for the recognition at national and international levels

IRD'S MISSIONS

- Support institutional and distance educational research
- Promote research for the development of knowledge and nation
- Create networks for national and international research cooperation
- Disseminate and promote the application of research findings
- Enhance research capability of future researchers both internal and external researchers
- Support the development of STOU strategic management

IRD'S ORGANIZATIONAL STRUCTURE



RESEARCH AREAS AND SOURCES OF RESEARCH FUNDING

- Government
 - Government funds (research and development projects aiming at improving economic, society, education, and health and well-being)
 - Social Service funds
- STOU
 - Academic Research funds
 - Distance education Research funds
 - Institutional Research funds
- External sources

RESEARCH CAPABILITY BUILDING



PRESENTING RESEARCH AWARDS



About The Journal

The ASEAN Journal of Open and Distance Learning (AJODL) is dedicated to the sharing of knowledge, ideas and experience pertaining to Open and Distance Learning (ODL). The journal, launched on 12 August 2008, is an outcome a collaborative effort between three universities: Open University Malaysia (OUM), Sukhothai Thammathirat Open University (STOU) and University of the Philippines Open University (UPOU). Professor Zoraini Wan Abidin was the first AJODL Chief Editor. The premier issue was printed to mark its inauguration of the journal. In 2015, Seoul Open University (SOUL) and Indonesian Open University (IOU) joined the collaboration. Subsequently, the online journal issues are published under the Editor in Chief position that is rotated among the journal's Publication Committee Chairpersons. The editorial members consist of academics from all five universities. These universities are also members of a joint collaborative research group known as OUS.

The AJODL is dedicated to the promotion of ODL, particularly in the ASEAN region. We welcome contributors from all around the world. <http://ajodl.oum.edu.my/>



หน้าหลัก เกี่ยวกับวารสาร ค้นหาวารสาร เข้าสู่ระบบ ติดต่อเรา

Login | สมัครสมาชิก

วารสารอิเล็กทรอนิกส์การเรียนรู้ทางไกลเชิงนวัตกรรม
Electronic Journal of Open Distance Innovative Learning

IRD'S UPCOMING CONFERENCE

มหาวิทยาลัยราชภัฏวไลยอลงกรณ์
วิทยาเขตวังน้อย
จังหวัดพระนครศรีอยุธยา
วันที่ 12-13 สิงหาคม 2562

ศาสตราจารย์ ดร. วราภรณ์ อธิษฐาน
ผู้อำนวยการศูนย์วิจัยและพัฒนา
เทคโนโลยีทางการศึกษา
ศูนย์วิจัยและพัฒนาเทคโนโลยีทางการศึกษา
มหาวิทยาลัยราชภัฏวไลยอลงกรณ์
วิทยาเขตวังน้อย

ศาสตราจารย์ ดร. วราภรณ์ อธิษฐาน
ผู้อำนวยการศูนย์วิจัยและพัฒนา
เทคโนโลยีทางการศึกษา
ศูนย์วิจัยและพัฒนาเทคโนโลยีทางการศึกษา
มหาวิทยาลัยราชภัฏวไลยอลงกรณ์
วิทยาเขตวังน้อย

ศาสตราจารย์ ดร. วราภรณ์ อธิษฐาน
ผู้อำนวยการศูนย์วิจัยและพัฒนา
เทคโนโลยีทางการศึกษา
ศูนย์วิจัยและพัฒนาเทคโนโลยีทางการศึกษา
มหาวิทยาลัยราชภัฏวไลยอลงกรณ์
วิทยาเขตวังน้อย

ศาสตราจารย์ ดร. วราภรณ์ อธิษฐาน
ผู้อำนวยการศูนย์วิจัยและพัฒนา
เทคโนโลยีทางการศึกษา
ศูนย์วิจัยและพัฒนาเทคโนโลยีทางการศึกษา
มหาวิทยาลัยราชภัฏวไลยอลงกรณ์
วิทยาเขตวังน้อย

第2日目：2018年10月30日（火）

訪問先：スコタイ・タマティラート公開大学ナコーン・ナヨーク地域遠隔教育センター
（ナコーン・ナヨーク県）

5. ナコーン・ナヨーク地域遠隔教育センター

対応者：Mr. Chattri Wongmason センター長ほか職員及び学生

同行者：Ms. Rattip Phukkeson 国際業務課長、Ms. Jiraporn Hongsoapa 国際業務課係員

STOU 国際業務課が用意した大学所有のバンに乗り込み、本部の北東約 90km に位置する、2000 年 4 月に 10 番目の地域遠隔教育センターとして開設されたナコーン・ナヨーク地域遠隔教育センターを訪問した。当センターは、ナコーン・ナヨーク、プラーチン・ブリ、パトゥム・ターニー、ノンタブリ、バンコク、チャチューンサオ、プラナコーンシー・アユタヤー、サムット・プラカーン、サラ・ブリーの 1 都 8 県をカバーする。

当センターはチュラチョムクラオ陸軍士官学校（Chulachomklao Royal Military Academy）とゴルフ場に隣接し、民家や商店から離れた緑豊かな環境にある。センターのある土地は元々陸軍士官学校を管理する国政府から寄附されたという背景はあるものの、現在は士官学校と特に強い連携はなく、兵士のための英語クラス等の開催場所として時折り当センターの施設が使われているに過ぎない。

また当センターは、STOU が各県の中等教育機関と連携して設置する「教育サービスセンター」を中心に実施しているチュートリアルや単位認定試験に関しても、ナコーン・ナヨーク県内の教育機関と連携している。

なお STOU の仕組みでは、学生は地域遠隔教育センターに所属するのではなく、大学に所属することになっているため、居住地と地理的に近い地域遠隔教育センターを、チュートリアルや単位認定試験の受験会場に選ぶ学生も多い。



開所時間 祝祭日を除く毎日 8:00～16:30

会議室貸し出し

大会議室：定員 300 人（座席のみ）または
定員 160～200 人（テーブル付）

全日（8:30～16:30）5,000 バーツ（約 17,500
円）

最初の 3 時間 3,000 バーツ（約 10,500 円）、
以降 1 時間 700 バーツ（約 2,450 円）

サービススタッフ料：4 名分 1,400 バーツ（約
4,900 円）



中会議室：定員 100 名（座席のみ）または定員 80 名（テーブル付）

全日（8:30～16:30）2,000 バーツ（約 7,000 円）

最初の 3 時間 900 バーツ（約 3,150 円）、以降 1 時間 200 バーツ（約 700 円）

サービススタッフ料：3 名分 1,050 バーツ（約 3,675 円）

小会議室：定員 30 名

全日（8:30～16:30）1,200 バーツ（約 4,200 円）

最初の 3 時間 750 バーツ（約 2,625 円）、以降 1 時間 150 バーツ（約 525 円）

サービススタッフ料：1 名分 350 バーツ（約 1,225 円）

*全室にエアコン、音響システム、プロジェクター、PC を完備。

図書館サービス

- 書籍等の貸出
- 一般書籍、小説、若者向け書籍、短編小説、新聞、各雑誌の閲覧
- 研究論文、教材、参考図書の閲覧
- 図書館間相互貸借
- オンライン蔵書目録（OPAC）
- インターネット接続した PC
- 衛星テレビの視聴
- インターネットチュートリアルの受講
- テープと CD オーディオ（ビデオルーム）の視聴



学生クラブ活動

各地域遠隔教育センターでは、学生同士の活動を推進しサポートしている。毎学期始めに開催される入学生向けのオリエンテーション等で学生クラブの説明・勧誘が行われ、活動参加希望者は年会費 150 バーツ（約 520 円）を納めて参加する仕組み。各県ごとに学生クラブが設立され、代表者を含む理事 10 名がその活動を計画・運営している。また、理事により学生クラブの代表者が選出されるが、地元で活躍する者が多く代表者リストは STOU ウェブ上で公開されている。

STOU 本部は各県の学生クラブに対して、活動助成金として毎年 15,000 バーツ（約 52,500 円）を支給している。本部の助成金と会員が納めた会費は、各学生クラブの代表者が管理することとなっている。

当日、学生クラブの理事を務める学部 1 年生のタンピシット・プラーウォン氏が調査訪問に参加したので、実情を聞くことができた。地元のスーパーの副店長を務める、この 30 才男性学生によると、理事 10 名（男性 4 名、女性 6 名）の会合は毎月 1 回程度開催され、学生クラブ活動の企画等について話し合うとのこと。また、ナコーン・ナヨーク県の学生クラブの会員は約 80 名で、会長は地元勤務する 50 才男性の公務員である。参考までに、首都バンコクにある唯一の学生クラブの会員は約 200 名で、他クラブと比較して大規模である。



職員体制（計 18 名）

所長：Mr. Chatri Wongmason

職員：教育サービス部門（4 名）、メディア教育技術サービス部門（5 名）

管理・総務課（8 名）

放送大学の学習センターと異なり、STOU 地域遠隔教育センターは面接授業等の企画を担当していないため、所長は STOU 本部の元職員及び小学校等の教員の場合が多い。Wongmason 所長は、STOU 本部で職員として勤務後定年退職し、当センター長として再就職したとのこと。

職員構成は、公務員 7～8 名、国予算で雇用する常勤職員 4～5 名、STOU 予算で雇用する常勤職員 2～4 名である。全員に右写真の制服が支給され、特別な行事等で着用する。



地域遠隔教育センターの特徴・課題

Wongmason 所長よりその場で紹介されなかったものの、配布された資料から何点かの貴重な情報を得ることができた。STOU は将来的にワンストップサービスを推進し、学生の利便性を高めることを目指している。その他、学生証の発行や印刷教材の発送を本部から各地域遠隔教育センターに移行することも視野に入れている。

地域遠隔教育センターの立地については、基本的に各地の不動産市場の調査にもとづき、合理的な価格の土地や寄附による土地を獲得することで決まる場合が多い。

本部と地域遠隔教育センターの連携業務として以下が挙げられている。

- 年度予算の要求及び示達
- 学長からの業務指示とフォローアップ
- 業績評価指標による評価の実施と本部への報告
- センター独自の学習計画や活動による各地元の協力体制の構築

その他、STOU 在学学生数が減少している現状で、新入生及び授業を活発に受講する在学学生を増やすこと（＝収入増）、企業等との連携をもとに新しい学生層を開拓することも重要課題となっている。

また近年、本部の地域遠隔教育センター調整課を中心に以下の主な項目について全国の地域遠隔教育センターの評価を実施し、評価の高いセンターを表彰する制度を設けている。

- 新入生数及び活発な在学学生数
- 予算の効率的な使用（より少ない予算で同じ効果）
- 新ネットワークの模索
- 学習サポートのための活動数と内容

【→地域遠隔教育センターの概要は 20 ページ参照】



訪問先：スコータイ・タマティラート公開大学本部（ノンタブリ県）

ナコーン・ナヨーク地域遠隔教育センターを後にした一行は、STOU 本部に戻り午後の訪問を続けた。

6. 学務局

対応者：Mr. Kasama Jitpiromsri、Mr. Pijit Kitjattanee、Ms. Natthanicha Phetbuasak、Ms. Boonyisa Suksomboon、Ms. Benjaluk Soonthornchart（全て学務局職員）

プレゼンテーション概要

学務局各係の代表者が参加し、学務局全体の組織・業務内容についての概要説明がされた。その後、カリキュラム開発について具体的なモデル（PowerPoint スライド 10 枚目）が示された。STOU のカリキュラムは各学部で決められているため、2～11 とカリキュラム数にばらつきがあり、合計数 65 となっている。

また、評価システムについても説明があり（PowerPoint スライド 12 枚目）、アクションプラン 2017 年と 2018 年において 42 カリキュラムが評価・改善の対象となり、カリキュラム評価委員会によりカリキュラム評価報告書の作成作業が進んでいることが説明された。

報告書は該当の学部委員会に提出され、同委員会がその報告書を学内最高学術機関（Academic Senate）へ提出し、そこで報告書が審査される仕組み。審査された報告書は、最終的にカリキュラム管理委員会へ送られ、カリキュラムの質保証及び改善のために使われることとなる。

【→学務局の概要は 31 ページ参照】



Welcome

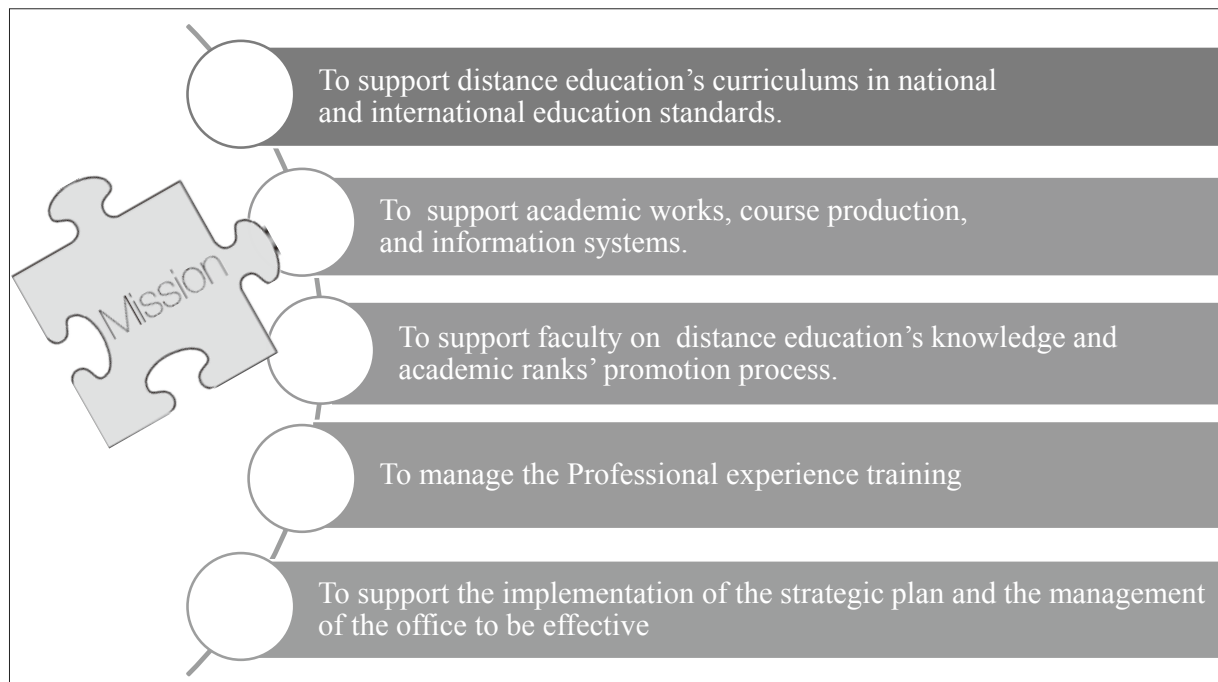
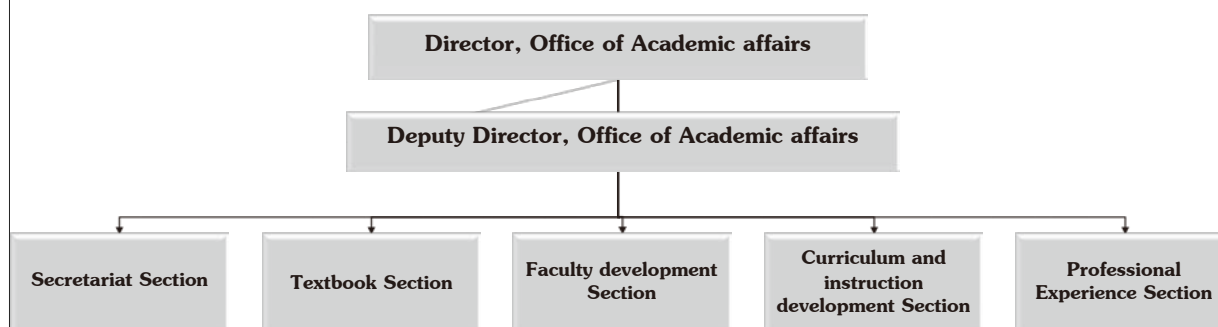


The open university of Japan

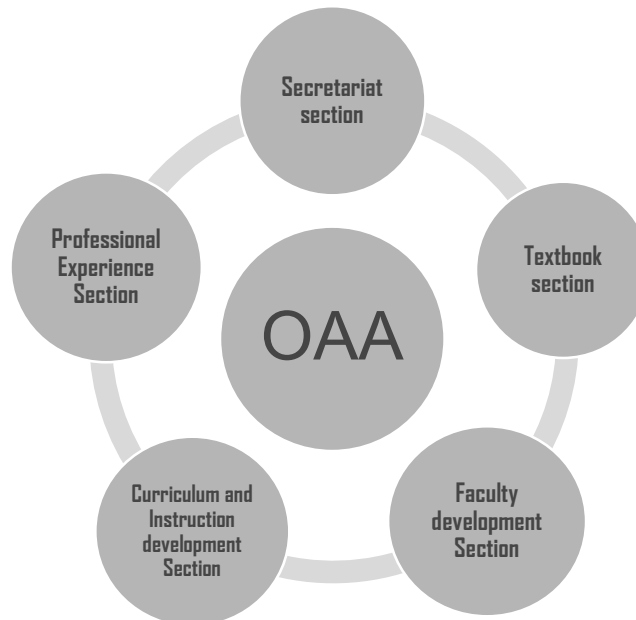
Office of Academic Affairs

- The office was established in 1979.
- Aiming for centralized service and coordinating missions on all academic affairs in STOU.

Office of Academic affairs Organizational Structure



Sections in Office of Academic Affairs



Secretariat section

- General Administration
- Executive Services
- School secretariat
- Academic council secretariat

Textbook section

- Coordinating the promotion of textbook writing and copyright.
- Managing STOU journal production.
- Supporting course production.
- Managing the databases for course and textbook production.
- Coordinating and providing social service activities for annual celebration of the founding of STOU

Faculty development Section

- Providing faculty on Ph.D. scholarship
- Managing “STOU twelfth anniversary fund”
- Organizing faculty workshop on “STOU’s courses production and academic activities for faculty and officers

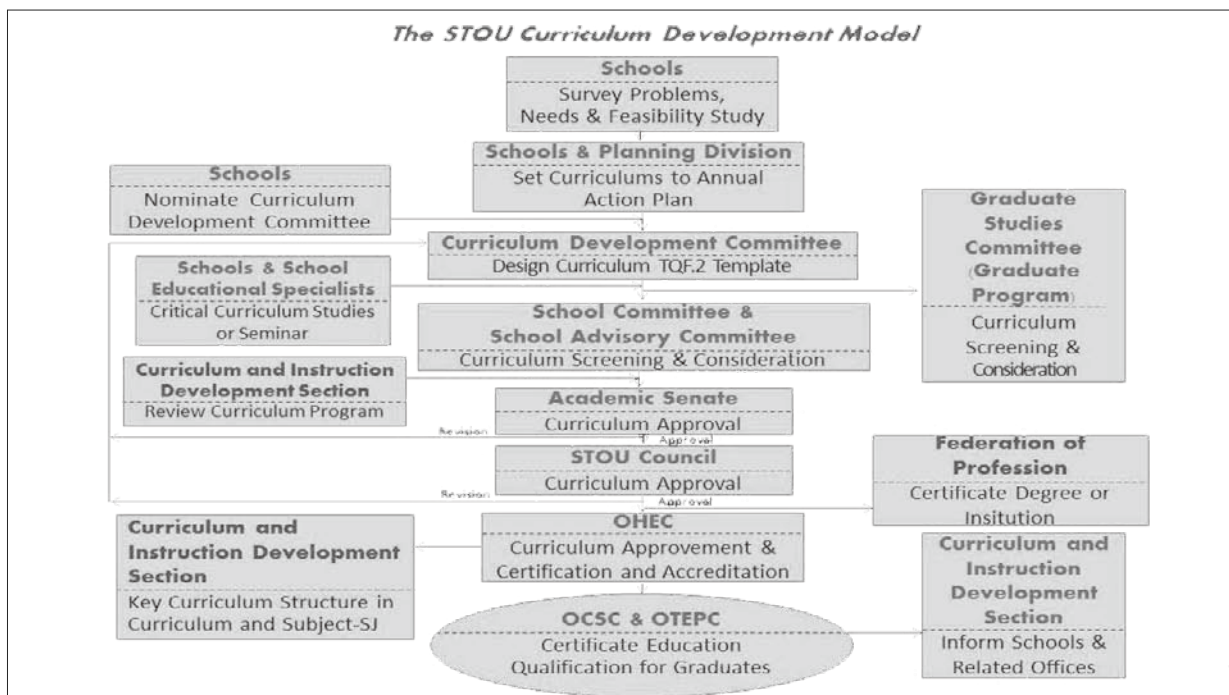
Curriculum and Instruction development Section

- Supporting and coordinating in process of curriculum development, evaluation and improvement;
- Producing STOU curriculum guide book
- (Thai and English Version) and
- Updating information on STOU curriculum.

Professional Experience Section

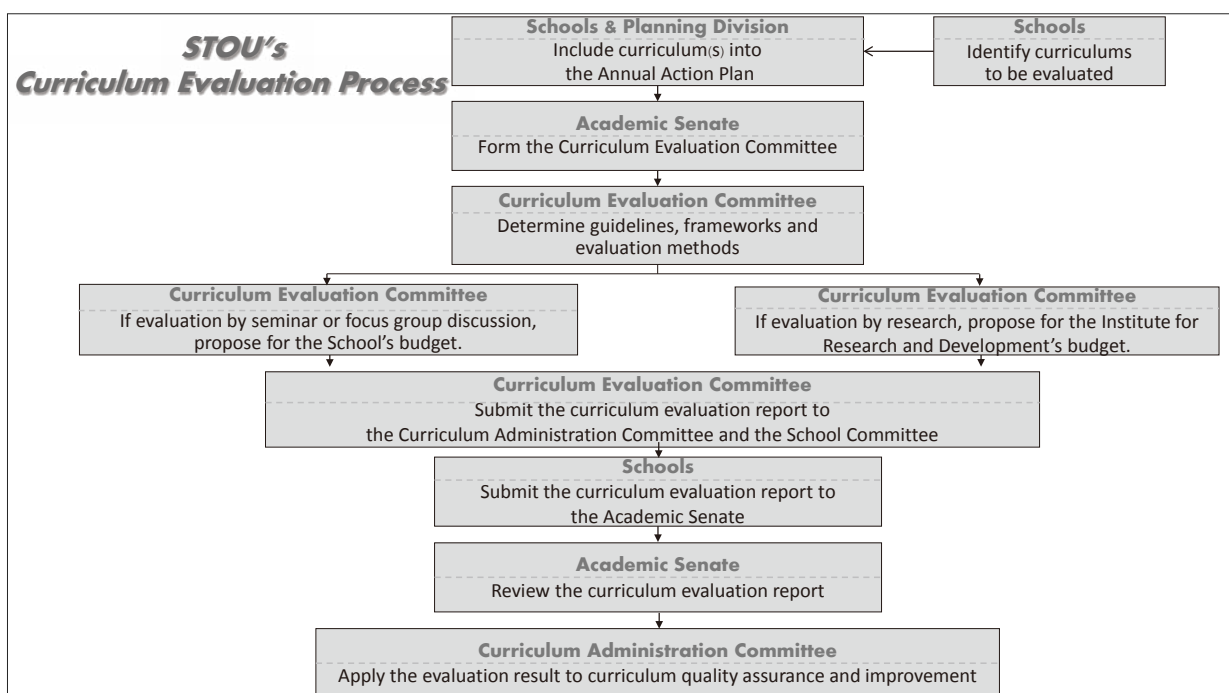
Organized 2 training workshops

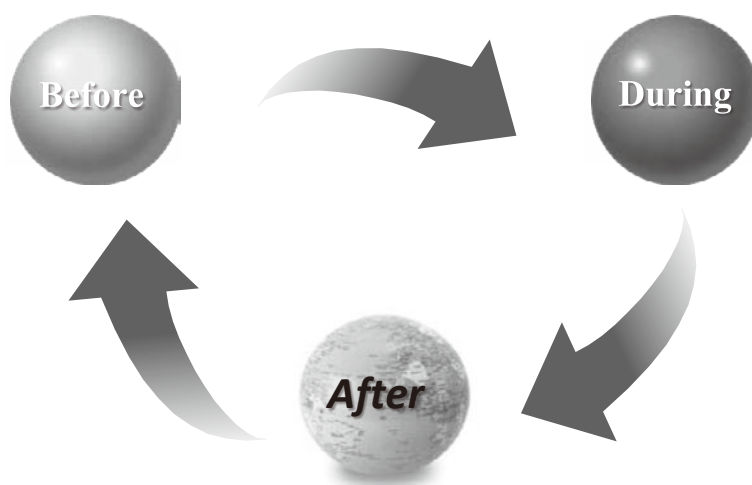
- “Professional experience in intensive training courses” as the compulsory course for bachelor degree
- “Intensive Special training courses” which the training to help students completed the courses.



STOU Curriculums in 2017

Schools	Certificate	Bachelor's Degree	Graduate Diploma	Master's Degree	Dortoral Degree
Liberal Arts	4	3	-	1	1
Educational Studies	2	2	1	6	-
Management Science	-	5	-	2	2
Law	2	1	-	-	-
Health Science	-	3	-	2	-
Economics	-	1	-	1	-
Human Ecology	-	2	-	1	-
Political Science	-	2	-	1	1
Agriculture and Cooperatives	-	3	-	2	1
Communication Arts	2	1	-	3	1
Science and Technology	-	2	-	2	-
Nursing	-	-	-	2	-
Total (65)	10	25	1	23	6





STOU's Curriculum Evaluation & Improvement Cycle

*Summary of performance evaluation & improvement
(included in the annual plan of 2018
and continuous from the annual plan of 2017)*

Status	Number of curriculums
In Progress	9 (21.43 %)
Proposing to Federation of Profession	13
Approving by Office of the Higher Education Commission	20
	78.57%
Total	42 (100 %)

Curriculum Goal in the Annual Action Plan of 2018
is 15 curriculums.

14

*Number of curriculums
needs the evaluation by research*

Annual Action Budget	Number of curriculums
2018	-
2019	2

*Number of curriculums
needs the evaluation & improvement
(after 5 years of implementation)*

Semester	Number of curriculums
2018	2
2019	4
2020	3

第3日目：2018年10月31日（水）

訪問先：スコータイ・タマティラート公開大学本部（ノンタブリ県）

7. 継続教育局

対応者：Mr. Hasanai Riyaphun、Ms. Nanatapak Inthuyot、Ms. Titaree Pattanansri、Ms. Prempree Thaithiang、Ms. Manutsanut Setachan（全て継続教育局職員）

プレゼンテーション概要

継続教育局の各係から代表者が出席し、ホームページ（タイ語）をスクリーンに映し、継続教育局の業務内容を説明した。

URL：<http://www.stou.ac.th/offices/Oce/index.htm>

継続教育局の主な業務の1つである「達成証明書事業（Achievement Card Program）」が紹介された。1981年に開始し一般市民へ広く継続教育を提供しているこの事業は、一般市民がほぼ無条件で、学部で配信しているコースを学部生と同様に受講・受験し、合格すると「達成証明書」が授与される仕組みである。

また STOU のような公立大学が正式に提供するコースを受講し終了した人材は、社会でも信用度が高く需要は多いとのことである。授業は年4回行われ、学習開始から完了まで4か月で、忙しい受講生のために学部生の学習期間よりも短く設定されている。なお受講料は1,100 バーツ（約3,850円）で、学部生の受講料よりも1割程割高に設定されている。

【→継続教育局の概要は33ページ参照】



8. 教育サービス局

対応者：Dr. Chalerm Sak Toomhirun 局長、Ms. Boonkuea Thanwanchai、Ms. Oranuch Kanjanaprakorn、Ms. Nedrapa Intong、Ms. Naruinart Tempian、Mr. Tamphong Wongchan、Ms. Netchanou Traiyansom（全て教育サービス局職員）

プレゼンテーション概要

教育サービス局の組織概要の説明後、学生向けのカウンセリングについて、どんなメディアを使ってどんな種類のカウンセリングを、全国の教育サービスセンターで実施しているのかが説明された。また、本部内の STOU プレスで製本された印刷教材が、どのように学生へ配送されるのかが紹介された。

会議室では、バンコク学生クラブに所属する学生 5 名（ガンさん、エーケーさん、デーさん、プットさん、ペーンさん）の参加により、彼らがどのような理由で学生クラブに入会したのか等、学生の声を直接聞くことができた。学生クラブについては同じ境遇の仲間と出会い学生生活が楽しいとの感想であった。5 名のうち 2 名は既に STOU の学位を取得しているが、学生クラブ会員の若い学生に対してのコンサルタントとして、STOU 学生活動に継続して関わっている。バンコク地区の入学生は毎年千人を超えるが、そのうち 5% 程度が学生クラブに入会する。

その後、印刷教材の発送作業現場を見学し、障がい学生支援係を訪問した。STOU は障がいのある学生に対して、奨学金等の特別措置は特に設けてはいないが、カウンセリングにより政府の支援プログラム等の情報を学生に提供・申請補助している。次に案内された学生活動系の事務室では、学生クラブ会員が気軽に立ち寄れる場やカウンセリングの場を設けていた。

【→教育サービス局の概要は 31 ページ参照】



WELCOME TO THE OFFICE OF EDUCATIONAL SERVICES

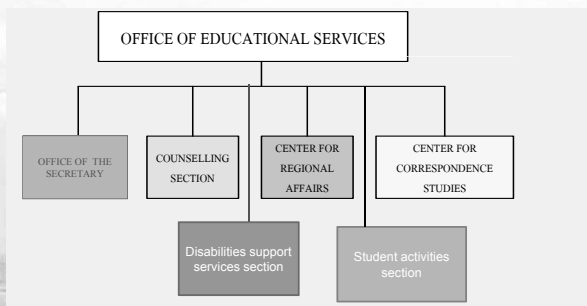
1

Objectives

1. To provide mailing services for correspondence materials and other media
2. To provide students with supplementary academic services
3. To provide educational and vocational counseling and guidance for students and interested persons
4. To provide supports for student clubs

2

ADMINISTRATIVE STRUCTURE



3

Office of the secretary

- Responsible for documentation, budget, annual planning, inventory, property, personnel and general administration .



4

Counseling Services

The services are intended to allow students to quickly become acquainted with the distance education system and to study by themselves effectively.

- Guidance for Interested Persons in General
- Academic Guidance for Current Students
- Graduate Counseling Services



5



Media used in Counseling Services

- ❖ Printed Materials
- ❖ Radio & Television Program
- ❖ Guidance cooperation program with schools , education institutions and private organization
- ❖ STOU News
- ❖ e- mail & internet
- ❖ Correspondence & Telephone Hotline
- ❖ Study Skill Development Program
- ❖ Face to face Contact with Counselors

6

มหาวิทยาลัยสุโขทัยธรรมมาธิราช
Sukhothai Thammathirat Open University

Center for Regional Affairs





- responsible for tutorial and media services ,
co-ordinates with 80 local study centers and
10 practical skills training.

7

มหาวิทยาลัยสุโขทัยธรรมมาธิราช
Sukhothai Thammathirat Open University

Center for Regional Affairs



1. To serve as an academic liaison between students and the University.
2. To create a link between tutorials and other teaching materials so that they are of the utmost efficiency.
3. To assist students in increasing their knowledge and understanding of the academic content of the course materials.

8

มหาวิทยาลัยสุโขทัยธรรมมาธิราช
Sukhothai Thammathirat Open University

Center for Regional Affairs

4. To understand the problems which students encounter while studying by themselves so that approaches and methods of solving these problems can be worked out in the future.
5. To provide students with an opportunity to receive academic guidance and counseling from University tutors.

9

มหาวิทยาลัยสุโขทัยธรรมมาธิราช
Sukhothai Thammathirat Open University

Professional Skill Training



10

มหาวิทยาลัยสุโขทัยธรรมมาธิราช
Sukhothai Thammathirat Open University


Professional Skill Training



11

มหาวิทยาลัยสุโขทัยธรรมมาธิราช
Sukhothai Thammathirat Open University

Prisoners



12

スライド資料

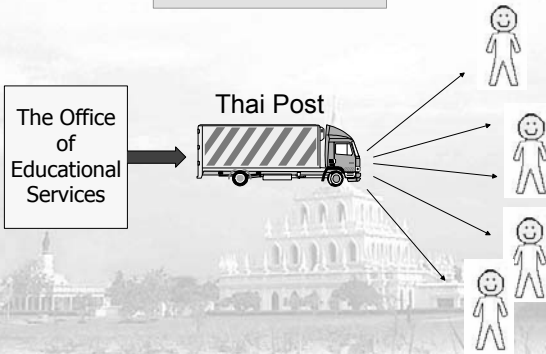
Prisoners



Center for Correspondence Studies

The University arranges and sends educational Boxes materials and various printed media to individual students through postal service.
e.g textbooks, workbooks, registration forms , STOU radio and television program broadcast schedules, tutorial schedules ,examination announcements and examination results ,STOU news, cd and vcd.

Delivery System



Wrap



Pack



Prepare for mailing



มหาวิทยาลัยสุโขทัยธรรมมาธิราช
Sukhothai Thammathirat Open University


Deliver



19

มหาวิทยาลัยสุโขทัยธรรมมาธิราช
Sukhothai Thammathirat Open University

12 Local Post Centers



12 local post centers

20

มหาวิทยาลัยสุโขทัยธรรมมาธิราช
Sukhothai Thammathirat Open University

Student activities section

- Establishing student clubs through-out the country
- Academic activities
- Social activities

21

มหาวิทยาลัยสุโขทัยธรรมมาธิราช
Sukhothai Thammathirat Open University

Student activities section



22

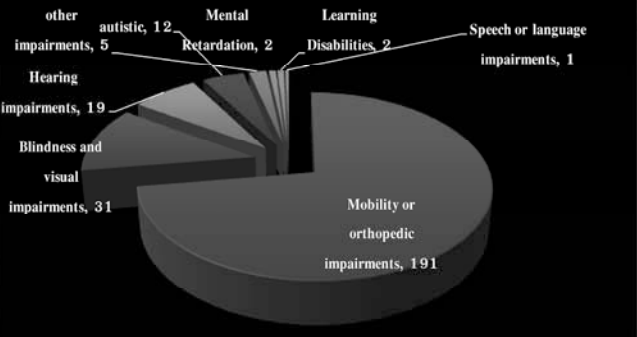
มหาวิทยาลัยสุโขทัยธรรมมาธิราช
Sukhothai Thammathirat Open University

Disabilities Support Services Section

- Provide support services for the disabilities (Such as counseling, orientation, Fund, Volunteer)
- Production of assistive technology ec. Daisy book(Digital Accessible system),text file,other media.
- counseling and guidance for the disability students

23

มหาวิทยาลัยสุโขทัยธรรมมาธิราช
Sukhothai Thammathirat Open University

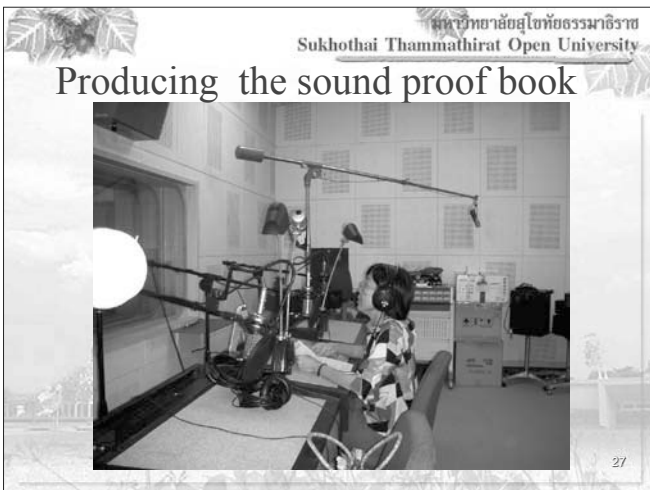
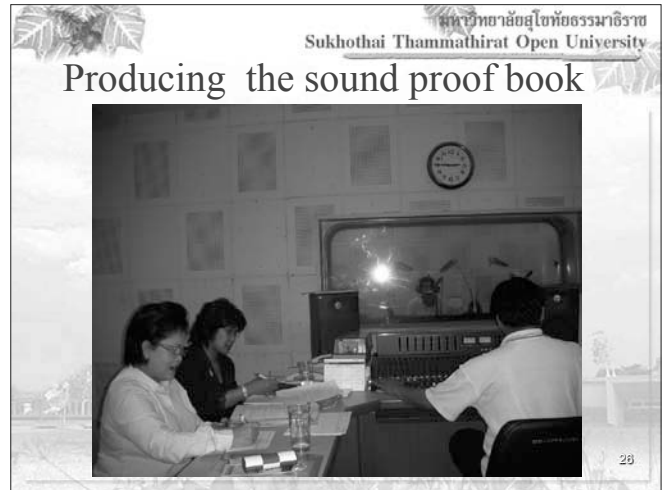
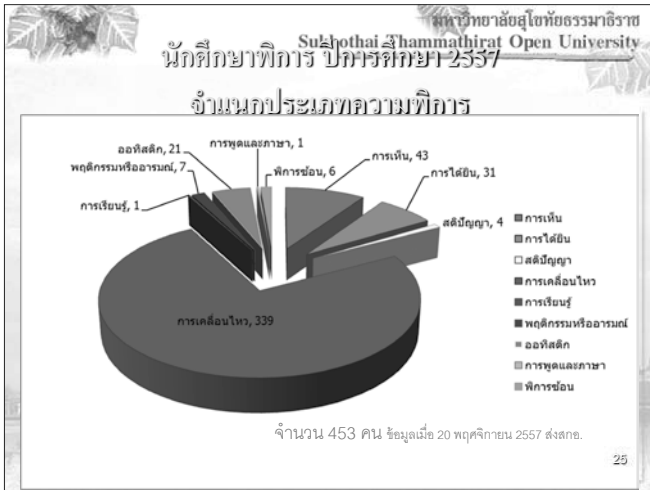


Disability Type	Number of Students
Mobility or orthopedic impairments	191
Blindness and visual impairments	31
Hearing impairments	19
other autistic	12
Mental Retardation	2
Learning Disabilities	2
Speech or language impairments	1
other impairments	5

STOU Disabilities Active Students 2010

24

スライド資料



มหาวิทยาลัยสุโขทัยธรรมมาธิราช
Sukhothai Thammathirat Open University

For future information ,
please contact:

Office of Education Services
Sukhothai Thammathirat Open University
Bangpood , Pakkret , Nonthaburi 1120
Thailand

tel . 66 0-2504-7605
e-mail : esoffice@stou.ac.th
URL : www.stou.ac.th

29



9. 学長代理への表敬訪問

学長代理である Prof. Dr. Prasart Suebka を訪問し、本学からの訪問団の紹介及び今回の訪問目的を説明した後、両学の近況についてや友好関係について意見交換を行い、記念品を手渡した。



10. STOU プレス

対応者：Dr. Pithak Srisuksai プレス長・学長補佐代理
Mr. Piyatass Sangkamalai

大学内にある STOU 印刷教材の印刷・製本工場内を視察することができた。日本製の印刷機はいい仕事をするという評判だった。

【→STOU プレスの概要は 32 ページ参照】



11. 放送大学の概要説明及び意見交換

出席者：Dr. Wichit Srisa-an 理事長

Dr. Somporn Puttapithakporn 副学長代理ほか

始めに本学の概要を説明し、STOU 出席者の理解を深めた。その後、ICT 機器、特にネットを利用した学習について、また本学のリカレント教育について説明し、理事長と直接意見交換する貴重な機会を得た。



12. STOU の印刷学習教材制作

対応者：Assoc. Prof. Pakamas Pachonklaew 科学技術学部長

プレゼンテーション概要

STOU の放送授業科目は、本学同様に担当教員による印刷教材の制作が義務づけられている。放送授業の配信が始まる 18 か月前に教員及び職員で結成された制作チームにより執筆作業や画像等の準備が行われ、それをもとに製本部門である STOU プレスで製本し、発送部門によって学生に向け発送される。執筆から発送に至る作業は、一貫した学内工程となっている。



印刷教材の進捗状況の確認及び追跡は、以下 4 つの部署の協力により可能となっている。

- 制作チーム：進捗状況の情報発信・共有
- 教務会議：進捗状況のフォローアップ
- STOU プレス：原稿や画像等の受け渡し確認
- 教育サービス局：発送状況の情報共有

印刷教材は 1 冊あたりのページ数が減少する傾向にある。具体的には、ICT 機器を使った学習の普及により、平均 500 ページだったのが現在 200 ページと半分以下まで減少した。将来的には Eブックを使った学習の重要性が増加するのは間違いないと考えている。また、多くの学生には、学習量の多い科目を避ける傾向が見られ、そのことも印刷教材の縮小に関連している。なお、印刷教材は 5 年ごとに改訂されるため、在庫管理にも注意している。



STOU Printed Learning Material Production

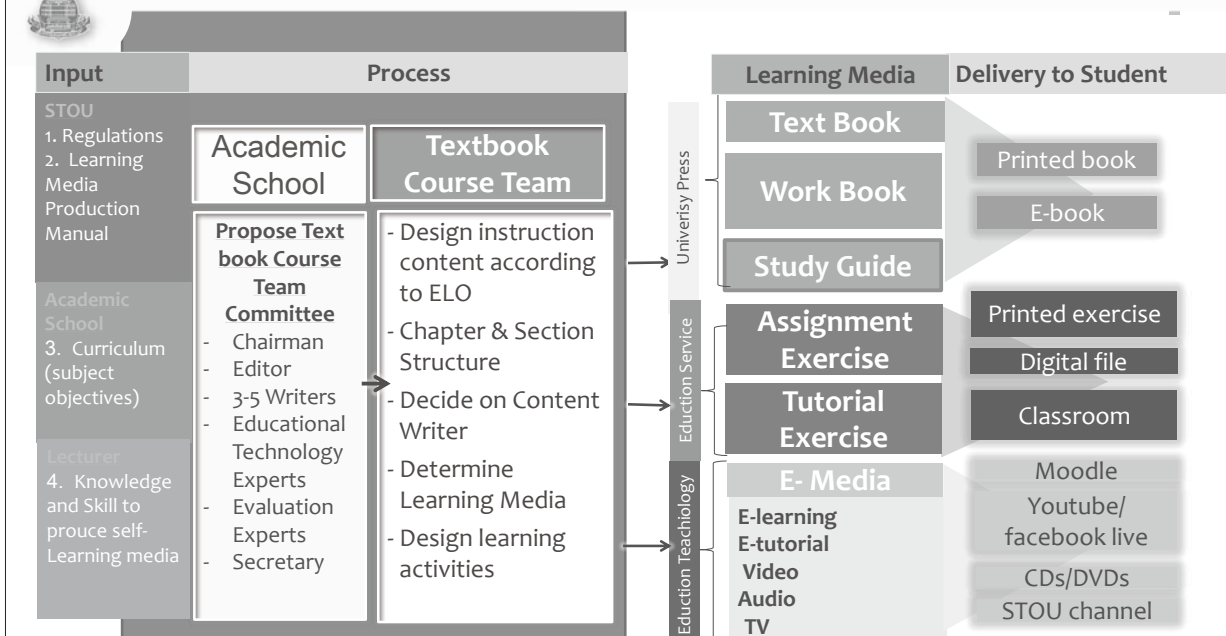
Assoc. Prof. Pakamas Pachonklaew



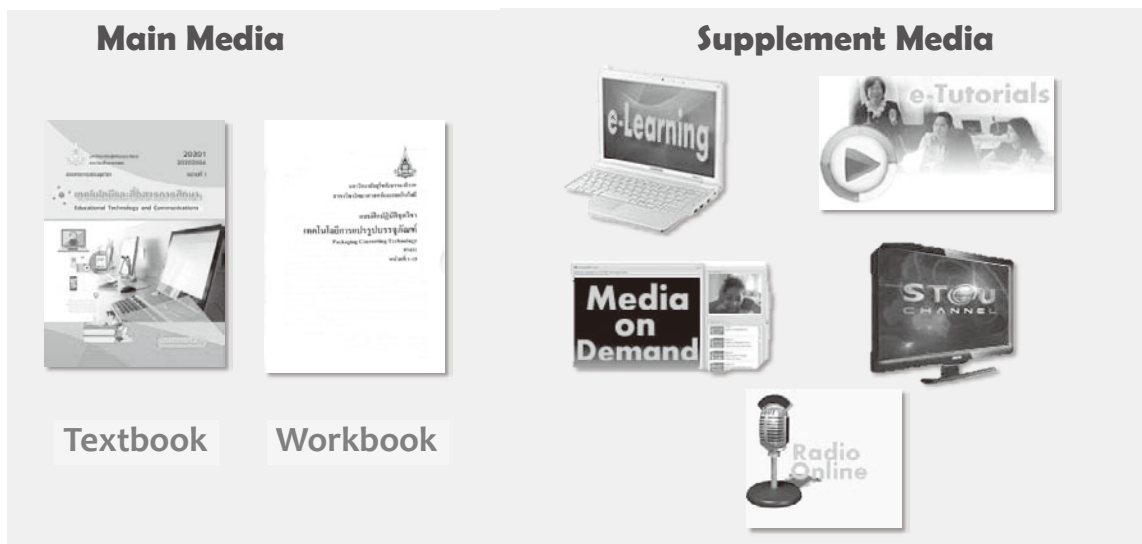
School of Science and Technology



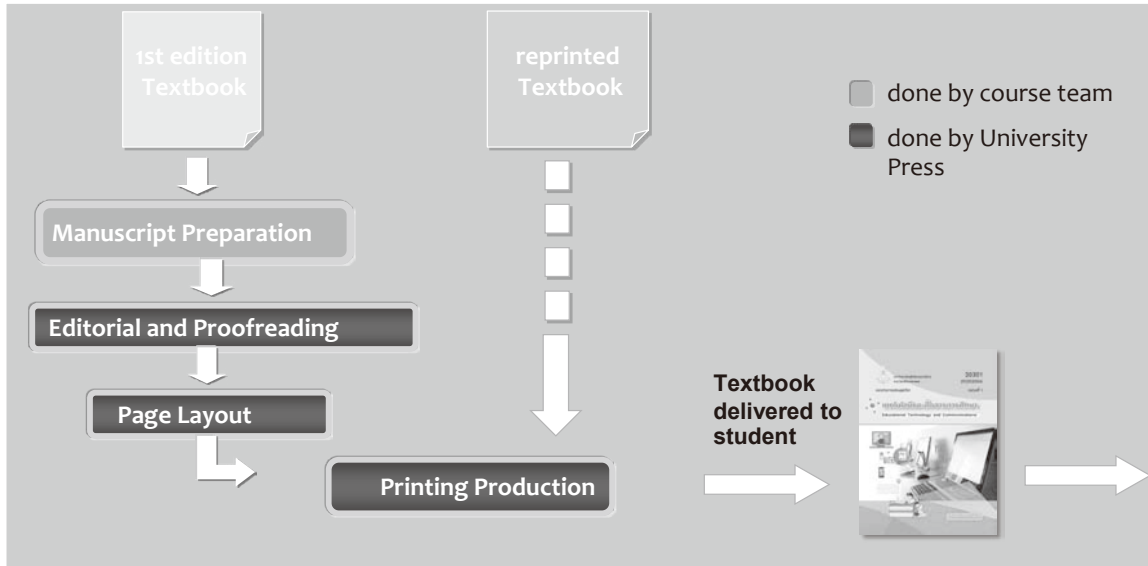
Production of Content



Learning media



Printed Learning media Workflow

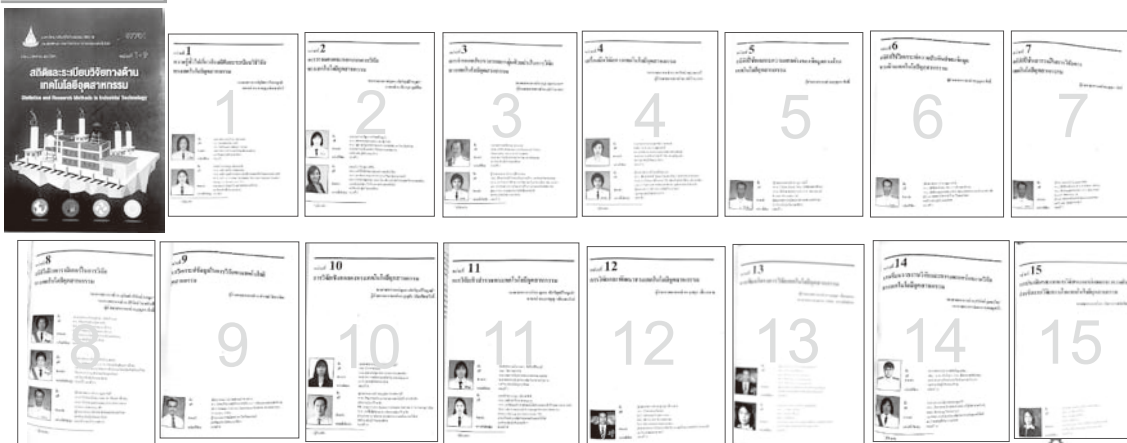


Printed Learning media Format

Textbook

has 15 study units, which integrated all contents concerning the subjects.

- 1 study unit contains 60 pages, allowing the student to finish within 18 hours or one week



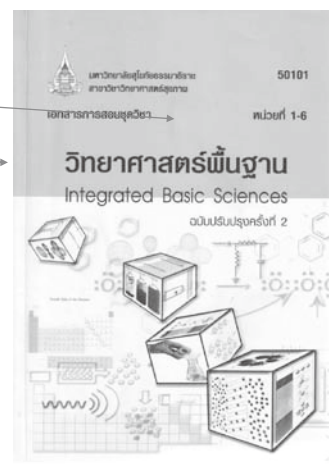
SciTech

Textbook in STOU styles



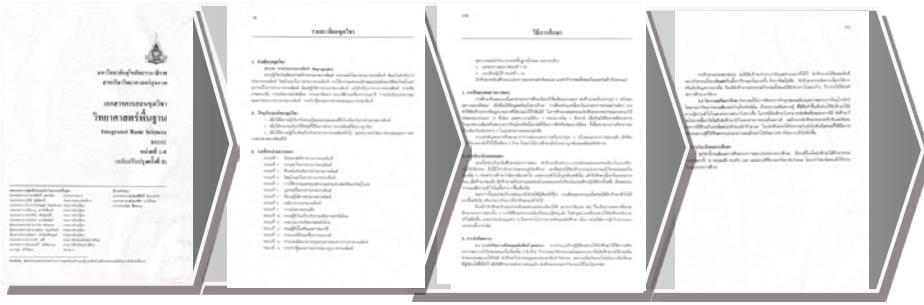
Study unit no.

Subject Title

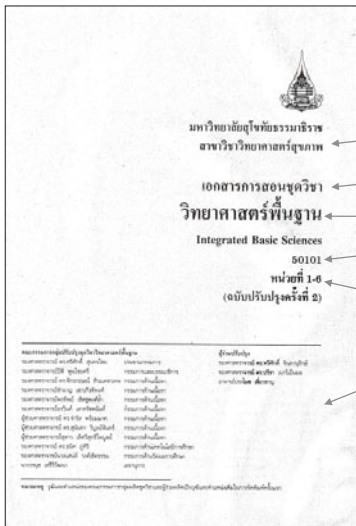


SciTech

Textbook in STOU styles For Self Learning

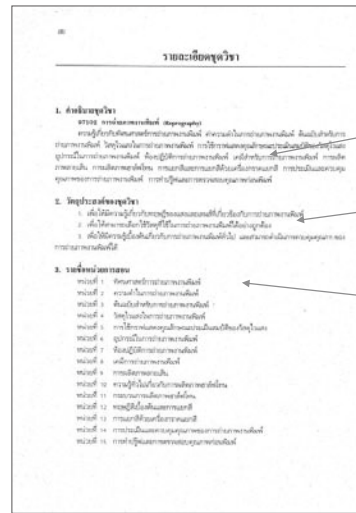


Textbook in STOU styles For Self Learning



School
Textbook
Subject Title
Subject code
Study unit no.

Lists of Course team

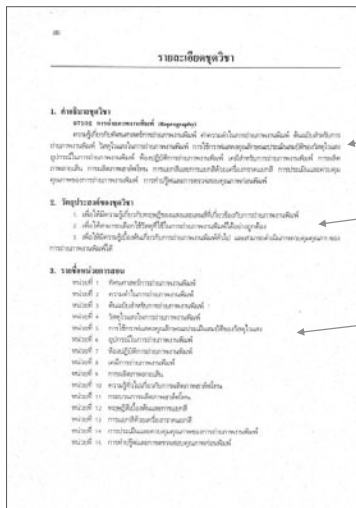


Subject description

Subject objective

15 Study units

Textbook in STOU styles For Self Learning



Subject description

Subject objective

15 Study units

Textbook in STOU styles

For Self Learning

What are in study unit plan ?

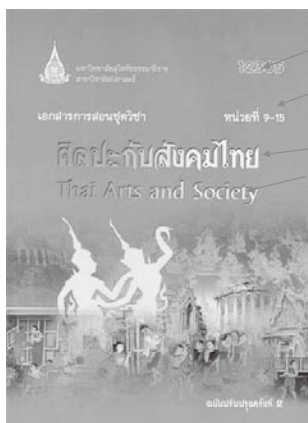
- Study Concept in each study unit & each part: to give the idea of the subject in each unit before reading the contents
- Objectives of each study unit, part and topic: emphasizing on objective progress after reading.
- Activities for the students after reading each topic.

Concept mapping needed before writing



Textbook in STOU styles

Book Cover



Subject Code
 Subject Unit
 Subject Title (Thai)
 Subject Title(English)



Color code



Schools/Academic Board

สำนักเทคโนโลยีการศึกษา

Learning media Production Process

VOC from students and collaborative partners

18 months before semester starts

Schools/Academic Board

- appoint core team
- writing learning contents
- design content outline/learning process
- design evaluation tools

- approve the textbook writers' qualification

University Press

- publish textbook
- Assignment
- Workshop/Intensive workshop/Tutorial
- before learning
- during learning
- after learning

Education Technology

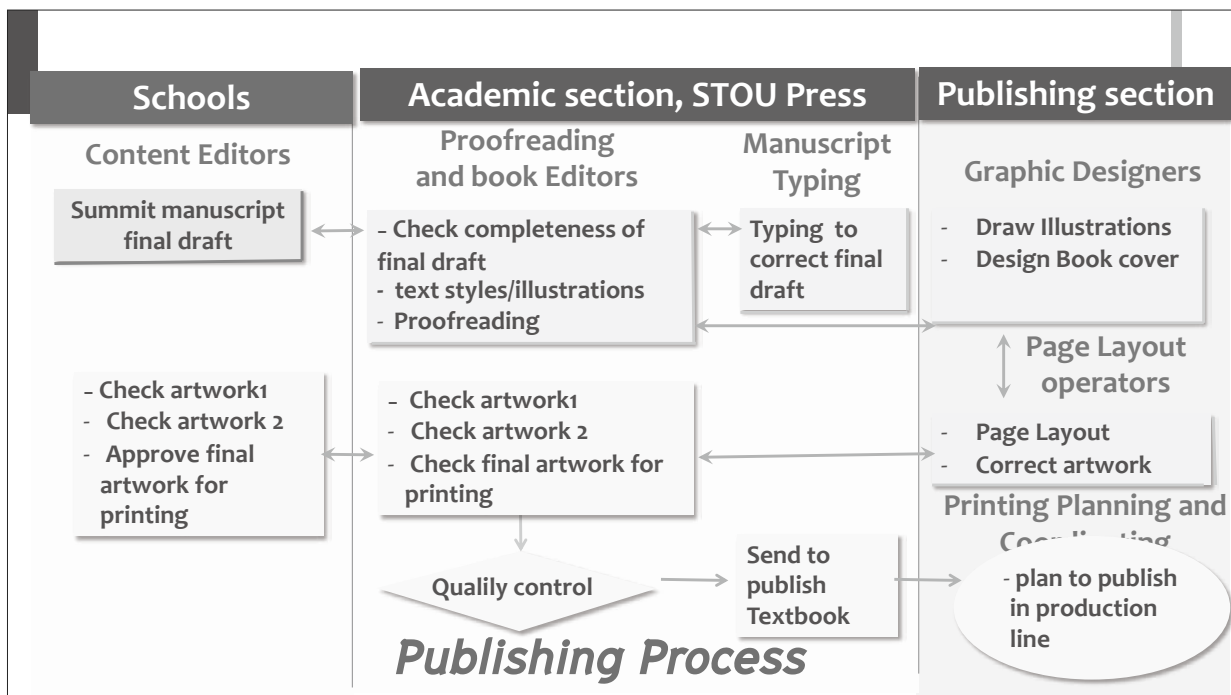
- Produce e-media
 - >radio programme
 - >TV programme
 - >VCD/DVD
 - > e-Learning
 - > e-Tutorial
 - > Facebook live
 - > you tube
 - > etc.

Education Service

- Deliver Learning Media
- KPI**
- % students receiving learning media before semester start
- % subjects that deliver textbooks according to target of 18 months



student



Textbook Editorial Work

Final Check for Publish

- Content Index
- Check Introduction Part
- Check completeness of Final artwork
- Check book cover

Check content completeness

Read manuscript and approve the content accuracy

Check illustrations

Check illustrations referred in the content

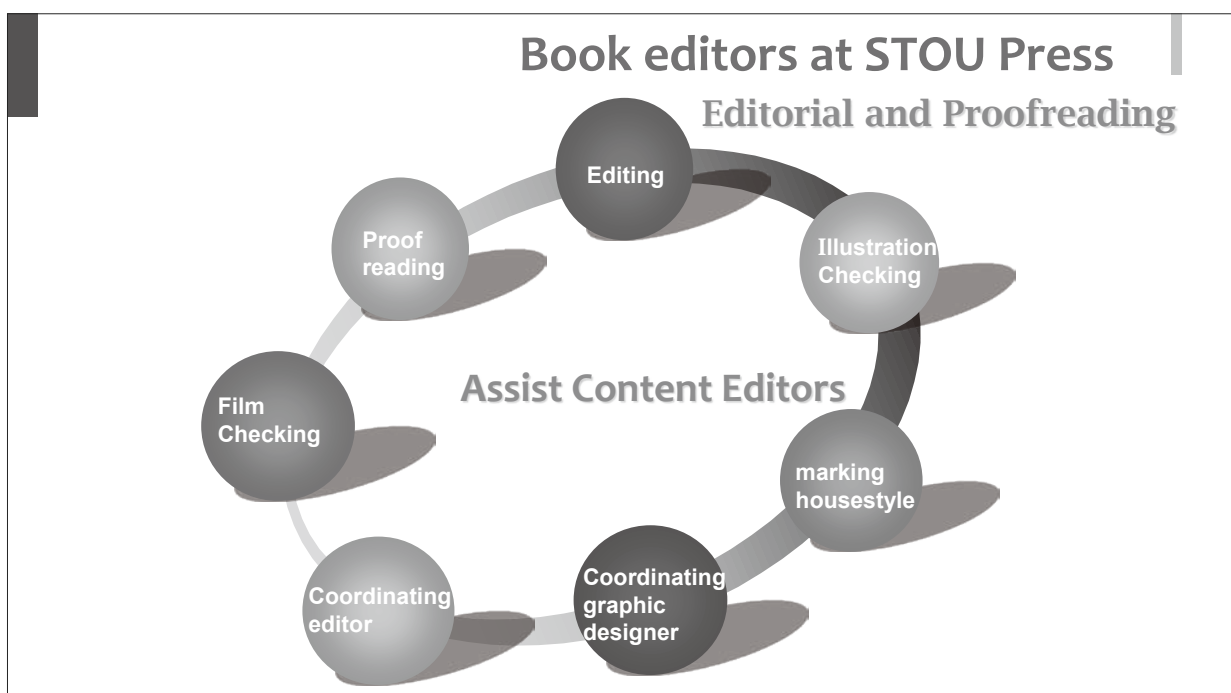
Proofreading and editing

Check language usage correctness, punctuation etc

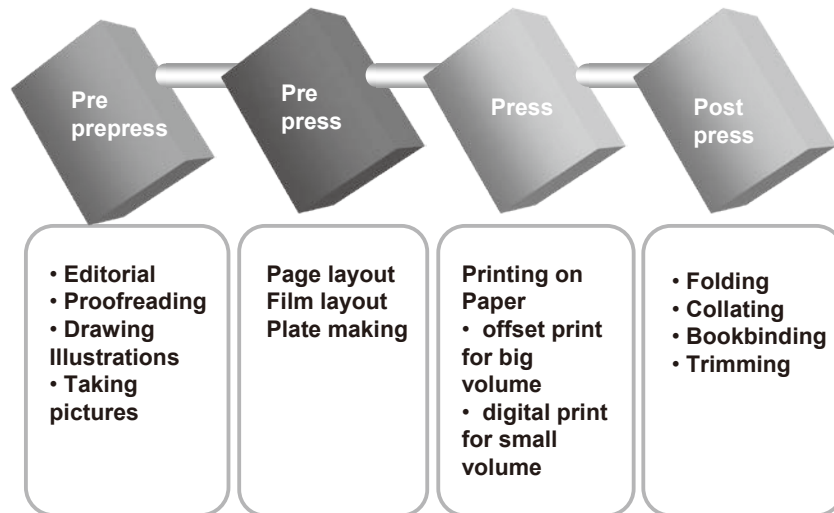
Check Artwork

Check completeness of artwork compared with manuscript

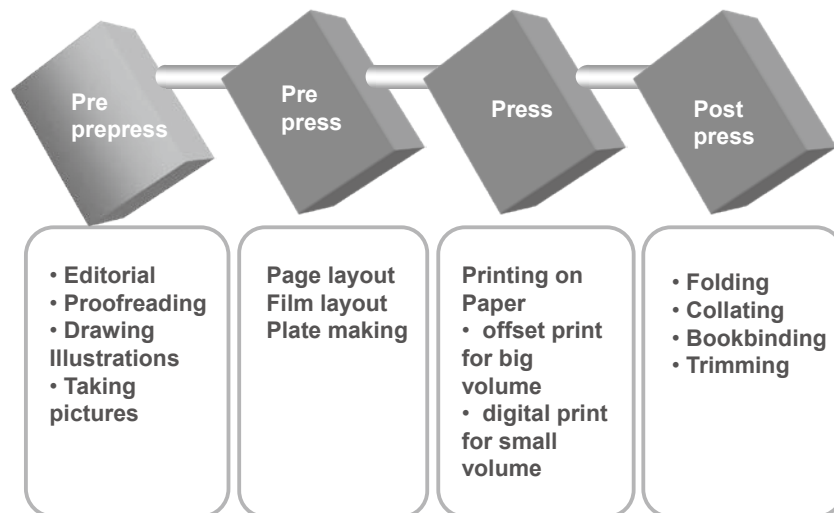
Content Editors



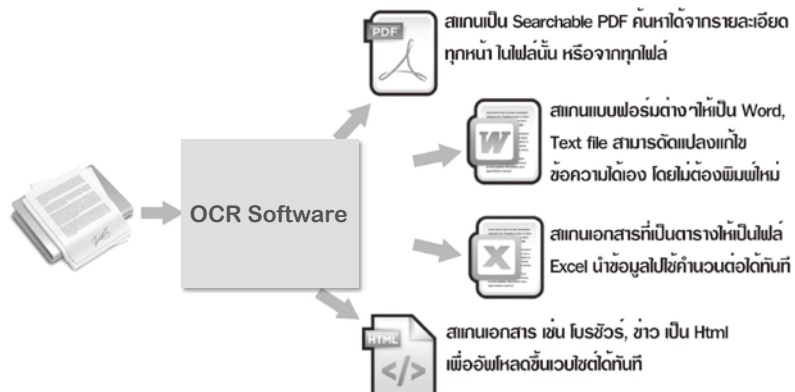
Printing Production Process



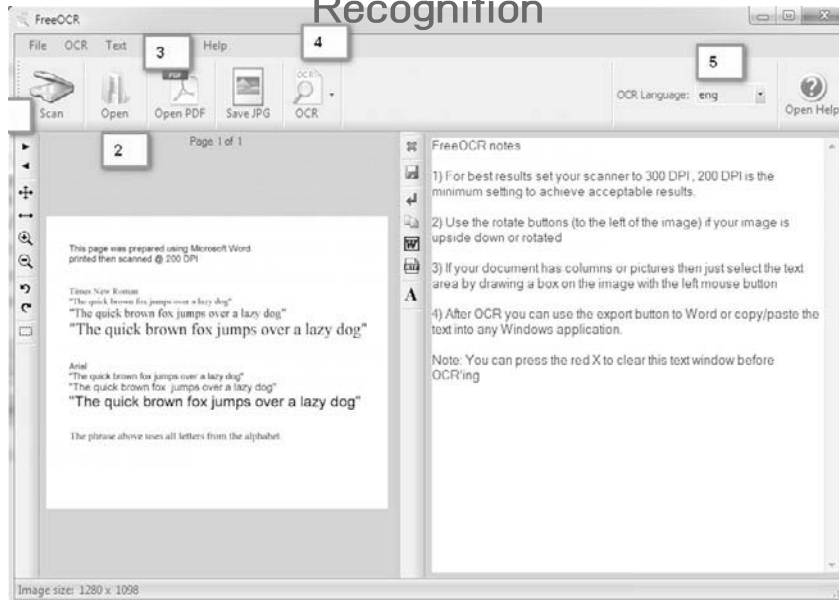
Printing Production Process



OCR: Optical Character Recognition



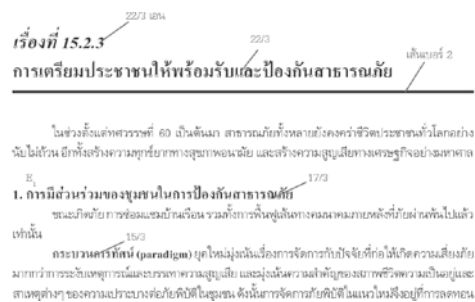
Recognition



Font type for text and Heading

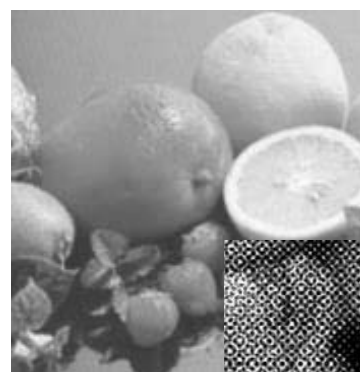
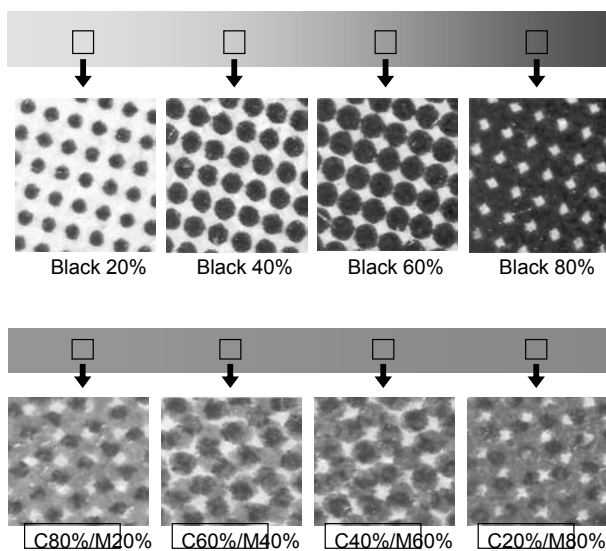
▶ เลือกแบบตัวอักษร

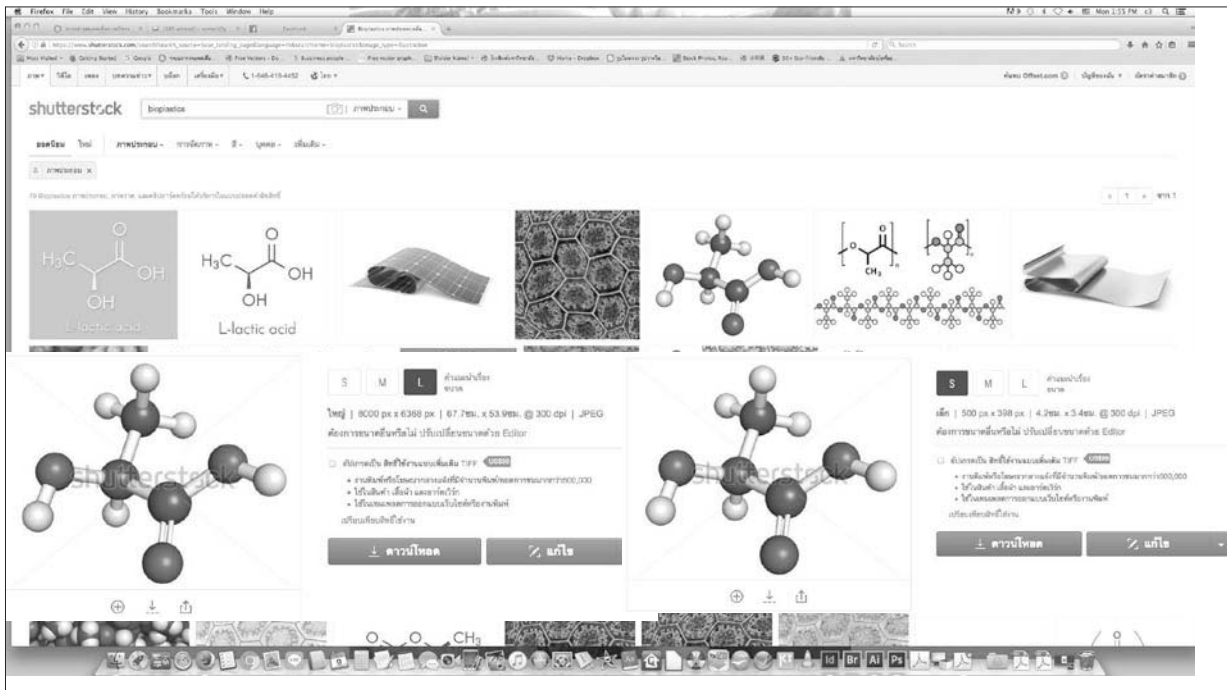
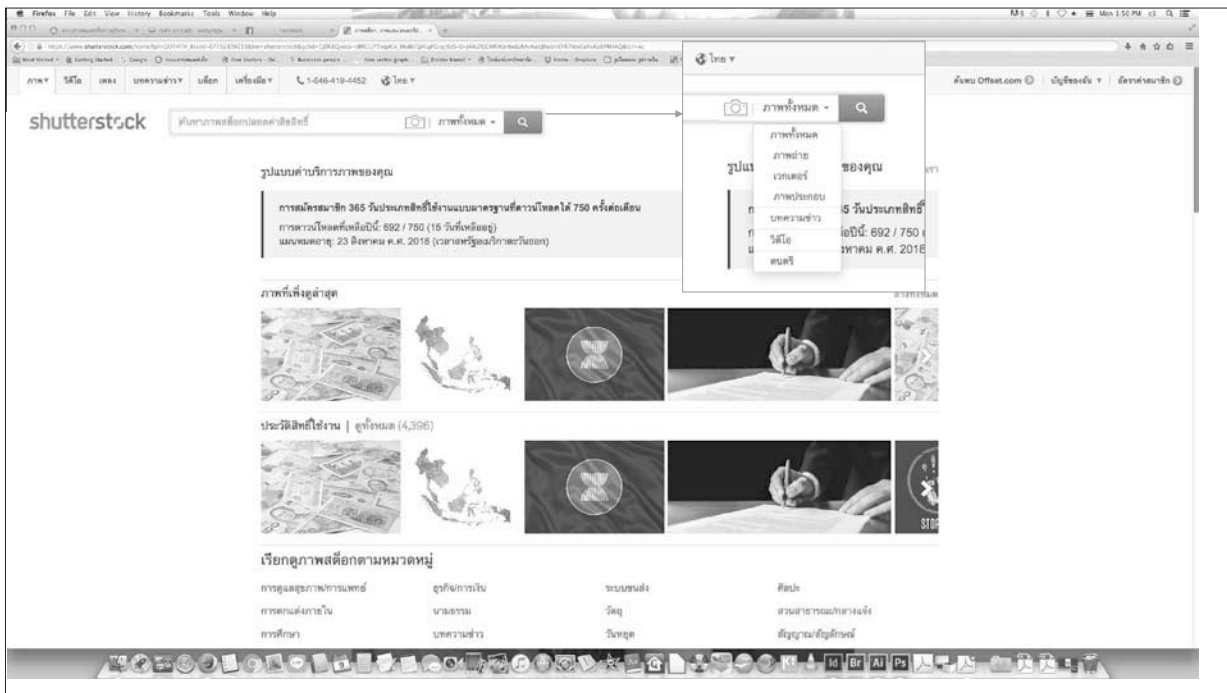
<p>สุโขทัยธรรมมาธิราช</p> <p>สุโขทัยธรรมมาธิราช</p> <p>สุโขทัยธรรมมาธิราช</p> <p>สุโขทัยธรรมมาธิราช</p> <p>สุโขทัยธรรมมาธิราช</p> <p>สุโขทัยธรรมมาธิราช</p> <p>สุโขทัยธรรมมาธิราช</p> <p>ตัวพื้น สำหรับเนื้อใน</p>	<p>สุโขทัยธรรมมาธิราช</p> <p>สุโขทัยธรรมมาธิราช</p> <p>สุโขทัยธรรมมาธิราช</p> <p>สุโขทัยธรรมมาธิราช</p> <p>ตัวเน้น สำหรับหัวข้อ</p>
--	--



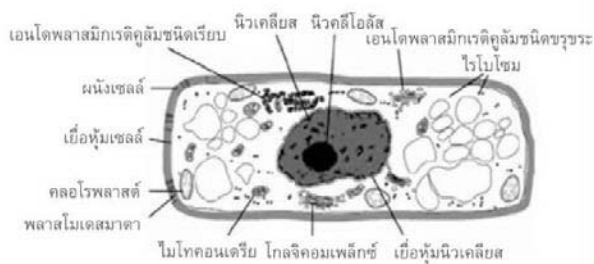
ตัวพื้น ใช้ UPC dilenia
 ตัวเน้น ใช้ UPC Angsana

Illustrations

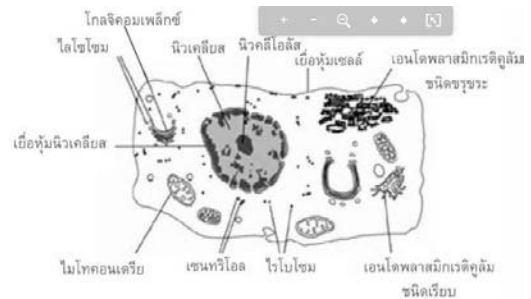




Illustrations

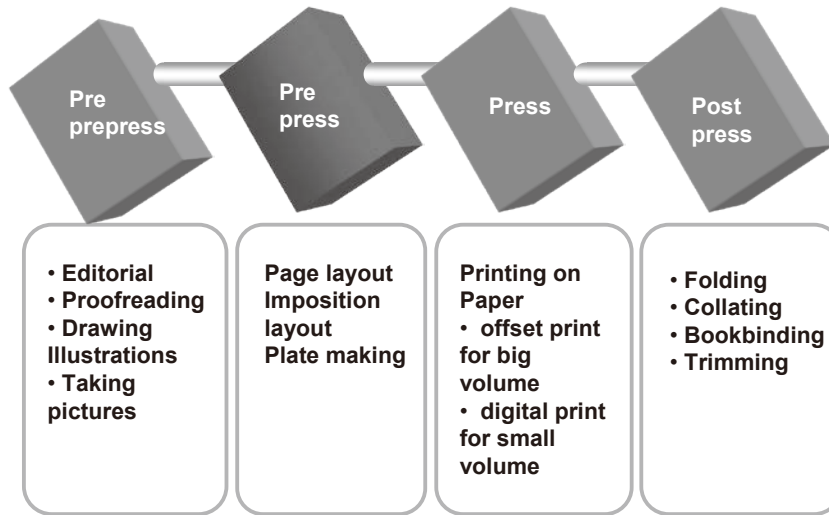


ภาพที่ 2.2 ส่วนประกอบของเซลล์พืช



ภาพที่ 2.3 ส่วนประกอบของเซลล์สัตว์

Printing Production Process



Prepress Technology for Textbook production



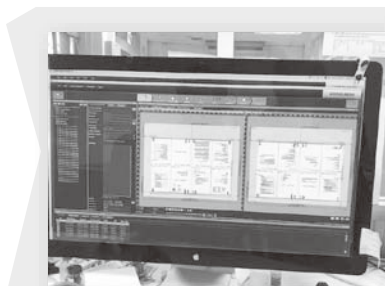
Macintosh Computer
Photoshop
Illustrator
InDesign



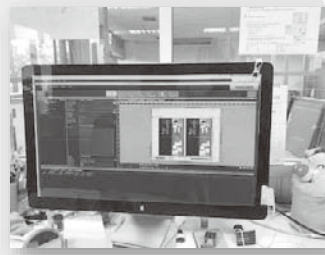
Inkjet Proofer



เทคโนโลยีในกระบวนการจัดพิมพ์เอกสารการสอน



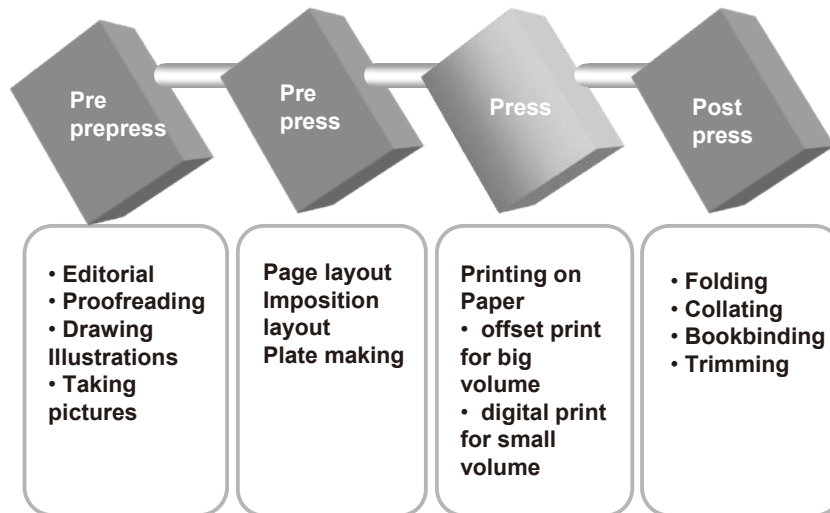
Macintosh
Signa station
Computerized Imposition



Heidelberg Computer to
Plate system

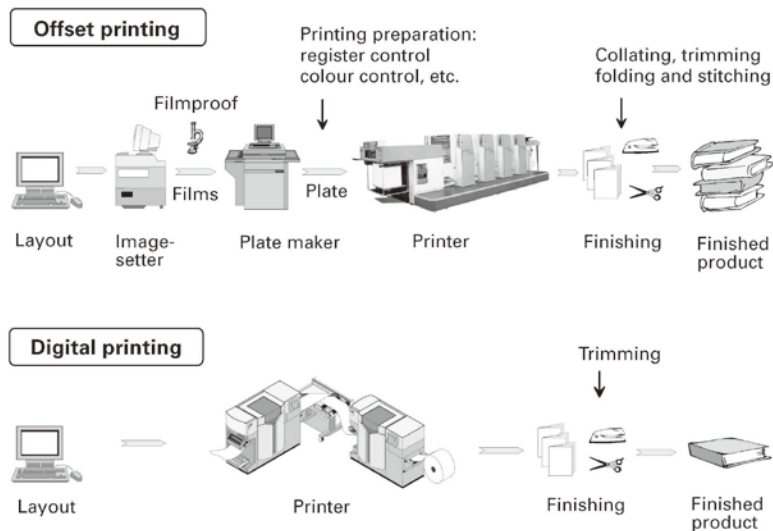


Printing Production Process



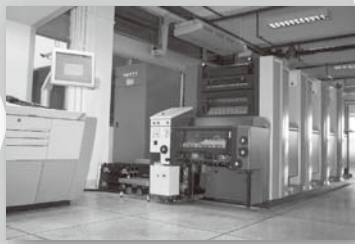
SciTech

Offset printing vs Digital printing



SciTech

เทคโนโลยีในกระบวนการจัดพิมพ์เอกสารการสอน



Offset Printing Machine
(perfecting /four colour
print unit)



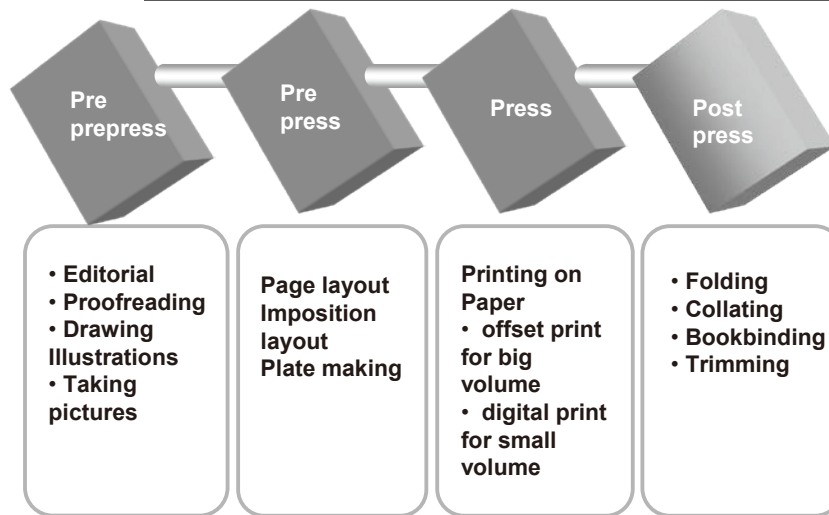
Automatic Paper Folder



Automatic Collating Machine

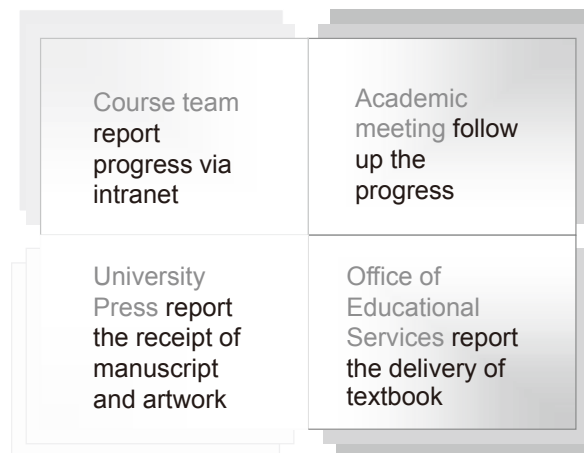
SciTech

Printing Production Process



SciTech

Tracking Progress in textbook production



SciTech

Tracking Progress in textbook production

<http://printing.stou.ac.th>



SciTech

Tracking Progress in textbook production

ข้อมูลผู้รับ การจัดการการผลิตสื่อการเรียน

ฉบับที่ : 9343
 ชื่อผู้รับ : การจัดการการผลิตสื่อการเรียน
 หน่วยงาน : สำนักวิชาศึกษาศาสตร์
 ประเภท : สำนักวิชาศึกษาศาสตร์
 สาขาวิชา : สาขาวิชาศึกษาศาสตร์
 ระดับการศึกษา : ปริญญาตรี
 ปีการศึกษา : 2/2559

ประเภท	หน่วยที่														
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
เอกสารสอน	A4	A5	A5	A4	A5	A4	A4	A6	A5	A5	A4	A4	A5	A4	A4
แบบฝึกหัด	A4	A4	A4	A4	A4	A4	A4	A4	A4	A4	A4	A4	A4	A4	A4

ข้อมูลหน่วยที่ : ข้อมูลเชิง : 31 หน่วยวิชา 3 An วิชาใช้ n Supplement

สถานะการผลิต

ประเภท	ข้อมูลเอกสาร				
	เล่มที่	หน่วย	จำนวนเล่ม	วันที่เริ่ม	วันที่จบ
เอกสารสอน	2	8-15	384	09/02/2560	04/03/1960
เอกสารสอน	1	1-7	376	23/02/2560	
แบบฝึกหัด		1-15	72	31/03/2560	21/04/2560

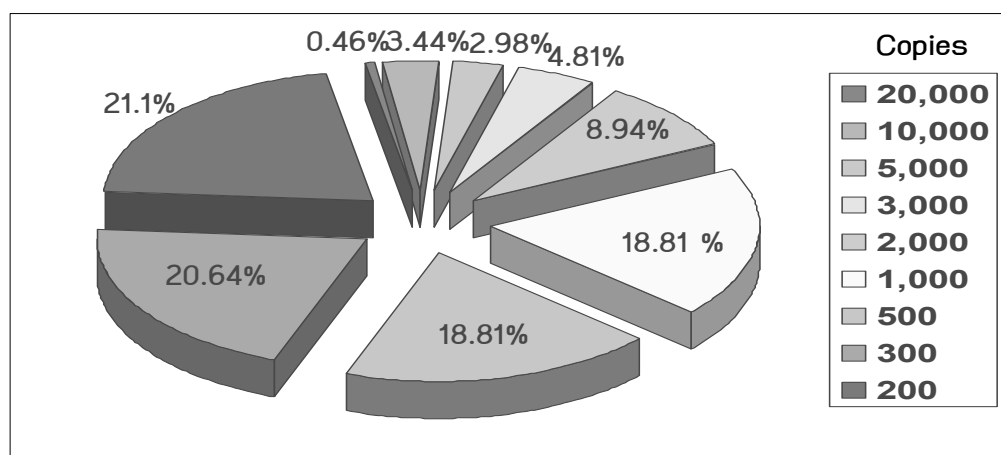


Trends in textbook production

- More curriculum affect number of students per subject decreases; reduce the print volume per subject
- Curriculum is needed to revise every 5 years; do not print textbook to stock more than 5 years.
- Break even point for textbook publishing reduce from 500 copies to 200 copies
- Digital publishing has more important role in production form pre-press to printing
- E-learning and E-book is a must in near future



Textbook copies per subject



ebook.stou.ac.th/detail/24872/วิทยาศาสตร์เพื่อการผลิตพืช

STOU e-Book
 สื่การศึกษา มหาวิทยาลัยสุโขทัยธรรมาธิราช
 ebook.stou.ac.th

stou press (เอกสารเรียน)
 ค้นหา

ปริญญาตรี บัณฑิตศึกษา หนังสืออื่นๆ Web Board วอชิงเจอร์หนังสือ ติดต่อเรา

หน้าแรก > ปริญญาตรี > เอกสารการสอน > สาขาวิชาเกษตรศาสตร์และสหกรณ์ > 93335 > วิทยาศาสตร์เพื่อการผลิตพืช

93335 วิทยาศาสตร์เพื่อการผลิตพืช

รหัสชุดวิชา: 93335
 ชื่อ: วิทยาศาสตร์เพื่อการผลิตพืช
 หน่วยที่: 2
 สาขาวิชา: สาขาวิชาเกษตรศาสตร์และสหกรณ์
 ผู้แต่ง: อาจารย์อุบลภักดิ์ นิมา
 ราคา: 0 บาท

เปิดอ่านหนังสือ

(แสดงความคิดเห็น)

ผู้หนังสือของเว็บ
ปริญญาตรี
 เอกสารการสอน
 สาขาวิชาศิลปศาสตร์
 สาขาวิชาวิทยาศาสตร์
 สาขาวิชาวิทยาศาสตร์
 สาขาวิชาศึกษาศาสตร์
 สาขาวิชาวิทยาศาสตร์สุขภาพ
 สาขาวิชาเกษตรศาสตร์

Screen Shot 2561-...p... Screen Shot 2561-...p... 2-0102-6-Step-Pr...pptx 2-0102-6-Step-Pr...pptx 2-0113-Chevron-...pptx Show all

1:28 AM 7/11/2018

ebookstou.org/view/00000002400002487253990/index/#p=1

STOU e-Book

93335
 เอกสารการสอนชุดวิชา หน่วยที่ 2
วิทยาศาสตร์เพื่อการผลิตพืช
Science for Crop Production

Screen Shot 2561-...p... Screen Shot 2561-...p... 2-0102-6-Step-Pr...pptx 2-0102-6-Step-Pr...pptx 2-0113-Chevron-...pptx Show all

1:27 AM 7/11/2018

ebookstou.org/view/00000002400002487253990/index/#p=24

STOU e-Book

Screen Shot 2561-...p... Screen Shot 2561-...p... 2-0102-6-Step-Pr...pptx 2-0102-6-Step-Pr...pptx 2-0113-Chevron-...pptx Show all

1:30 AM 7/11/2018

おわりに

10月末の3日間、熱帯地方のタイにしては比較的涼しい季節に、スコータイ・タマティラート大学（STOU）を訪問し、大学の運営、教育・研究、教材開発を含む多領域について包括的な聞き取り調査を行った。事前に本学側から依頼した詳細な調査希望内容に対応してくれた STOU 側の協力により、綿密なスケジュール調整と関連資料の準備がされていたため、3日間の訪問日程を有意義にこなすことができた。

STOU はタイを代表する公開大学で、遠隔教育を実施しており、日本の放送大学と共通する部分も多いが、違いもある。

大学審議会担当副学長代理である Somporn 博士から、タイでは近年人口の高齢化が急速に進んでおり、加えて成人教育市場での高等教育機関間の競争が生じているため、過去10年間に STOU の入学者数が半減したとの報告があった。この傾向は本学と通じるものがある。STOU は、この動向に危機感を抱き、大学改革委員会を立ち上げ、その小委員会では「遠隔教育に関する関係者の認識とニーズ」を調査するため、顧客である在学生のインタビューとプロフィール解析を実施しており、これに基づいて様々な改革が提案されている。

STOU の教育放送制作センターは、本学の施設を参考に設計されたとのことである。そのためか、スタジオの作りは本学のものとうりふたつで、ビデオカメラ等の機器類も日本製が使われており、あたかも本学にいるような錯覚を覚えた。

他方、違う部分としては、学生の年齢が本学より若く、有職者が大部分を占めていることが挙げられる。また、教員の平均年齢も若く、研究開発では、若手研究者の研究を奨励することで大学の評価を高めようとしている。紹介された研究テーマは実践的なものが多く、遠隔教育の方法論や技術に関する研究が主流であるとの印象を受けた。

2日目の午前中には、STOU 本部から1時間半ほど離れたナコーン・ナヨーク地域遠隔教育センターを訪問した。地域遠隔教育センターは、近隣に在住する STOU の学生を集めるために様々なサービスを提供しており、学生のサークル活動の場としても活用されている。本学の学習センターと異なる点として、学生のニーズに対応して実施する、PC を用いたウォークイン試験が地域遠隔教育センターで実施されているが、筆記試験の会場とはなっていない。

STOU では、タイ国外の学生にも遠隔教育を提供しており、試験はプロクターを使って大使館や領事館で実施されている。

到着日が日曜だったにも関わらずスワンナプーム国際空港での出迎えがあり、滞在中は毎日のホテルから本部キャンパスや地域遠隔教育センターへの送迎、最終日の空港見送りに至るまで、STOU の国際協力担当課には大変お世話になった。今回の訪問では、遠隔教育の取組や研究活動について学ぶところも多かった。今後も、本学と STOU の間で、研究と教育についての交流が続くことを期待する。

（三輪眞木子記）

資料

- ・訪問スケジュール
- ・一般事項比較表

資料：訪問スケジュール

日時	活動内容	場所
2018年10月29日（月）		
9:00 - 10:00	副学長代理によるプレゼンテーション - STOU の概要	STOU 本部 アカデミックビル
10:00 - 12:00	副学長代理によるプレゼンテーション - STOU の人的資源管理	アカデミックビル
12:00 - 13:00	昼食	セミナービル
13:30 - 14:00	教育放送制作センター (EBPC)の視察	EBPC
14:00 - 15:00	研究開発機関によるプレゼンテーション - Institute for Research and Development	アカデミックビル
18:00	夕食会	

日時	活動内容	場所
2018年10月30日（火）		
8:30 - 10:30	ナコーン・ナヨーク県へ移動	
10:30 - 12:00	ナコーン・ナヨーク地域遠隔教育センターの視察	地域遠隔教育センター
12:00 - 13:30	ノンタブリ県へ移動	
13:30 - 14:30	昼食	
14:30 - 15:30	学務局によるプレゼンテーション - Office of Academic Affairs	STOU 本部 アカデミックビル

日時	活動内容	場所
2018年10月31日（水）		
9:30 - 10:30	継続教育局によるプレゼンテーション - Office of Continuing Education	トリソンビル
10:30 - 12:00	教育サービス局によるプレゼンテーションと視察 - Office of Educational Services	ポリファンビル
12:00 - 13:00	昼食	セミナービル 1
13:00 - 13:30	学長代理への表敬訪問	アカデミックビル
13:30 - 14:30	STOU プレスの視察	ポリファンビル
14:30 - 15:30	「放送大学の教育システム」三輪教授、辻准教授、 神課長補佐によるプレゼンテーション	ポリファンビル
15:30 - 16:00	科学技術学部長によるプレゼンテーション - Printed Learning Material Production	ポリファンビル
16:00	空港へ移動	

資料：一般事項比較表

大学名 (英語名)	放送大学 The Open University of Japan	スコタイ・タマティラート 公開大学 Sukhothai Thammathirat Open University
設立	1983年	1978年
在籍学生数 (2018年)	88,615名 (うち全科生 57,184名)	64,205名 (学部全科生・修士全科生のみ)
教職員数 (非正規含む) (2018年4月)	3,310名	2,336名
予算(年度) (うち国政府の助成%)	約147億2600万円(2017) (52.9%)	円換算値: 約70億5600万円(2016) (47%)
授業料 (典型的な学士号取得)	約71万円	約9万円以上
本部所在地	首都圏(千葉県)	首都圏(ノンタブリ県)
本部以外の施設	学習センター 50 サテライトスペース 7	地域遠隔教育センター 10 教育サービスセンター 77
出願要件	(学士) 高校卒業か同等以上の学力 (修士) 学士号取得か同等以上の学力 (博士) 修士号取得か同等以上の学力 (科目受講) 15才以上	(学士) 高校卒業か25才以上で 職歴3年以上の者 (修士) 学士号取得 (博士) 修士号取得 (科目受講) 制限なし
入学時期	(学士) 年2回(4月・10月) (修士・博士) 4月 (科目受講) 年2回(4月・10月)	(学士) 年2回(8月・2月) (修士・博士) 年2回(8月・2月) (科目受講) 不定期
利用メディア	TV、ラジオ、インターネット、 CD、DVD	TV、ラジオ、インターネット、 CD、DVD
学生サポート施設	学習センター、学生サポートセン ター、障がいに関する学生支援相談 室、ハラスメント相談窓口等	本部教育サービス局(障がい学生対 応含む)、地域遠隔教育センター、 教育サービスセンター、ウェブ&電 話相談窓口等
科目(コース)数 (2018年)	放送授業: 学部288科目、院68科目 オンライン授業: 学部18科目、 院20科目	学部学士課程 1,051コース 大学院修士課程 536コース 大学院博士後期課程 56コース
面接授業 (2018年)	各学習センター、サテライトスペース で3,270科目実施	放送授業の付加として地域遠隔教育 センターで約20科目実施
単位認定試験会場	学習センター等	国内: 本部、地域遠隔教育センター 及び教育サービスセンター 海外: タイ王国大使館・領事館
単位認定試験時期	年2回固定 (7月下旬~、1月下旬~)	(学士・科目受講) 年3回固定(1月、7月、11月) (修士・博士) プログラムによる
図書館の蔵書 (2018年現在)	・本部図書館 約35万冊 ・Eブック 約7.2万タイトル	・本部図書館 約20.8万冊 ・Eブック 約3,600タイトル

編集・著作	放送大学 総務部総務課 国際連携係 〒261-8586 千葉県美浜区若葉 2-11 Tel : 043-276-5111 E-mail : kokusai@ouj.ac.jp URL : http://www.ouj.ac.jp/
報告書発行	2019年2月



สำนักบริการการศึกษา
Office of Educational Services

**Sukhothai Thammathirat
Open University**